

**座間市の子ども・子育てに関する調査
結果速報**

**平成31年3月
座間市**

目次

I 調査の目的	1
II 調査概要	1
III 本資料の見方	1
IV 集計結果速報	2
速報のポイントまとめ	2
1. お子さんご家族の状況	4
2. 保護者の就労状況	9
3. 平日の幼稚園、保育園、認定こども園などの利用	20
4. 地域の子育て支援事業の利用	31
5. 日曜日、祝日、夏休みなどの幼稚園、保育園、認定こども園などの「定期的」な利用	33
6. 病気の際の対応	36
7. 幼稚園、保育園、認定こども園などの不定期の利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用	40
8. 放課後の過ごし方	44
9. 座間市の子育ての環境や支援など	50

I 調査の目的

本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向けて、次年度（平成31年度）に「第2期座間市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。（計画期間：2020年度～2024年度）

本調査は、計画の策定にあたり、子育て中の市民の現状や意見、子育て支援に関するニーズなどを把握し、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討に利用することを目的として実施したものです。

II 調査概要

- 調査地域：市全域
- 調査対象者：
市内在住の未就学児（以下「未就学」という。）
市内在住の小学校低学年児童（以下「低学年」という。）
- 調査期間：平成30年12月10日（月）～平成30年12月28日（金）
- 調査方法：郵送による配布、回収
- 調査票の回収状況：

種別	配布数	回収数	無効票	有効回収数	有効回収率
未就学	3,000	1,678	4	1,674	55.8%
低学年	1,500	721	1	720	48.0%
合計	4,500	2,399	5	2,394	53.2%

【参考】前回（平成25年度）調査の回収率 未就学38.3%、低学年42.1%

III 本資料の見方

- 本調査の中から、主な設問（自由記述による設問と数値を入力する一部の設問を除く）の集計結果を速報するものです。
- 回答結果の割合「％」は回答者数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）の設問の一部は、合計値が100.0%になるよう調整しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 「不明・無回答」が比較的多い設問については、「不明・無回答」を除いて「％」を計算しています。
- 図表中の「N(number)」は、集計対象となった回答者数（あるいは回答者を限定する設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 図表等にある前回調査とは、本市が平成25年度に実施した第1期計画策定時の調査です。
- 図表等にある「未就園児」とは、20ページ(1)【未就学 問13】で、現在、幼稚園、保育園、認定こども園などを「定期的」に「利用していない」と回答した方です。

Ⅳ 集計結果速報

速報のポイントまとめ

- 未就学では、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」という家庭が約2割(19.5%)で、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」という家庭を含めると、全体の約7割となっています。みてもらえる人が「いずれもない」という家庭は約2割(18.4%)で、前回調査(平成25年度)と比べて回答率が上昇しています。【7ページ(8)参照】
- 未就学の母親の就労状況は、フルタイム就労の比率が約3割(28.8%)と、前回調査(18.1%)から上昇しています。【9ページ(1)①参照】
- 未就学の家庭類型(保護者の就労状況等で家庭を分類したものは、保護者のいずれかが家事専業という家庭が約4割(40.9%)と最も高く、次いで保護者ともにフルタイムの家庭が約3割(26.0%)と続いています。【11ページ参照】
- 現在働いていない未就学の母親の約9割(85.8%)が今後の就労を希望しており、就労希望者のうち約9割(89.2%)が「パートタイム、アルバイト等」を希望しています。【17ページ(5)・18ページ(7)参照】
- 未就学の家庭で、幼稚園、保育園、認定こども園などを「定期的」に利用していない場合の理由として、「幼稚園、保育園、認定こども園などに空きがない」との回答が約2割(22.3%)で、0歳児に限定すると同回答は約3割(27.9%)となっています。【24ページ(6)・25ページ参照】
- お子さんが【0~2歳のとき】に最も利用したい事業は、「保育園」が約5割(51.0%)と最も高く、次いで「認定こども園」が約2割(17.9%)と続いており、現在未就園の家庭のうち、約3割(30.9%)が「利用する予定はない」と回答しています。【26ページ参照】
- お子さんが【0~2歳のとき】にいずれかの事業の利用を希望している家庭のうち、0歳からの利用希望を持つ家庭が約3割(29.7%)となっています。【26ページ(8)参照】
- 幼稚園、保育園、認定こども園などを市内で選ぶ際に、重視する条件は、立地は「徒歩圏内」が約6割(62.7%)と最も高く、園などの方針や内容は「給食がある」が約7割(69.2%)と最も高くなっています。【29ページ(12)参照】
- 市の事業の認知度は、「ネウボラざまりん(子育て世代包括支援センター)」が22.6%、「保育コンシェルジュ」が15.8%となっています。【31ページ(1)①参照】
- 未就園児(現在、幼稚園、保育園、認定こども園などを「定期的」に利用していない方)で子育て支援センターを利用していない理由は、「利用したいが、近くにない」が約(30.7%)となっています。【32ページ(3)参照】
- 未就学のお子さんの病気の際、病児・病後児保育を「できれば利用したかった」という家庭が約4割(43.8%)で、前回調査と比べて希望率が低下しており、病児・病後児保育を利用したいと思わない理由について、前回調査と比べて「利用方法・利用料がわからない」との回答率が上昇しています。【38ページ(5)・39ページ(6)参照】

- 低学年における児童ホーム利用者の満足度は、満足（満足、やや満足）との評価が約6割（55.3％）で、前回調査から満足度が上昇しています。【45ページ（2）参照】
- 未就学、低学年のいずれも、前回調査と比べて児童ホームの利用希望率が上昇しており、利用を希望している低学年の家庭のうち、約5割（46.2％）が「6年生まで」の利用を希望しています。【46ページ（5）・47ページ（6）（7）・48ページ（8）参照】
- 座間市の子育ての環境や支援への満足度は、満足（満足している、やや満足している）との評価は未就学で21.0％、低学年で17.1％と、不満（やや満足していない、満足していない）との回答率を大幅に下回っており、満足していない理由は、未就学、低学年のいずれも、「公園など子どもの遊び場が不足している」、「子育て支援サービスが充実していない」が上位2つです。【51ページ（3）・52ページ（5）参照】
- 家庭で経済的にできないことは、未就学、低学年のいずれも「学習塾に通わせる」が最上位となっています。【53ページ（8）参照】
- 現在必要としていること、重要だと思う支援等は、未就学では「子どもの就園・就学にかかる費用が軽減されること」が約7割（68.0％）と最も高くなっています。【54ページ（9）参照】
- 今後力を入れていくべき市の子ども・子育て支援策は、未就学は「仕事と子育ての両立のための環境の整備」が約5割（47.9％）、低学年は「地域における子どもの居場所の充実」が約5割（48.1％）とそれぞれ最も高くなっています。【55ページ（10）参照】

1. お子さんご家族の状況

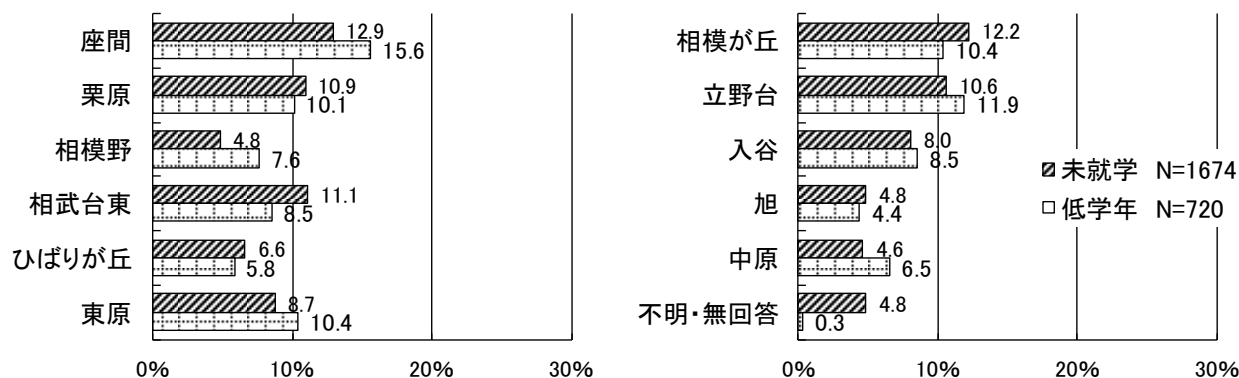
(1)

お住まいの小学校区についてお答えください。(○は1つ)

【未就学 問1】【低学年 問1】

- 未就学は、「座間」が12.9%、「相模が丘」が12.2%とこれらが上位2つで、次いで「相武台東」が11.1%と続いています。
- 低学年は、「座間」が15.6%と最も高く、次いで「立野台」が11.9%、「東原」が10.4%と続いています。

【未就学】【低学年】



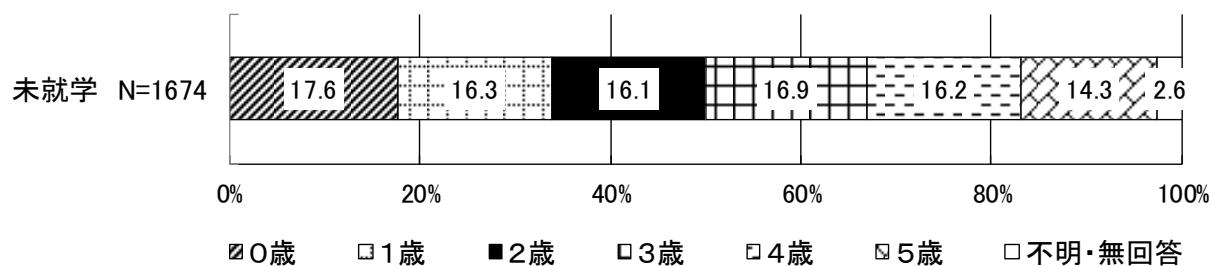
(2)

お子さんの年齢(生年月から算出)と学年

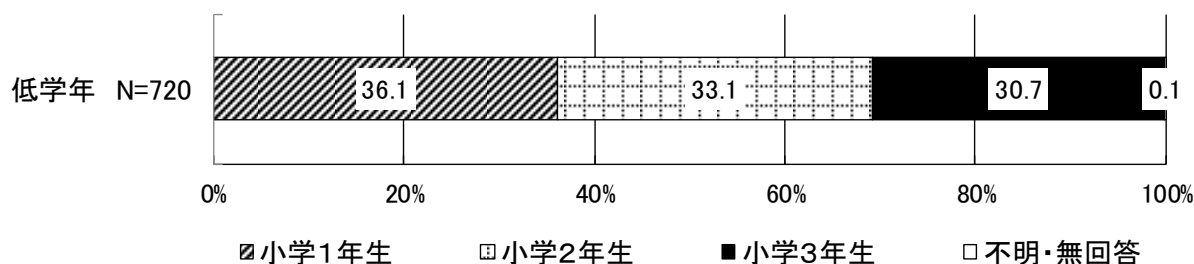
【未就学 問2】【低学年 問2】

- 未就学は、「0歳」が17.6%、「3歳」が16.9%とこれらが上位2つで、次いで「1歳」が16.3%と続いている、2歳以下が50.0%、3歳以上が47.4%となっています。
- 低学年は、「小学1年生」が36.1%、「小学2年生」が33.1%、「小学3年生」が30.7%と続いています。

【未就学】



【低学年】



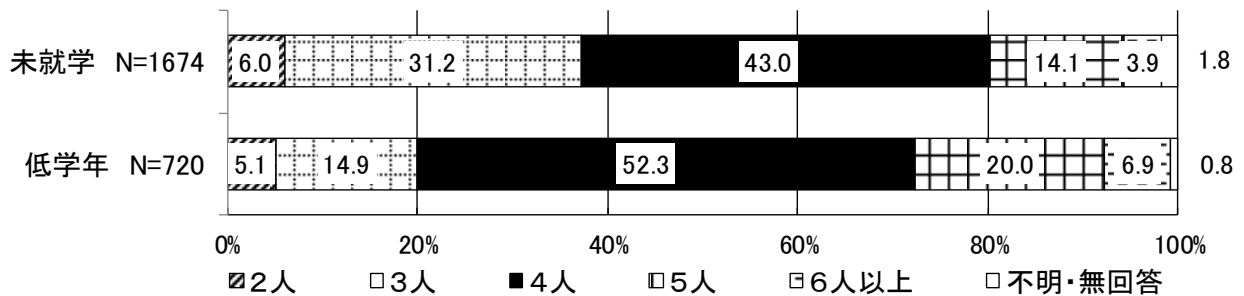
(3)

あなたの世帯の人数は全員で何人ですか。そのうち、お子さんは何人ですか。
【未就学 問3】【低学年 問3】

- 世帯人員は、未就学は、「4人」が43.0%と最も高く、次いで「3人」が31.2%、「5人」が14.1%と続いています。
- 低学年は、「4人」が52.3%と最も高く、次いで「5人」が20.0%、「3人」が14.9%と続いています。
- お子さんの人数は、未就学は、「2人」が45.6%と最も高く、次いで「1人」が37.5%、「3人」が12.8%と続いています。
- 低学年は、「2人」が55.9%と最も高く、次いで「3人」が20.1%、「1人」が18.2%と続いています。

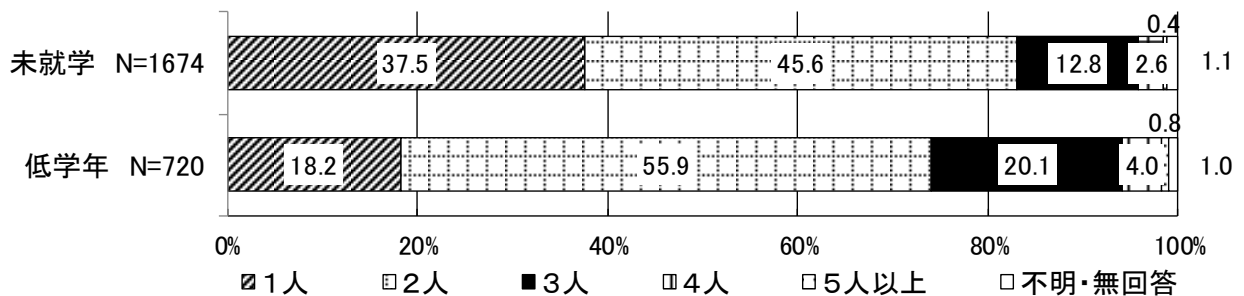
①世帯人員

【未就学】【低学年】



②お子さんの人数

【未就学】【低学年】

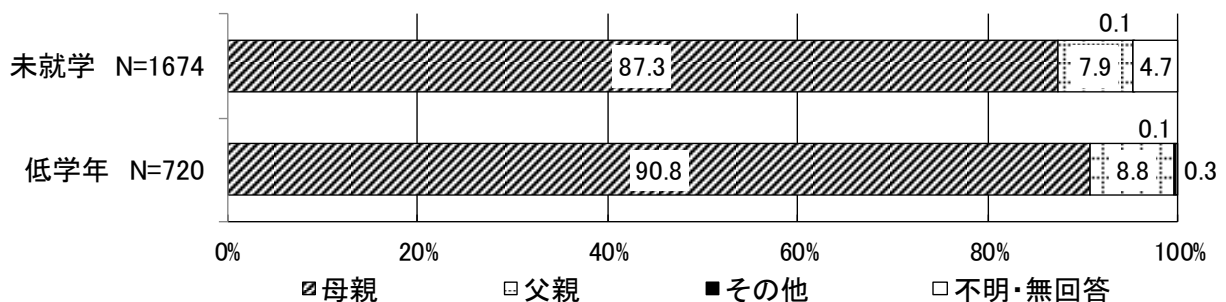


(4)

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(○はいくつでも)
【未就学 問4】【低学年 問4】

- 未就学は、「母親」が87.3%、「父親」が7.9%となっています。
- 低学年は、「母親」が90.8%、「父親」が8.8%となっています。

【未就学】【低学年】

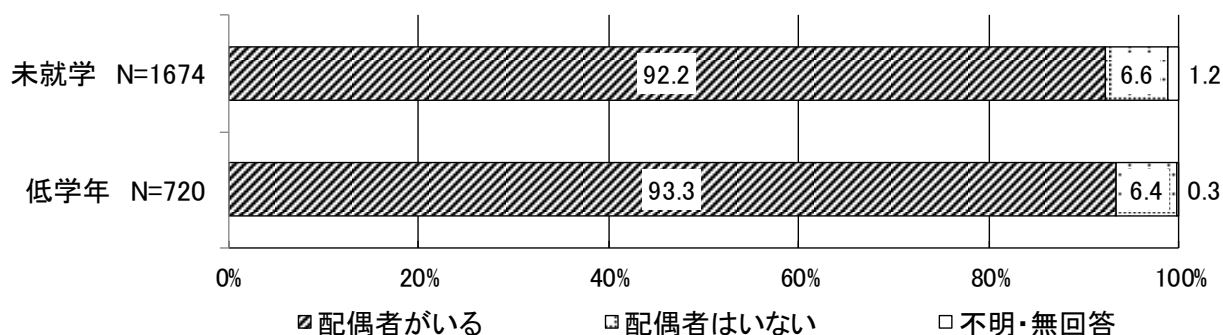


(5)

この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。
(○は1つ)【未就学 問5】【低学年 問5】

- 未就学は、「配偶者がいる」が92.2%、「配偶者はいない」が6.6%となっています。
- 低学年は、「配偶者がいる」が93.3%、「配偶者はいない」が6.4%となっています。

【未就学】【低学年】

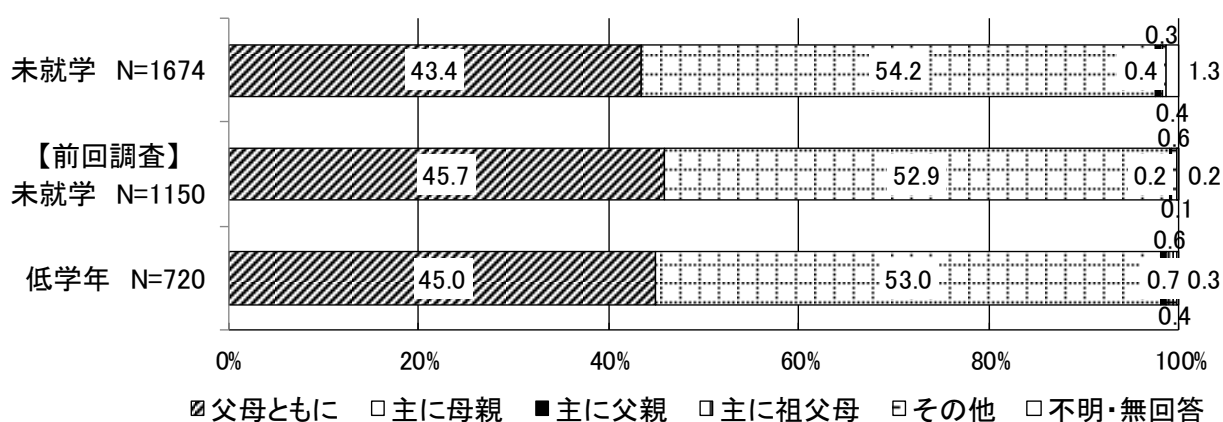


(6)

お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。(○は1つ)
【未就学 問6】【低学年 問6】

- 未就学は、「主に母親」が54.2%と最も高く、次いで「父母ともに」が43.4%、「主に父親」が0.4%と続いており、前回調査(平成25年度)と同様の結果となっています。
- 低学年は、「主に母親」が53.0%と最も高く、次いで「父母ともに」が45.0%、「主に父親」が0.7%と続いています。

【未就学】【低学年】



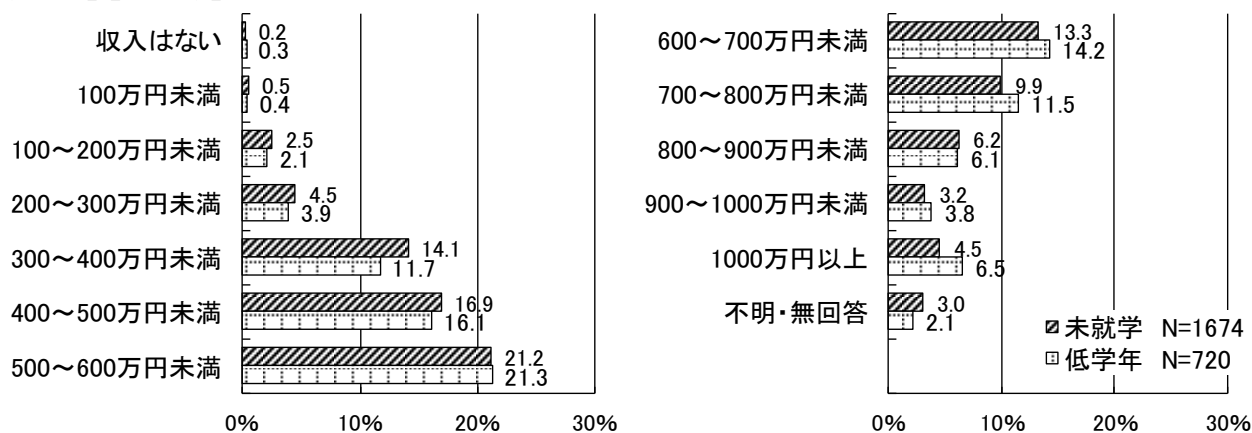
(7)

あなたのご家庭の全員の収入を合わせた「世帯の収入（年間のボーナスを含む手取額）」を教えてください。（○は1つ）

【未就学 問7】【低学年 問7】

- 未就学は、「500～600万円未満」が21.2%と最も高く、次いで「400～500万円未満」が16.9%、「300～400万円未満」が14.1%と続いています。
- 低学年は、「500～600万円未満」が21.3%と最も高く、次いで「400～500万円未満」が16.1%、「600～700万円未満」が14.2%と続いています。

【未就学】【低学年】



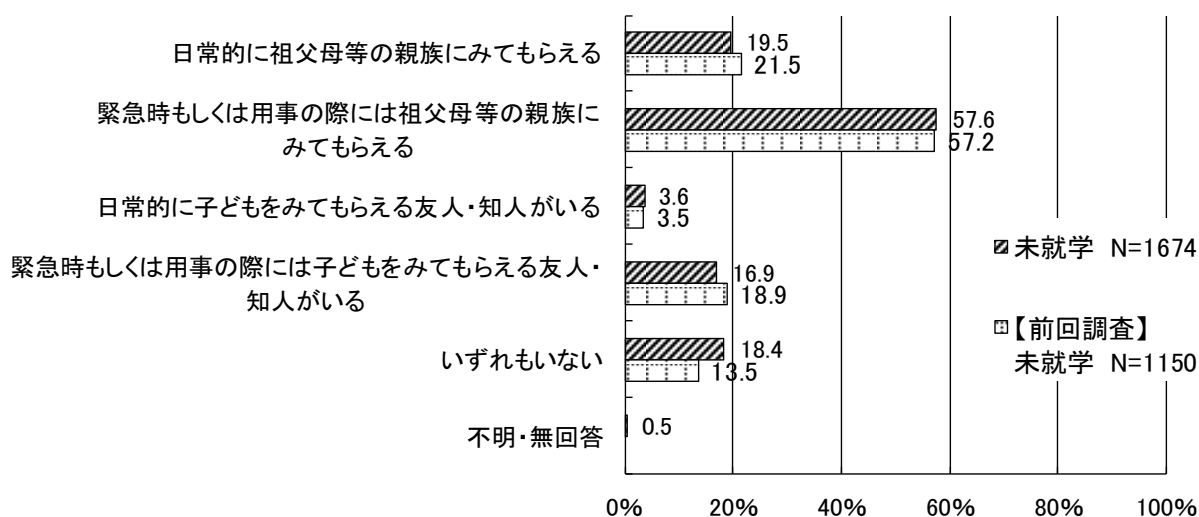
(8)

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも）

【未就学 問8】

- 未就学は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が19.5%と続いています。
- 「いずれもない」は18.4%で、前回調査と比べて回答率が上昇しています。

【未就学】

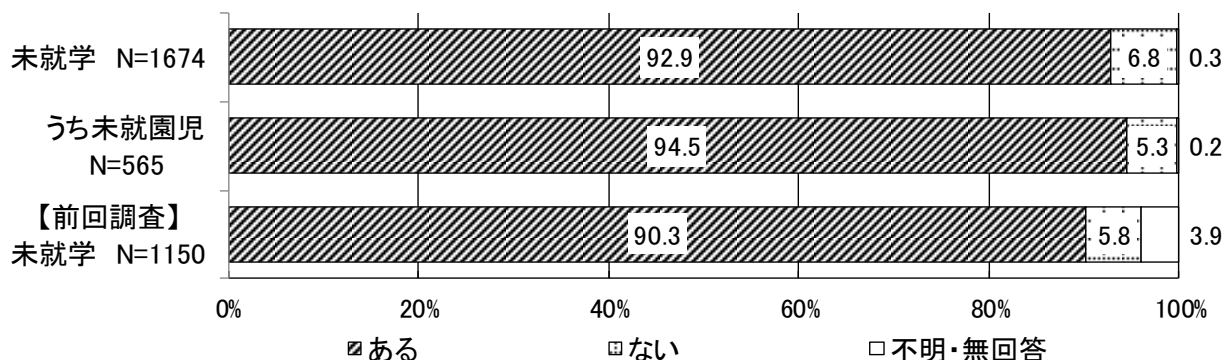


(9)

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。
(○は1つ)
【未就学 問9】

- 未就学は、「ある」が92.9%、「ない」が6.8%となっており、前回調査と同様の結果となっています。
- 未就園児※の場合は、「ある」が94.5%、「ない」が5.3%となっています。
※20ページ(1)【未就学 問13】で、現在、幼稚園、保育園、認定こども園などを「定期的」に「利用していない」と回答した方

【未就学】

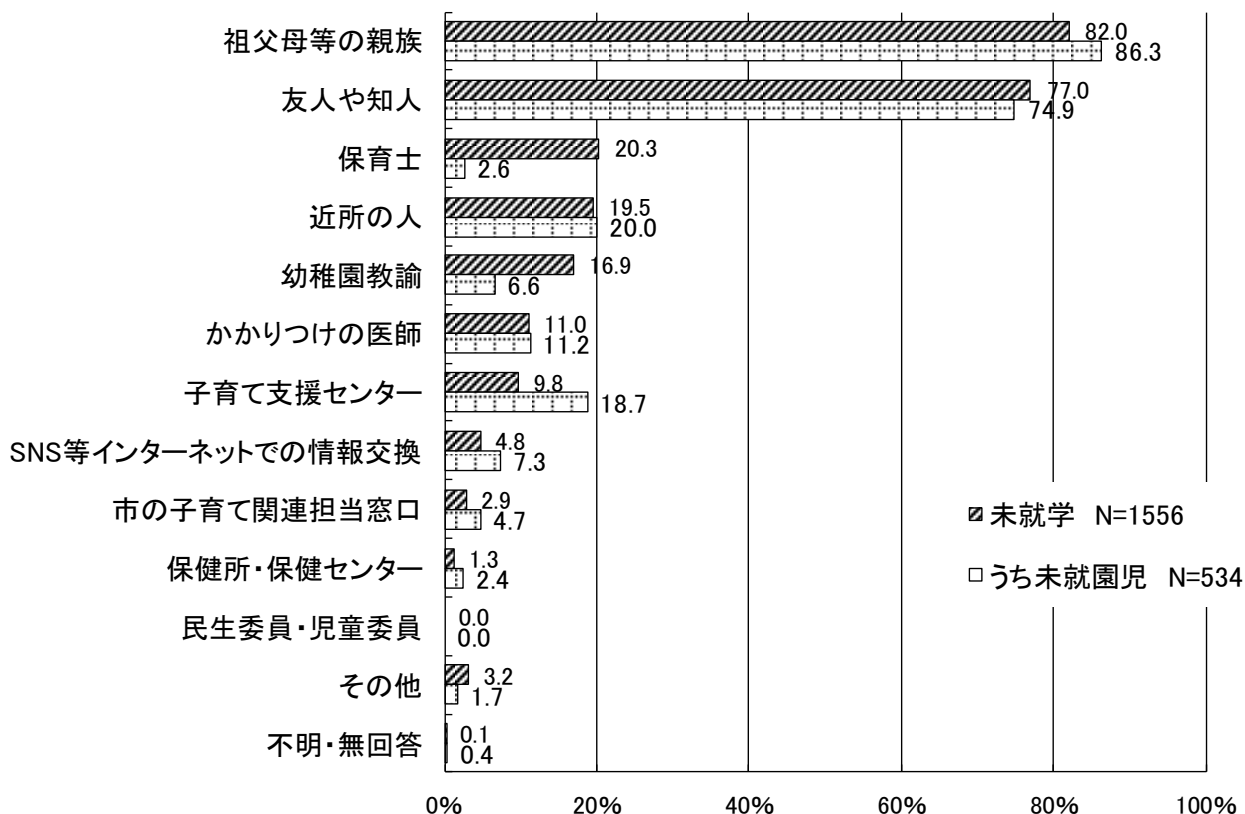


(10)

(9)で「いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問9-1】

- 未就学は、「祖父母等の親族」が82%と最も高く、次いで「友人や知人」が77.0%、「保育士」が20.3%と続いています。
- 未就園児の場合は、「祖父母等の親族」が86.3%と最も高く、次いで「友人や知人」が74.9%、「近所の人」が20.0%と続いており、「子育て支援センター」は18.7%となっています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



2. 保護者の就労状況

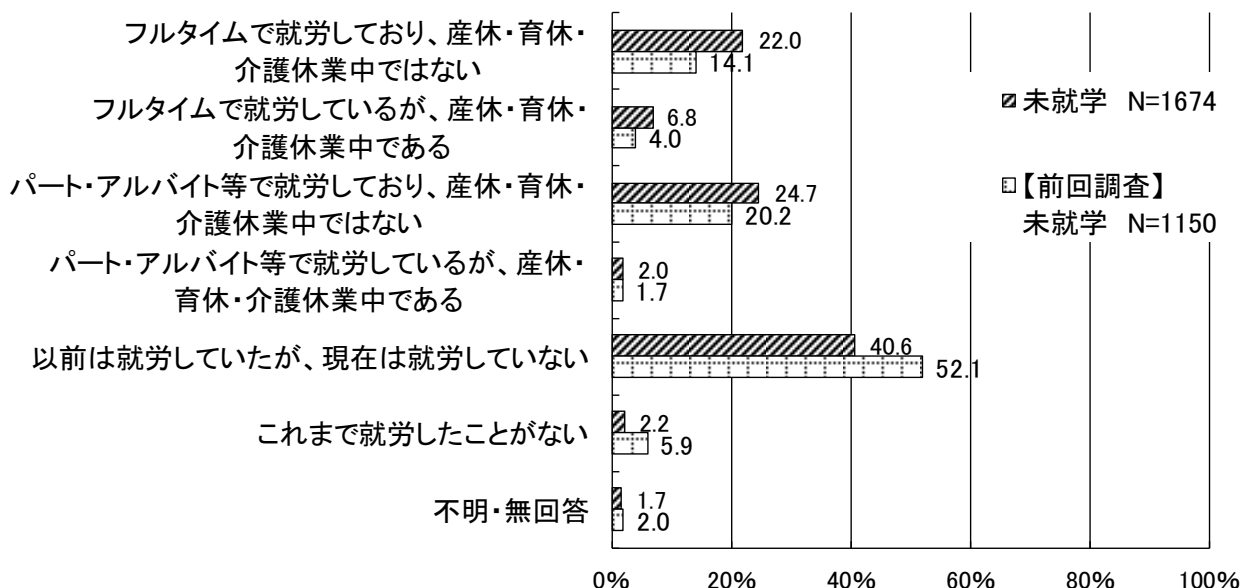
(1)

お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(○は1つ)
【未就学 問10】【低学年 問8】

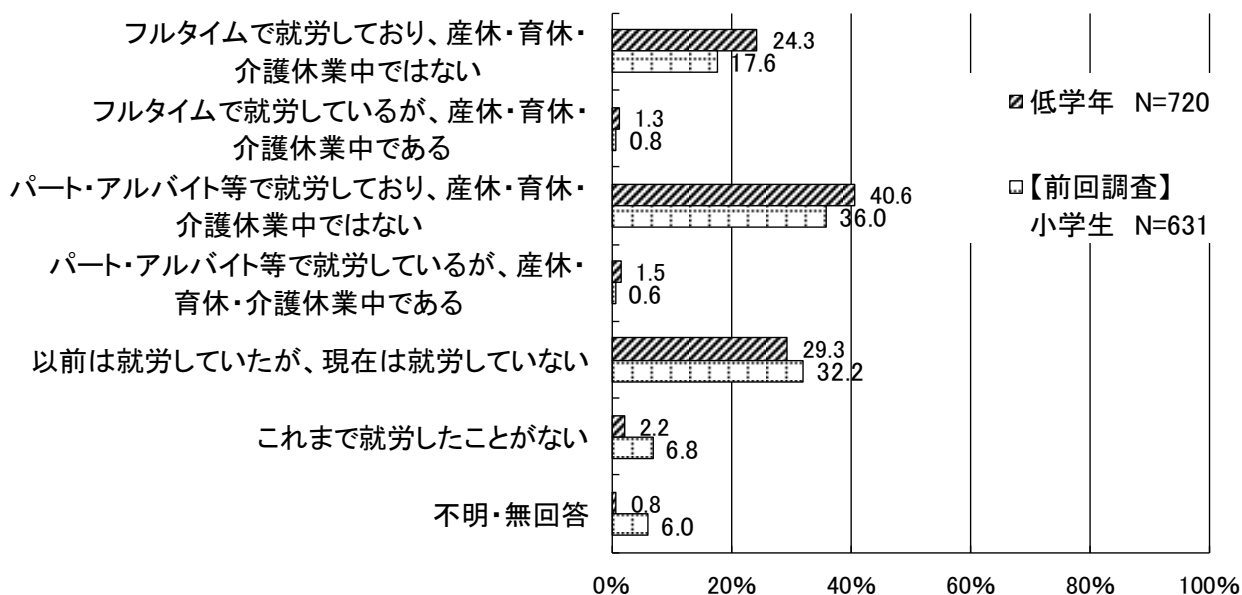
- 未就学の母親は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が40.6%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が24.7%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が22.0%と続いています。
- 低学年の母親は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が40.6%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が29.3%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が24.3%と続いています。
- 未就学、低学年のいずれも、就労している母親の比率が上昇しています。

①母親

【未就学】



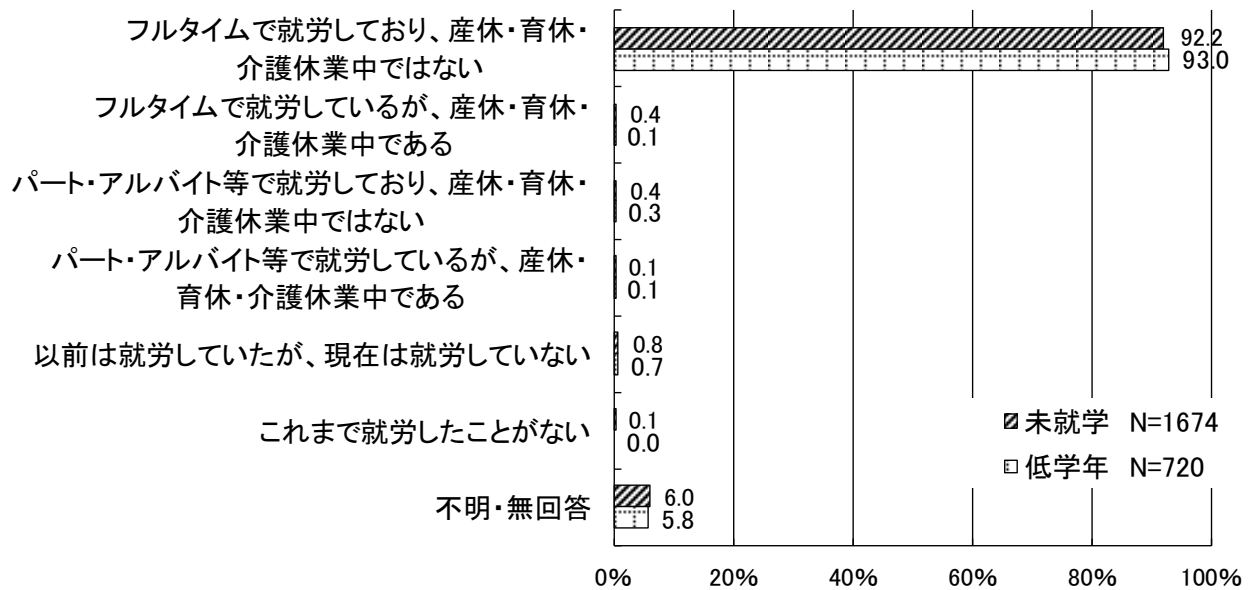
【低学年】



- 父親は、未就学、低学年のいずれも、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が90%以上となっています。

②父親

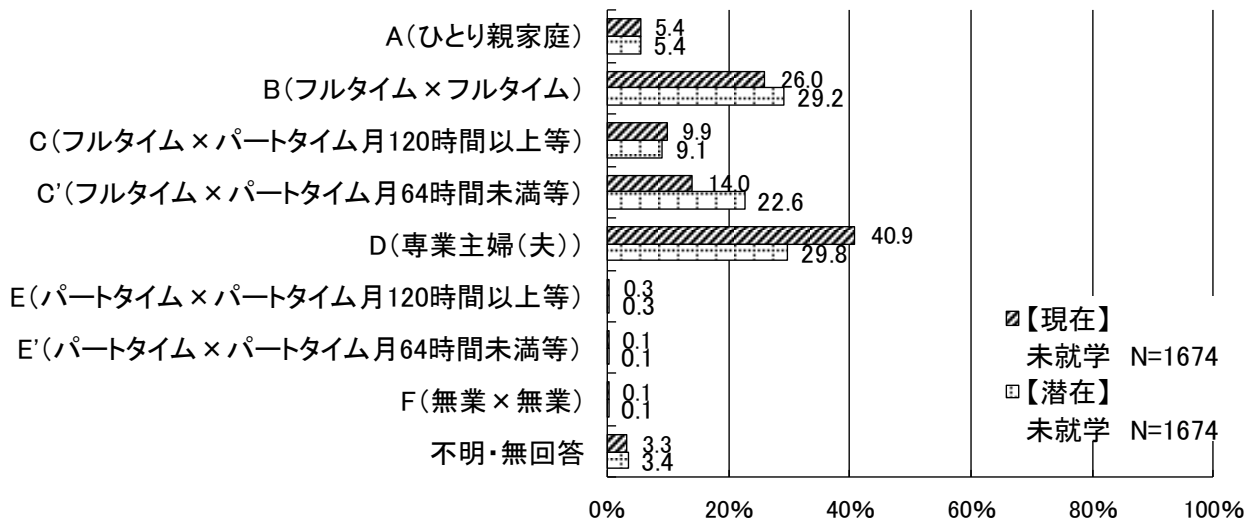
【未就学】【低学年】



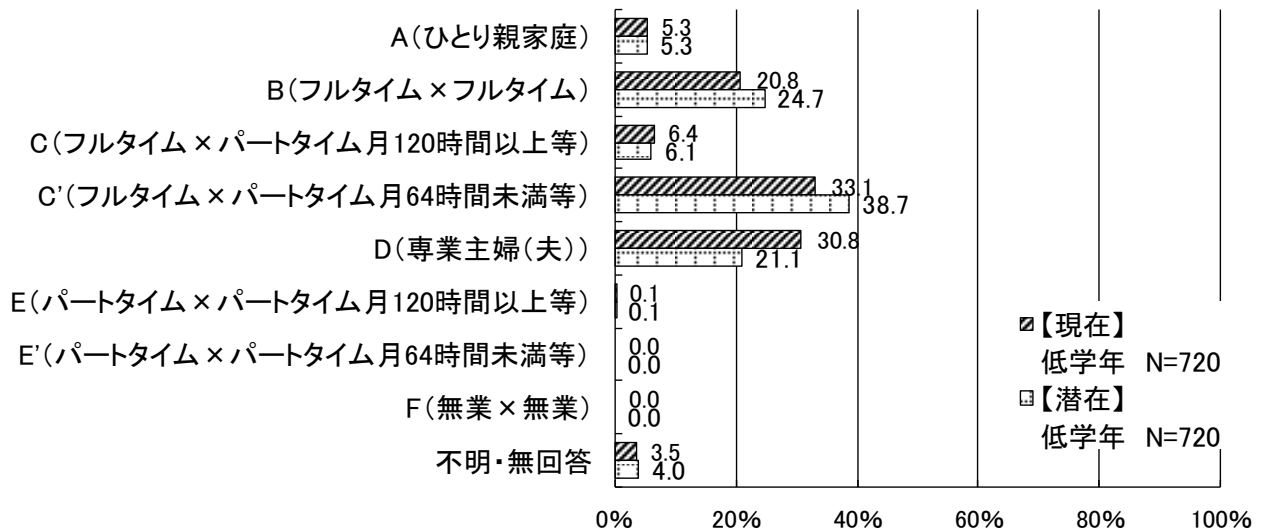
- 未就学の家庭類型（保護者の就労状況等で家庭を分類したもの）を見ると、【現在】は「D（専業主婦（夫）」が40.9%と最も高く、次いで「B（フルタイム×フルタイム）」が26.0%、「C'（フルタイム×パートタイム月64時間未満等）」が14.0%と続いています。
- 低学年の家庭類型を見ると、【現在】は「C'（フルタイム×パートタイム月64時間未満等）」が33.1%、「D（専業主婦（夫）」が30.8%とこれらが上位2つで、次いで「B（フルタイム×フルタイム）」が20.8%と続いています。

③家庭類型※

【未就学】



【低学年】



※家庭類型は、国の「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き（平成26年1月）」に基づき、調査に回答した保護者における配偶者の有無や就労状況等で、家庭を8種類のタイプに分類したものです。

【現在】は現在の状況で、【潜在】は保護者の今後の就労意向（フルタイムに転換したい、就労したい等）を反映したもので、パートタイム就労の場合は、保育短時間（8時間）認定における一月当たり就労時間の下限（本市の場合は月64時間）等で分類しています。

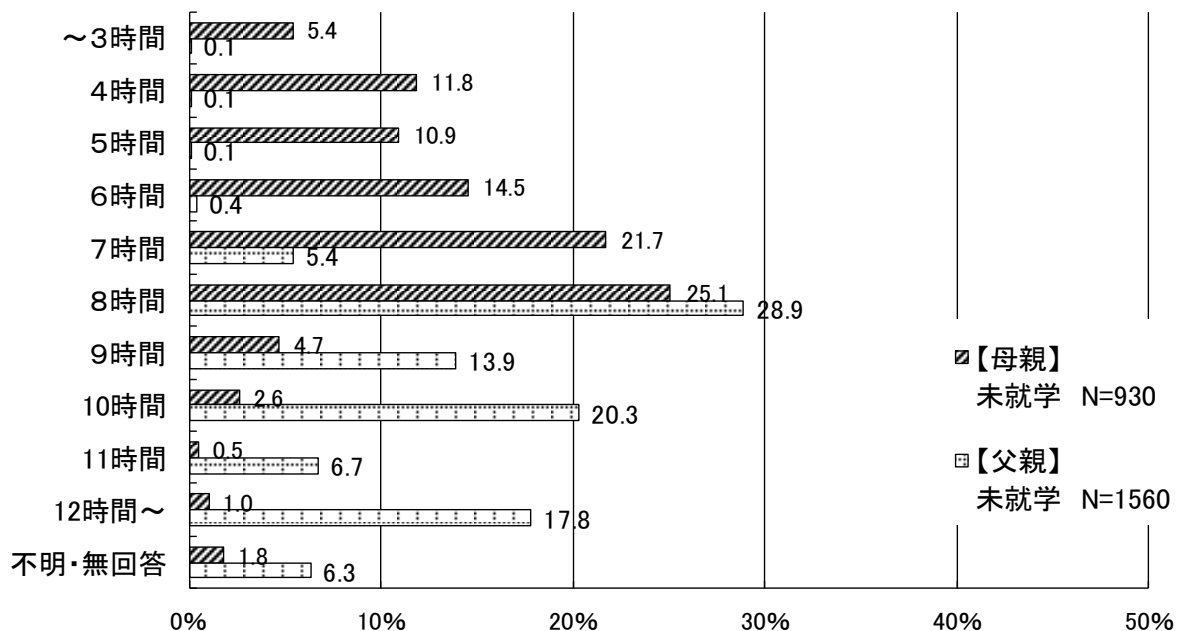
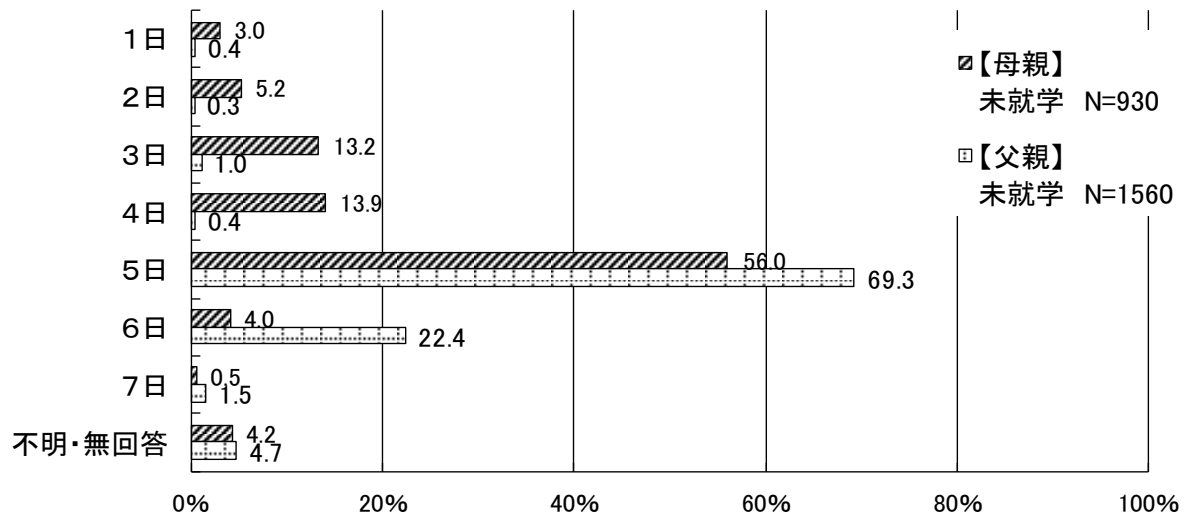
(2)

1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間(残業時間を含む)を、枠内に数字で記入してください。

【未就学 問10-1】【低学年 問8-1】

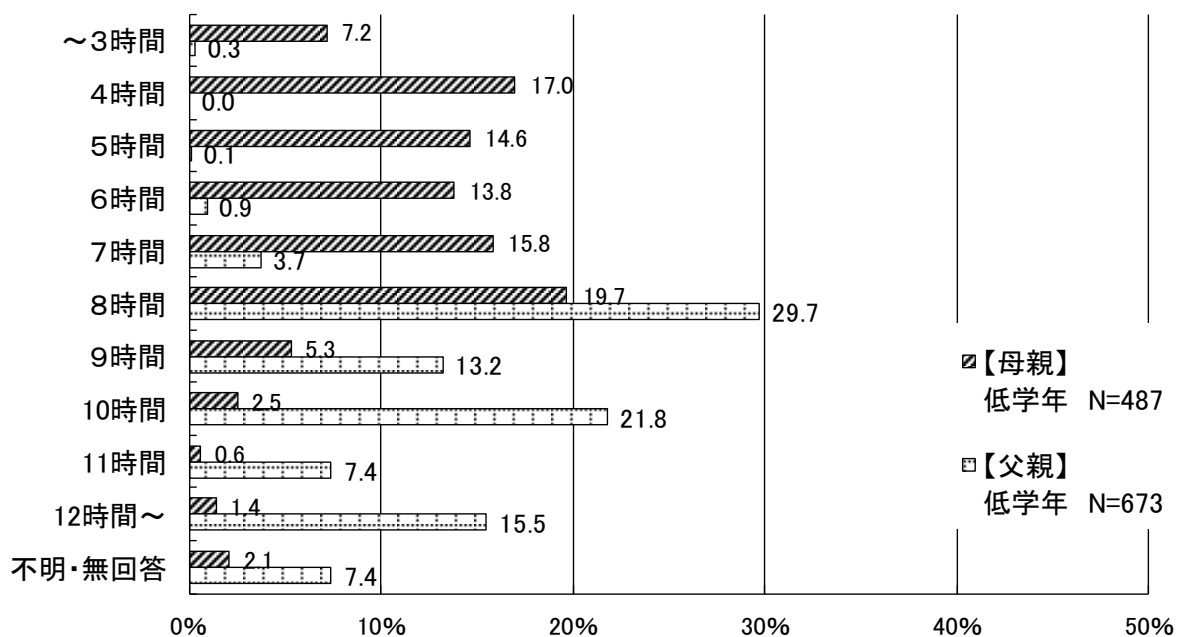
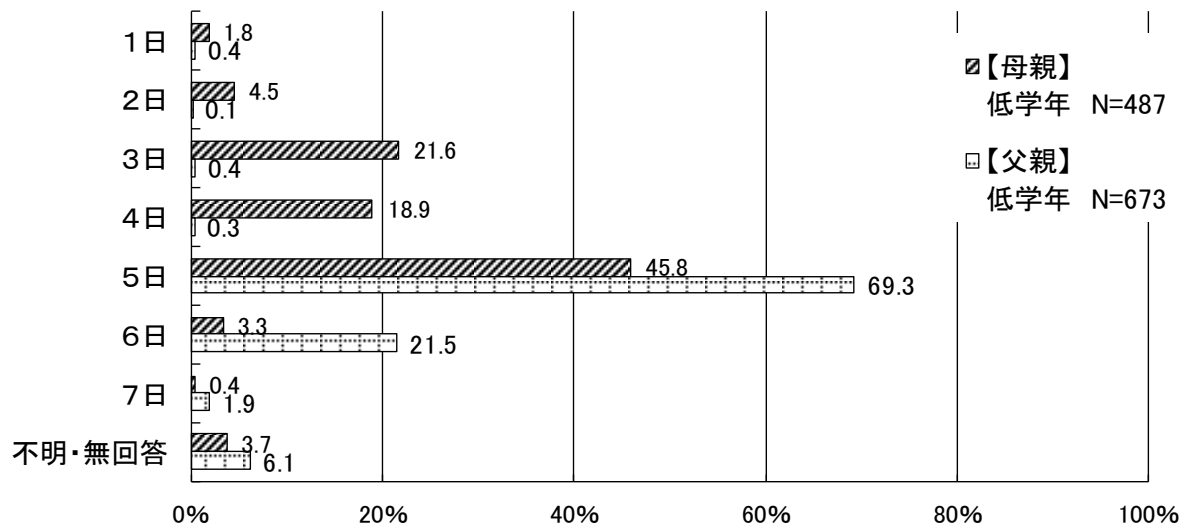
- 未就学の母親は、1週当たりの就労日数は「5日」が56.0%と最も高く、次いで「4日」が13.9%、「3日」が13.2%と続いています。1日当たりの就労時間は「8時間」が25.1%と最も高く、次いで「7時間」が21.7%、「6時間」が14.5%と続いています。
- 未就学の父親は、「5日」が69.3%と最も高く、次いで「6日」が22.4%、「7日」が1.5%と続いています。1日当たりの就労時間は「8時間」が28.9%と最も高く、次いで「10時間」が20.3%、「12時間～」が17.8%と続いています。

【未就学】



- 低学年の母親は、「5日」が45.8%と最も高く、次いで「3日」が21.6%、「4日」が18.9%と続いています。1日当たりの就労時間は「8時間」が19.7%、「4時間」が17.0%とこれらが上位2つで、次いで「7時間」が15.8%と続いています。
- 低学年の父親は、「5日」が69.3%と最も高く、次いで「6日」が21.5%、「7日」が1.9%と続いています。1日当たりの就労時間は「8時間」が29.7%と最も高く、次いで「10時間」が21.8%、「12時間～」が15.5%と続いています。

【低学年】



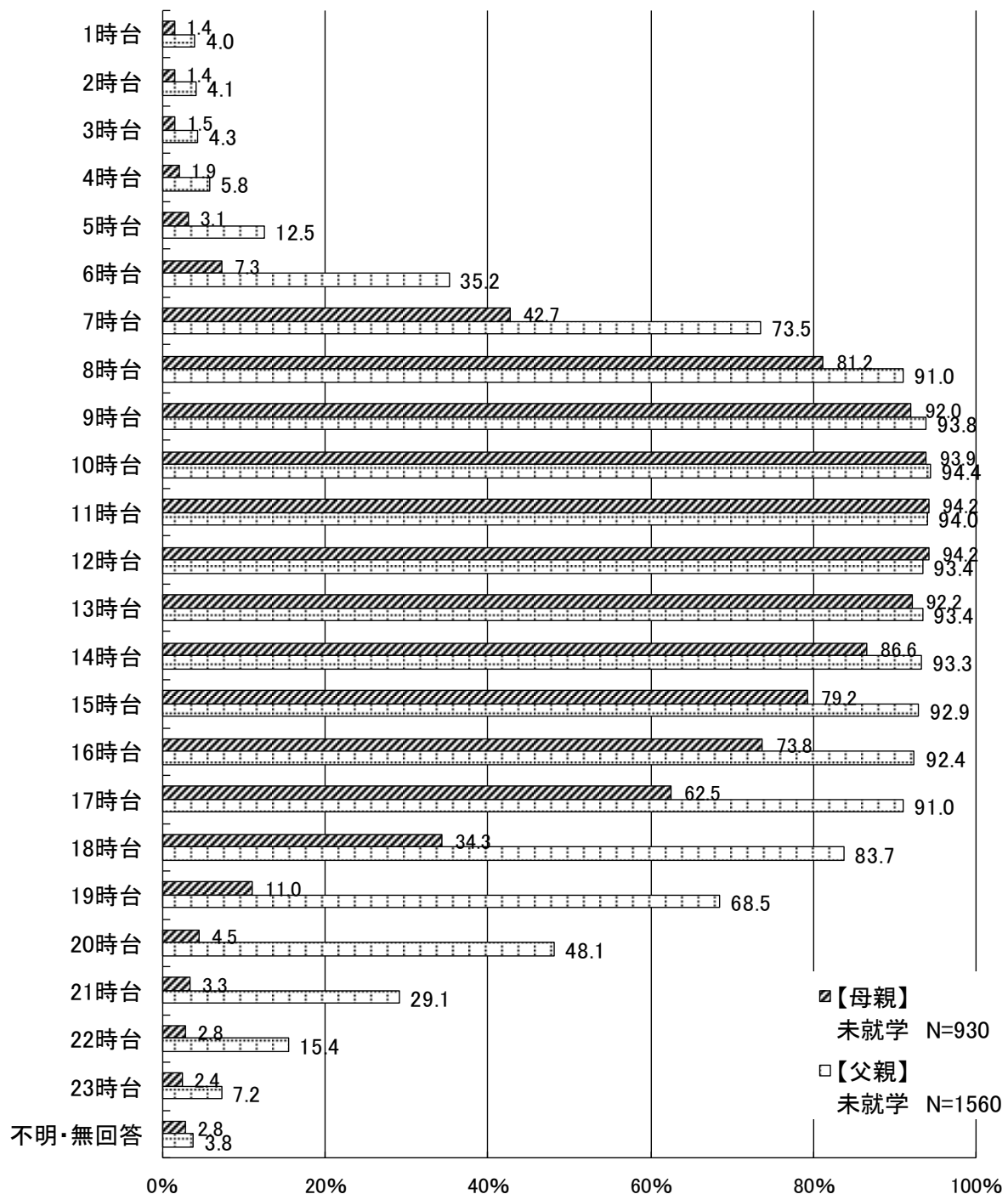
(3)

家を出る時刻と帰宅時刻について、枠内に数字で記入してください。(各時刻で、就労で外出している方の比率を計算)

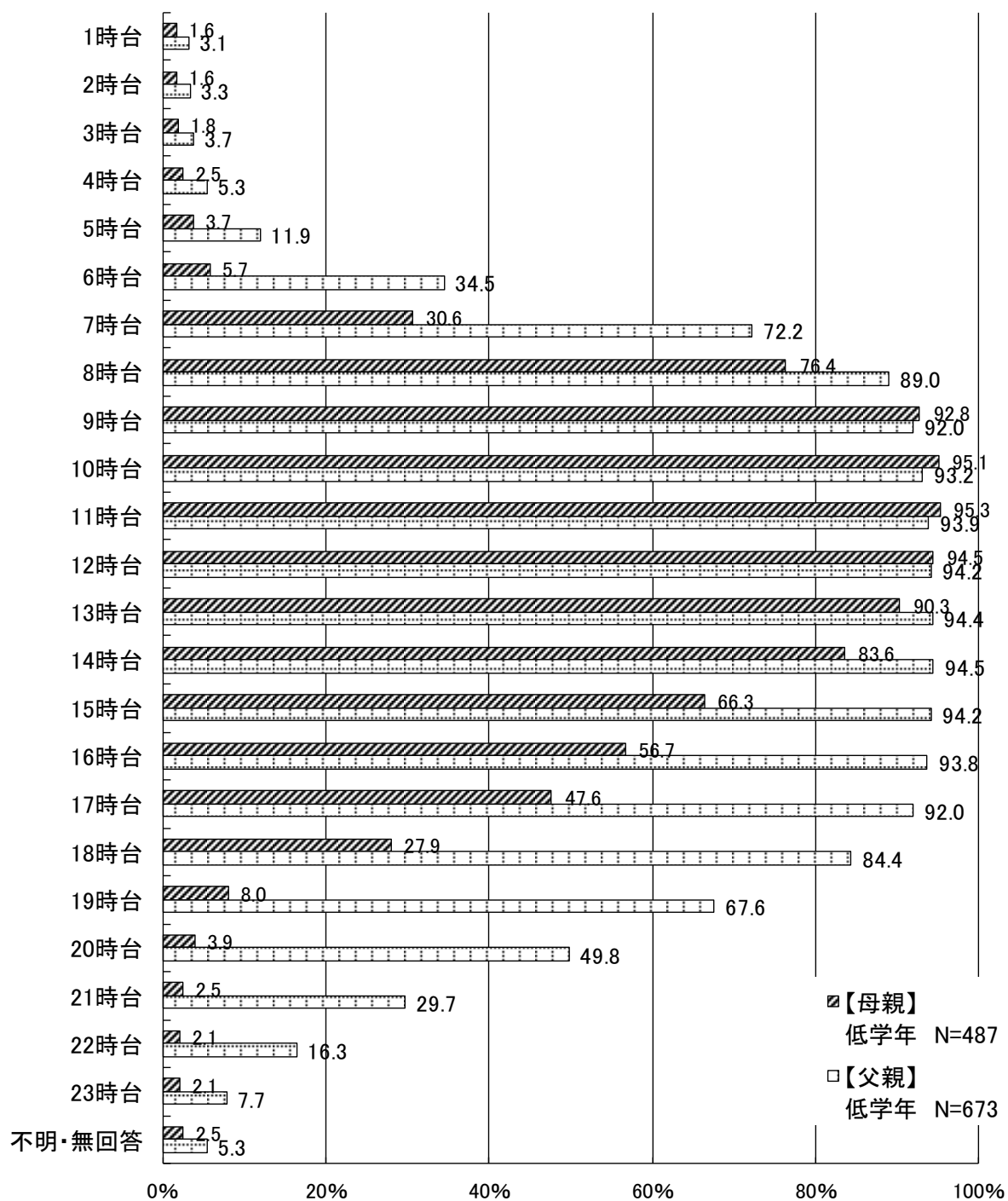
【未就学 問10-1】【低学年 問8-1】

- 未就学は、母親は「8時台」から「17時台」、父親は「7時台」から「19時台」にかけて、半数(50%)以上の方が就労のために外出しており、父親は「20時台」で48.1%、「21時台」で29.1%が外出している状況です。
- 低学年は、母親は「8時台」から「16時台」、父親は「7時台」から「19時台」にかけて、半数(50%)以上の方が就労のために外出しており、父親は「20時台」で49.8%、「21時台」で29.7%が外出している状況です。

【未就学】



【低学年】

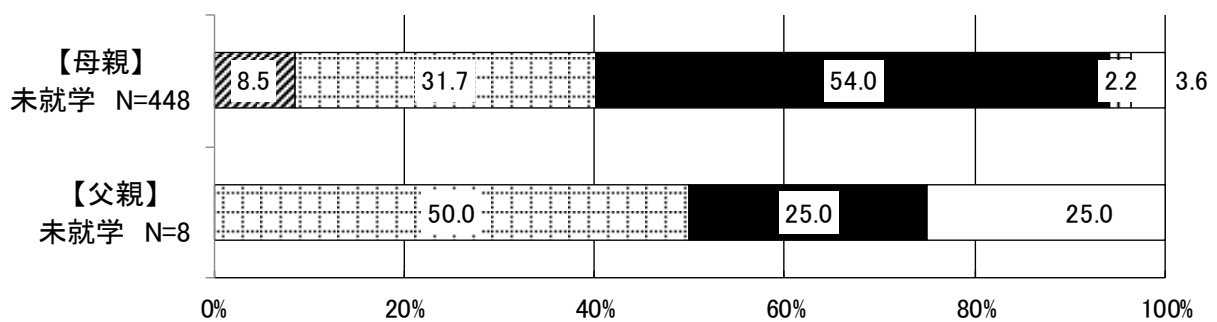


(4)

パート・アルバイト等で就労している方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)
【未就学 問11】【低学年 問9】

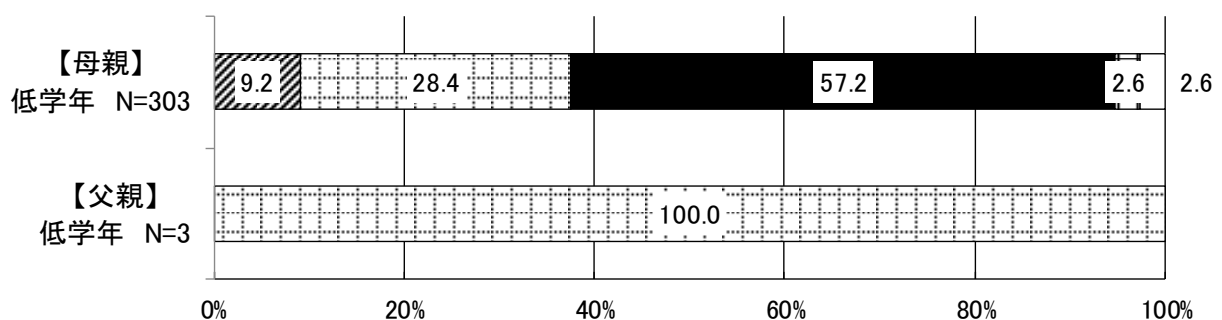
- 未就学の母親は、「今のまま(パート・アルバイト等)の就労を続けることを希望」が54.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が31.7%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.5%と続いています。
- 低学年の母親は、「今のまま(パート・アルバイト等)の就労を続けることを希望」が57.2%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.4%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が9.2%と続いています。

【未就学】



- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 今のまま(パート・アルバイト等)の就労を続けることを希望
- 仕事をやめて子育てや家事に専念したい
- 不明・無回答

【低学年】



- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 今のまま(パート・アルバイト等)の就労を続けることを希望
- 仕事をやめて子育てや家事に専念したい
- 不明・無回答

(5)

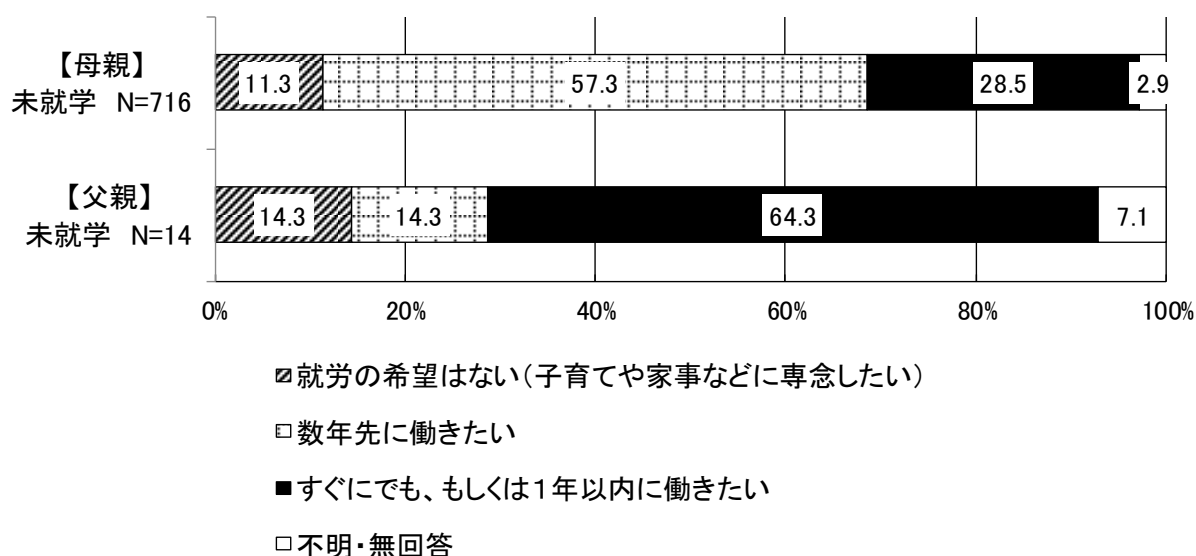
就労していない方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

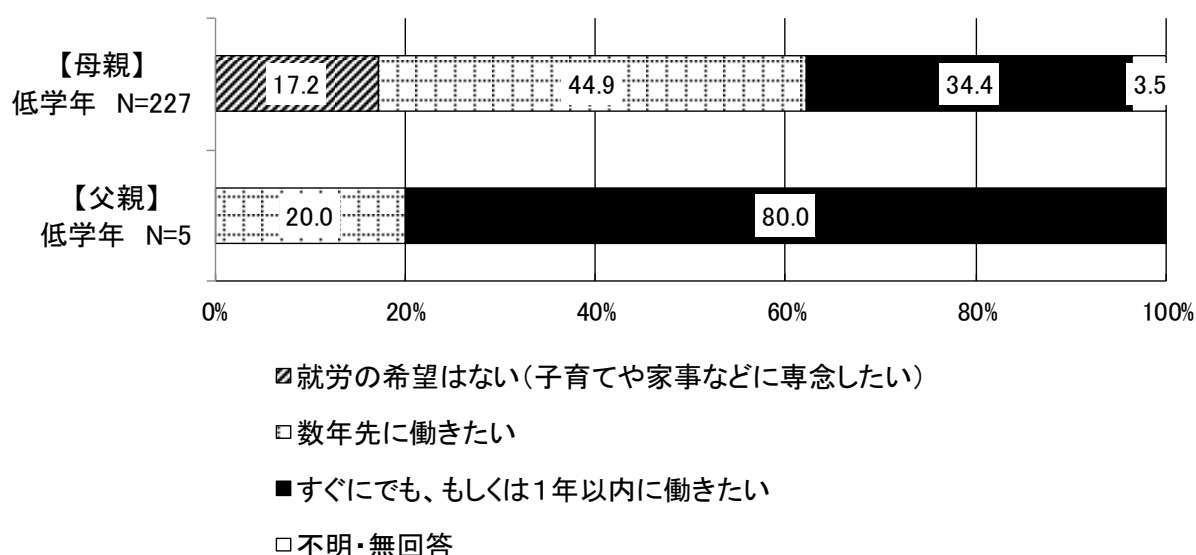
【未就学 問12】【低学年 問10】

- 未就学の母親は、「数年先に働きたい」が57.3%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が28.5%、「就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)」が11.3%と続いています。
- 低学年の母親は、「数年先に働きたい」が44.9%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が34.4%、「就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)」が17.2%と続いています。

【未就学】



【低学年】



(6)

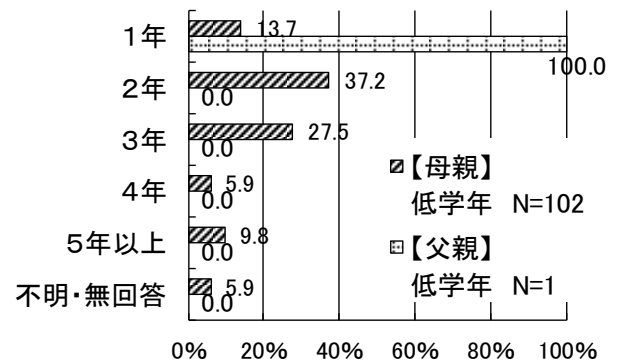
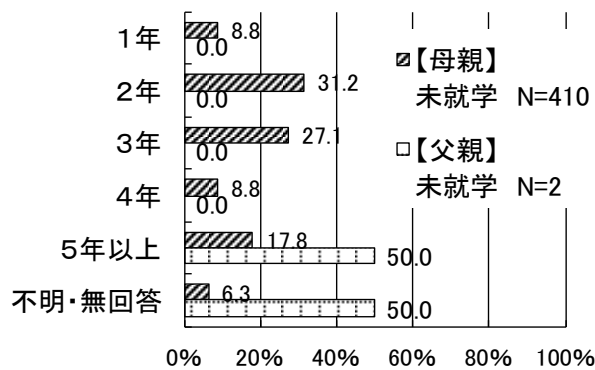
(5)で「数年先に働きたい」に○をつけた方にうかがいます。

何年先の就労を希望しますか。(枠内に数字で記入)

【未就学 問12-1】【低学年 問10-1】

- 未就学の母親は、「2年」が31.2%と最も高く、次いで「3年」が27.1%、「5年以上」が17.8%と続いています。
- 低学年の母親は、「2年」が37.2%と最も高く、次いで「3年」が27.5%、「1年」が13.7%と続いています。

【未就学】【低学年】



(7)

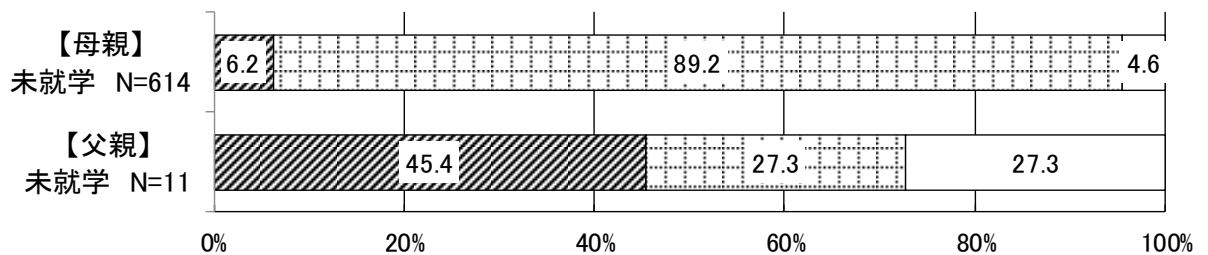
(5)で「数年先に働きたい」又は「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」に○をつけた方にうかがいます。

いずれの就労形態を希望しますか。(○は1つ。枠内に数字で記入)

【未就学 問12-2】【低学年 問10-2】

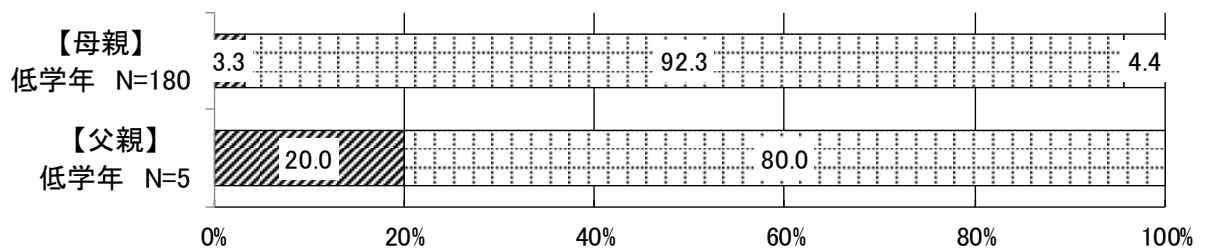
- 未就学の母親は、「パートタイム、アルバイト等」が89.2%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が6.2%となっています。
- 低学年の母親は、「パートタイム、アルバイト等」が92.3%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が3.3%となっています。

【未就学】



☒ フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 ☐ パートタイム、アルバイト等
 ☐ 不明・無回答

【低学年】



☒ フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 ☐ パートタイム、アルバイト等
 ☐ 不明・無回答

(8)

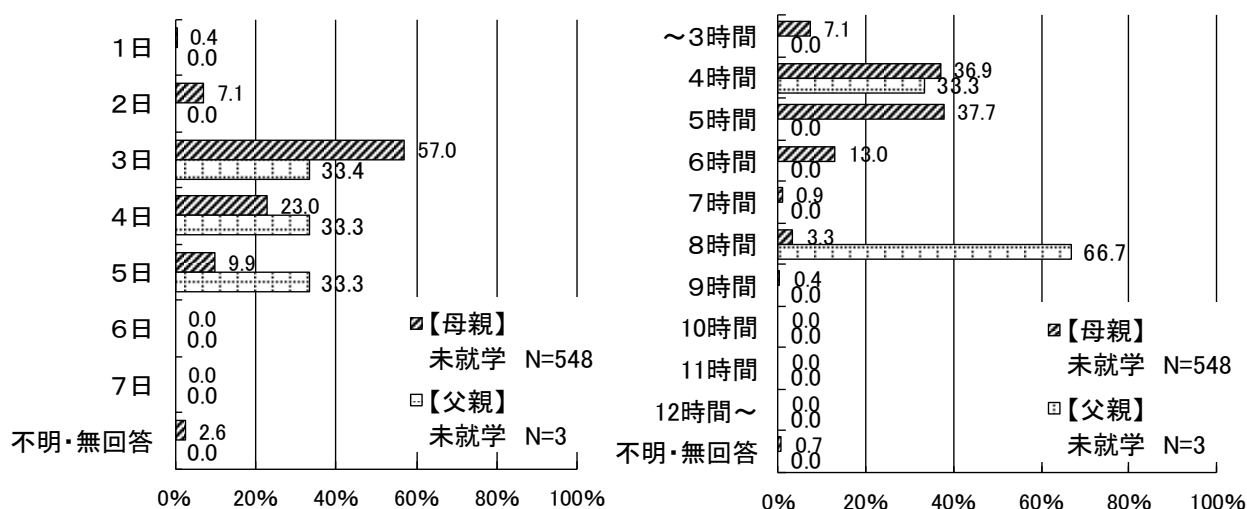
(5)で「パートタイム、アルバイト等」に○をつけた方にうかがいます。

1週当たり日数と1日当たり時間を枠内に数字で記入

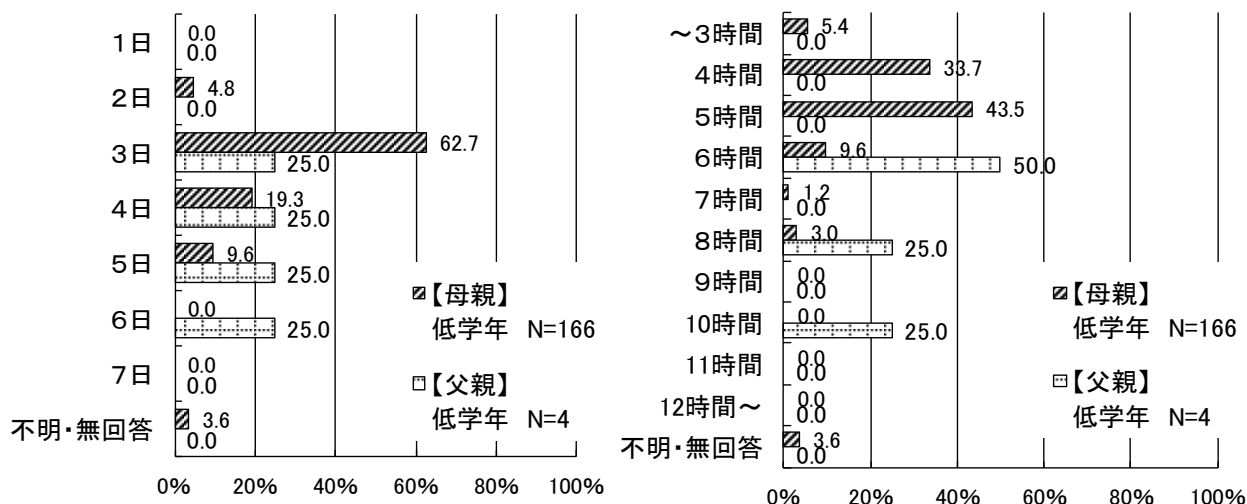
【未就学 問12-2】【低学年 問10-2】

- 未就学の母親は、1週当たり「3日」が57.0%と最も高く、次いで「4日」が23.0%、「5日」が9.9%と続いています。1日当たり時間は、「5時間」が37.7%、「4時間」が36.9%とこれらが上位2つで、次いで「6時間」が13.0%と続いています。
- 低学年の母親は、1週当たり「3日」が62.7%と最も高く、次いで「4日」が19.3%、「5日」が9.6%と続いています。1日当たり時間は、「5時間」が43.5%と最も高く、次いで「4時間」が33.7%と続いています。

【未就学】



【低学年】



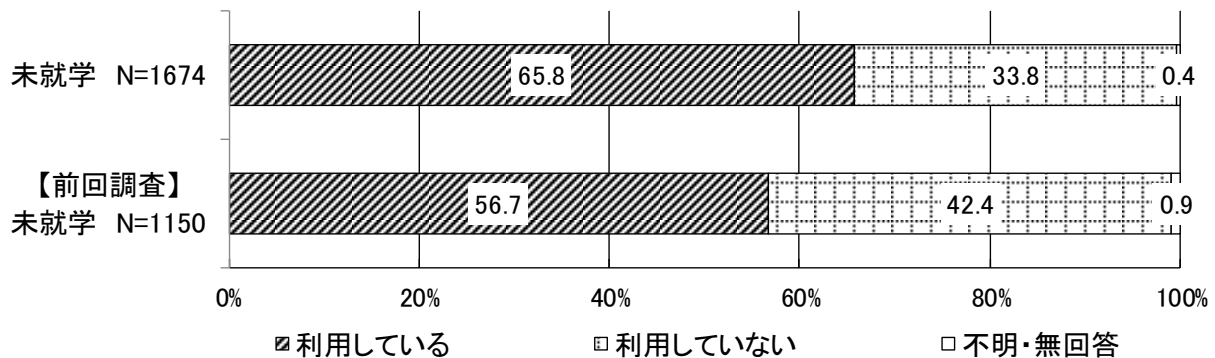
3. 平日の幼稚園、保育園、認定こども園などの利用【未就学のみ】

(1)

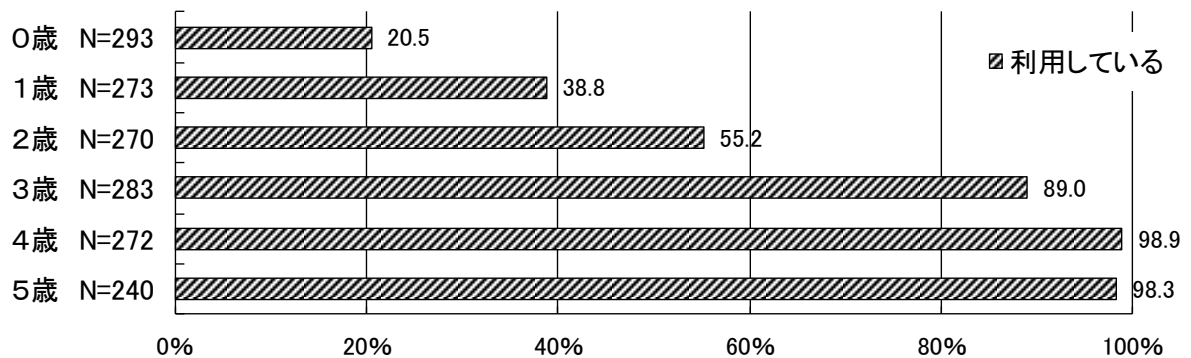
お子さんは現在、幼稚園、保育園、認定こども園などを「定期的」に利用していますか。
(○は1つ)【未就学 問13】

- 「利用している」が65.8%、「利用していない」が33.8%となっており、前回調査と比べて利用率が上昇しています。
- 各歳別の利用率を見ると、0歳は20.5%となっており、2歳以降は半数(50%)以上が利用している状況です。

【未就学】



◇各歳別 利用率



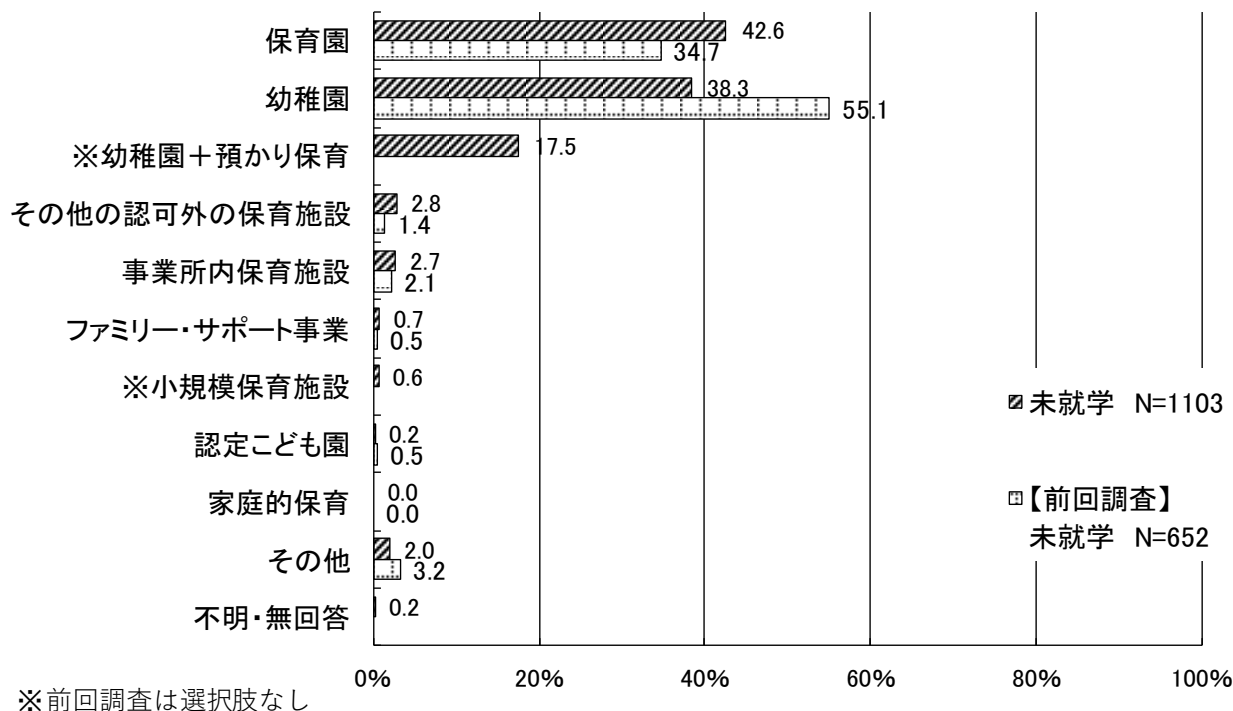
(2)

(1)で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

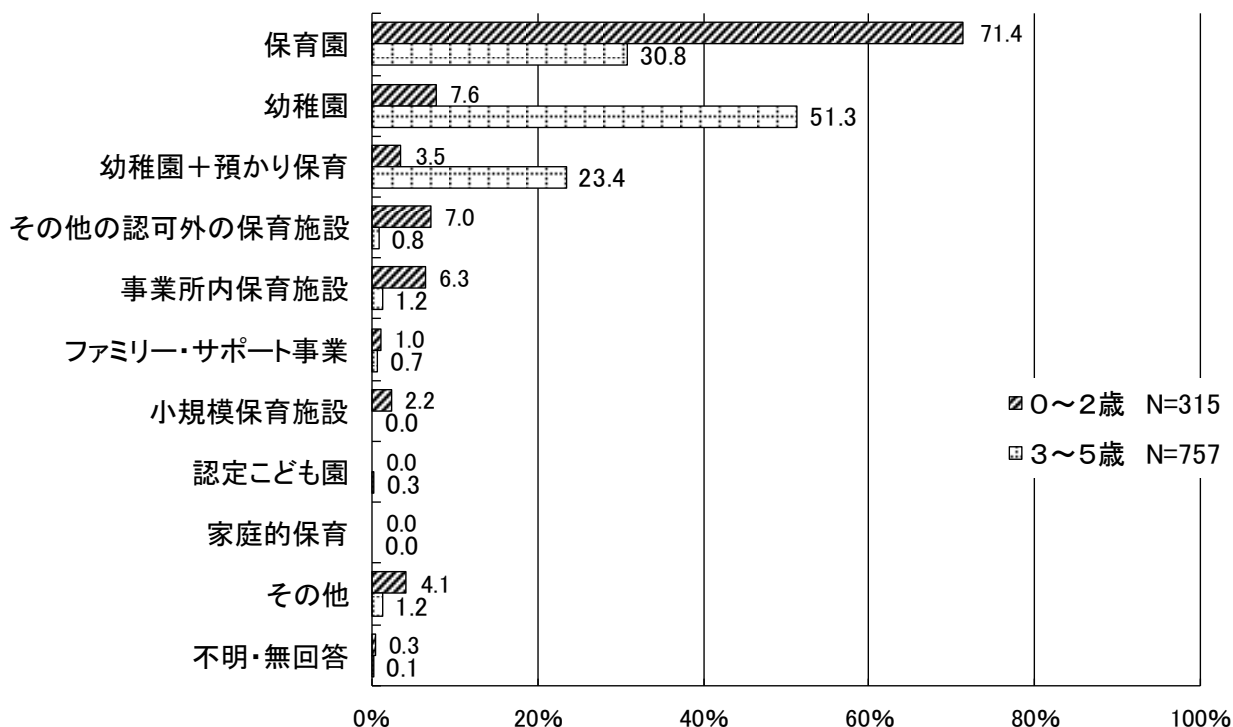
お子さんが、年間を通じて平日に「定期的に」利用している施設や事業をお答えください。
(○はいくつでも)【未就学 問13-1】

- 「保育園」が42.6%と最も高く、次いで「幼稚園」が38.3%、「幼稚園+預かり保育」が17.5%と続いています。
- 年齢区分別に見ると、0～2歳では「保育園」が71.4%、3～5歳では「幼稚園」が51.3%とそれぞれ最も高くなっています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



◇年齢区分別



(3)

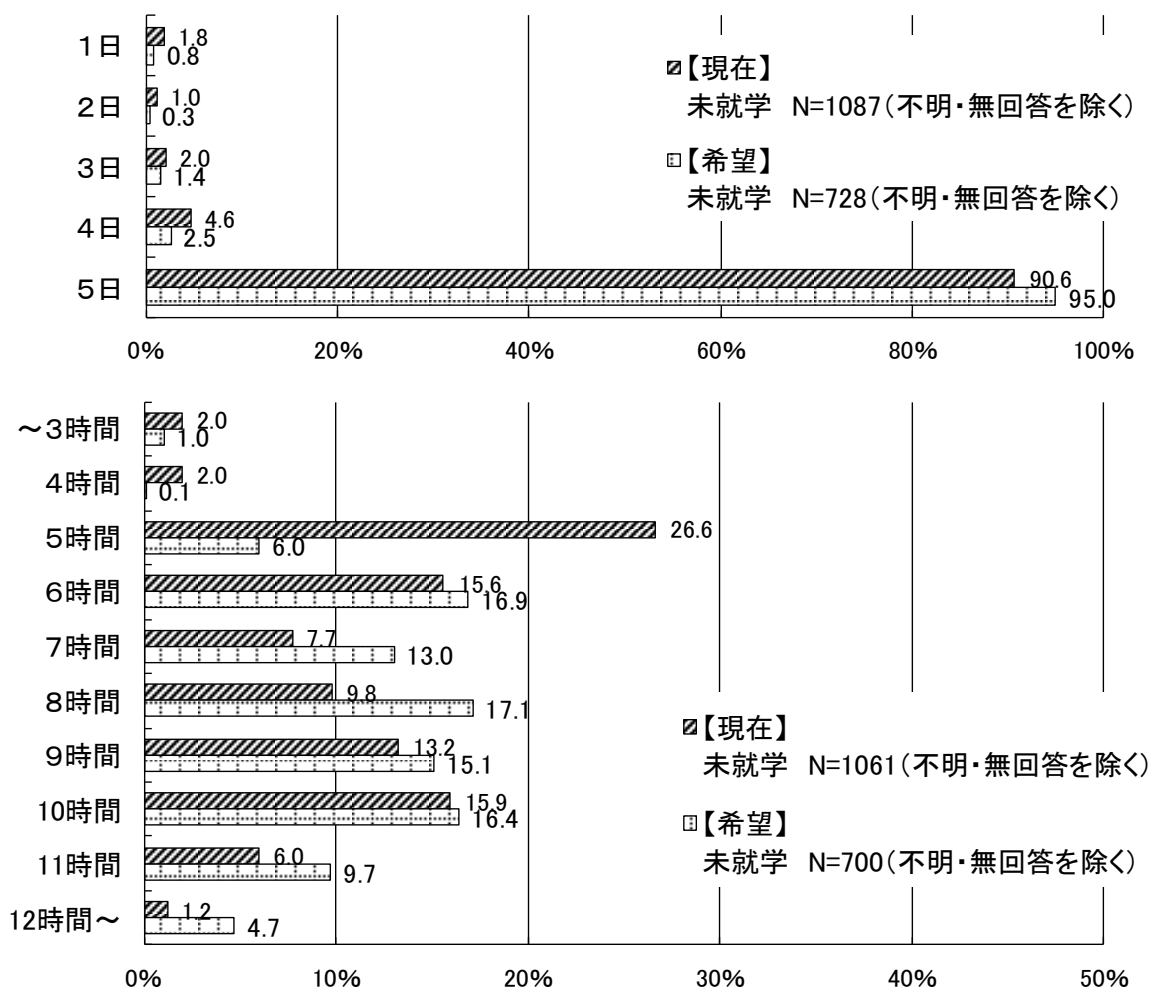
(1)で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に利用している幼稚園、保育園、認定こども園などをどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

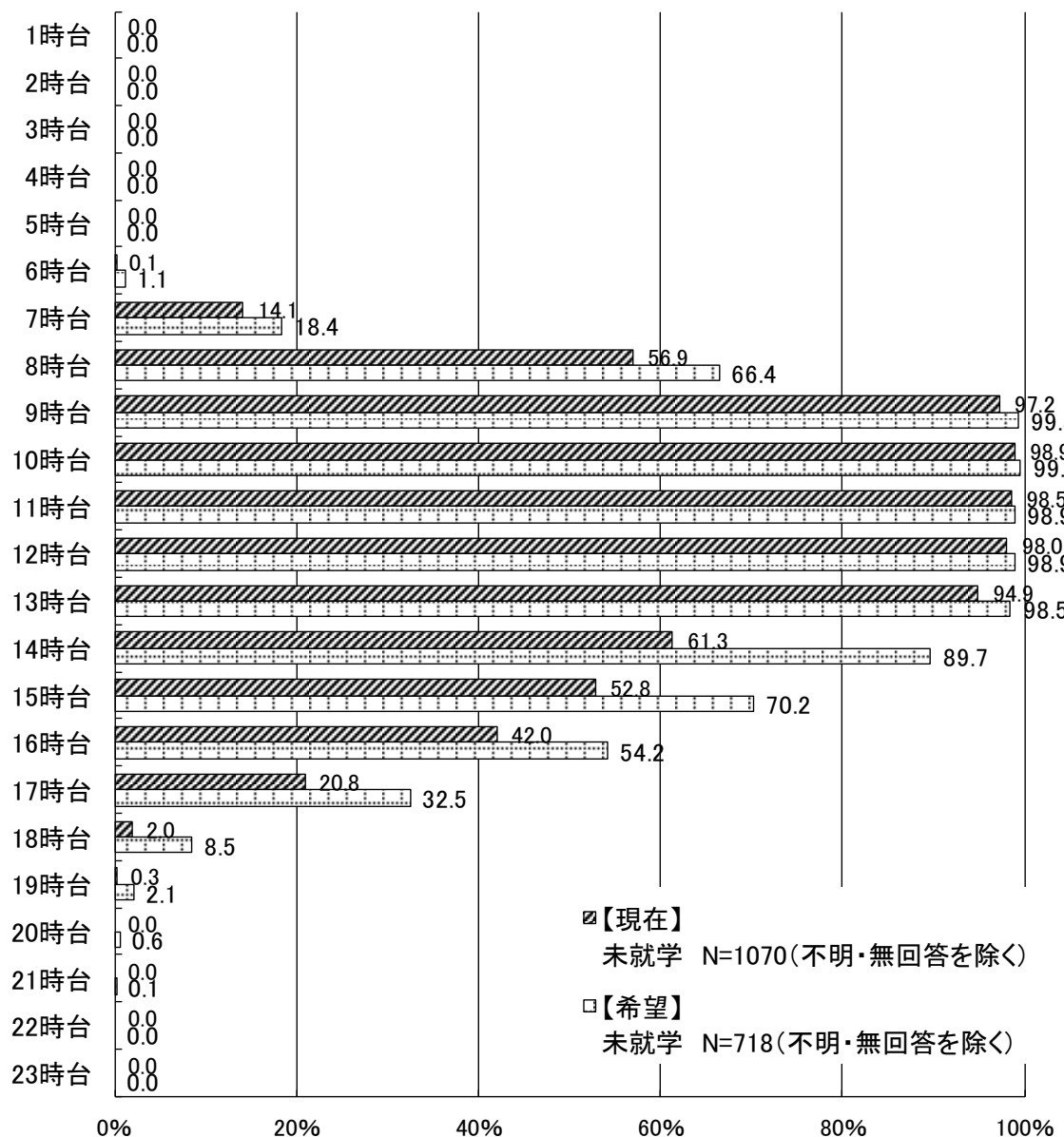
【未就学 問13-1】

- 現在は、週当たり「5日」が90.6%と最も高く、次いで「4日」が4.6%、「3日」が2.0%と続いています。1日当たり時間は「5時間」が26.6%と最も高く、次いで「10時間」が15.9%、「6時間」が15.6%と続いています。
- 希望は、週当たり「5日」が95.0%と最も高く、次いで「4日」が2.5%、「3日」が1.4%と続いています。1日当たり時間は「8時間」が17.1%、「6時間」が16.9%とこれらが上位2つで、次いで「10時間」が16.4%と続いています。

【未就学】



- 利用時間帯は、「14時台」以降などで希望の比率が現在を上回っており、特に「14時台」を希望する比率は89.7%と、現在の61.3%を大幅に上回る結果となっています。



(4)

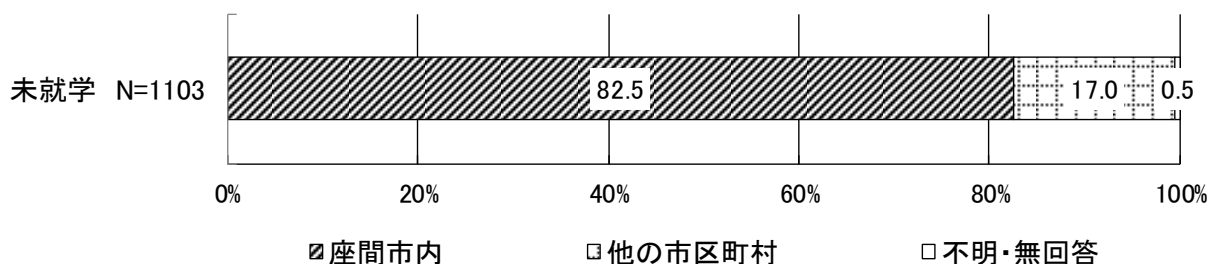
(1)で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

現在、利用している幼稚園、保育園、認定こども園などの場所をお答えください。

(○は1つ)【未就学 問13-1】

- 「座間市内」が82.5%、「他の市区町村」が17.0%となっています。

【未就学】



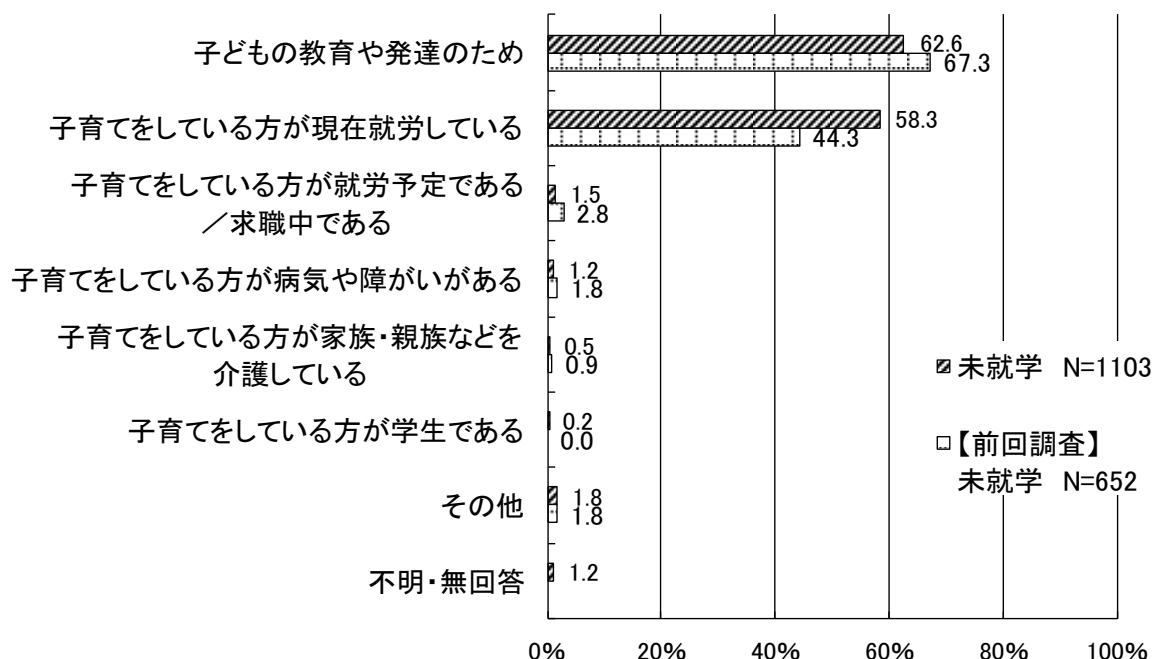
(5)

(1)で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に幼稚園、保育園、認定こども園などを利用している理由をお答えください。(○はいくつでも)【未就学 問13-1】

- 「子どもの教育や発達のため」が62.6%と最も高く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」が58.3%と続いており、前回調査と比べて「子育てをしている方が現在就労している」との回答率が上昇しています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



(6)

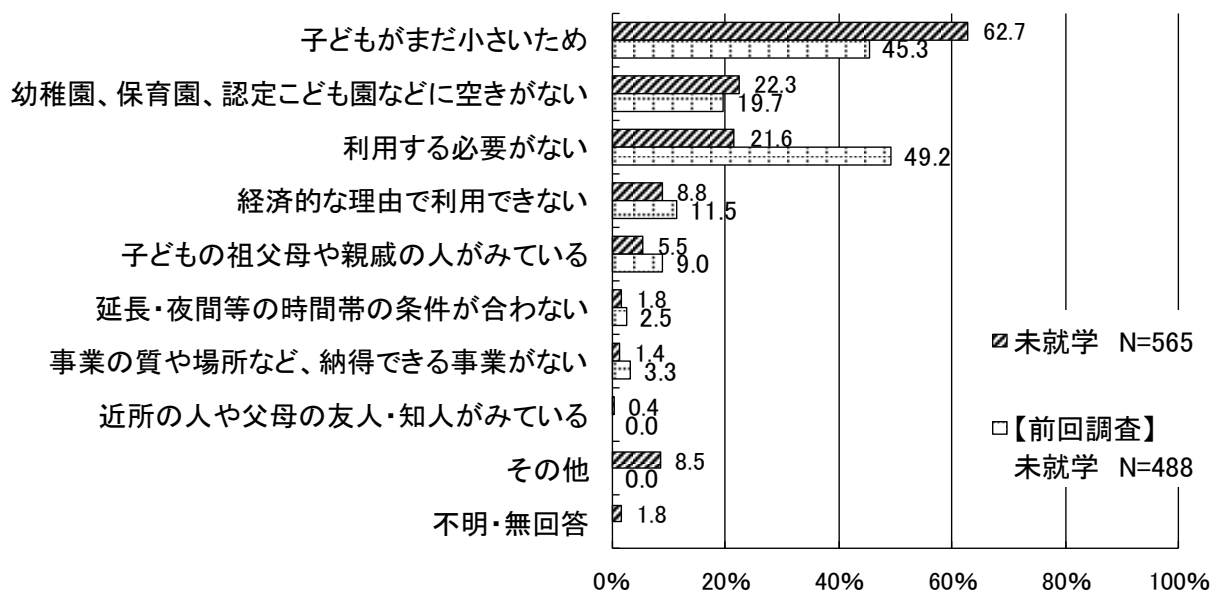
(1)で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

【未就学 問13-2】

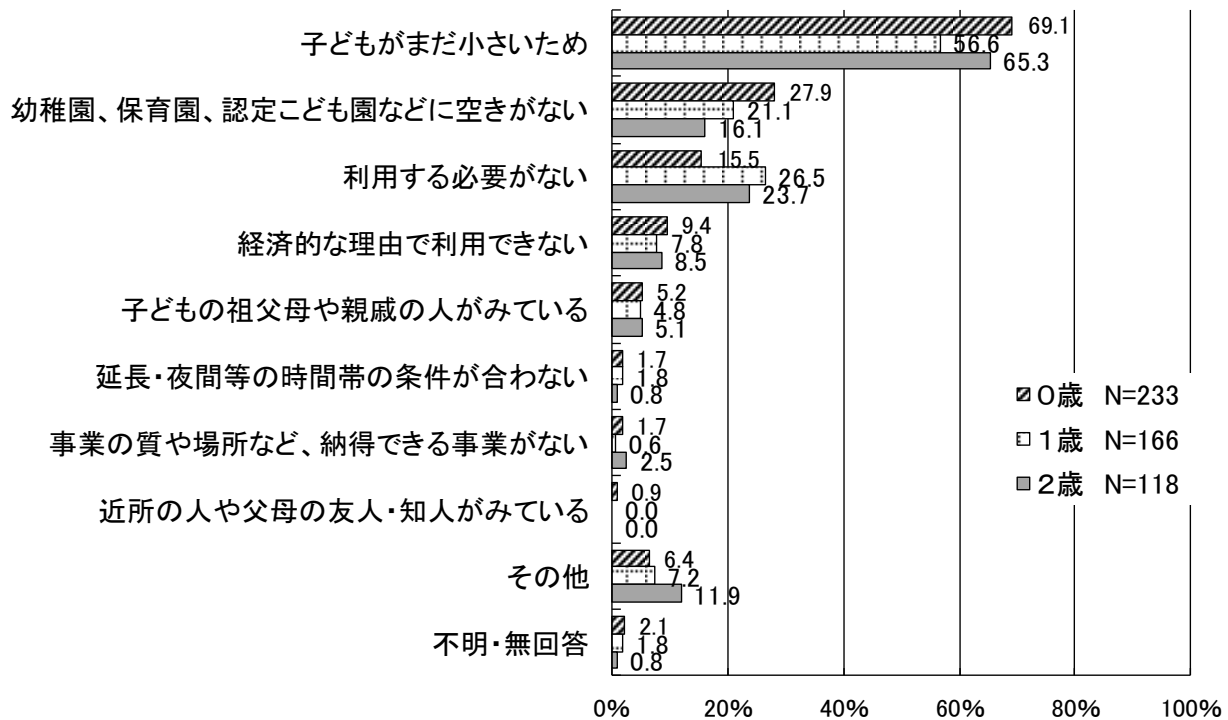
- 「子どもがまだ小さいため」が62.7%と最も高く、次いで「幼稚園、保育園、認定こども園などに空きがない」が22.3%と続いており、前回調査と比べて「利用する必要がない」との回答率が低下している一方、「子どもがまだ小さいため」との回答率が上昇しています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



- 0～2歳の各歳別で見ると、「幼稚園、保育園、認定こども園などに空きがない」との回答は、0歳で27.9%、1歳で21.1%、2歳で16.1%となっています。

◇0～2歳の各歳別



(7)

お子さんが2歳以下の方のみ、うかがいます。

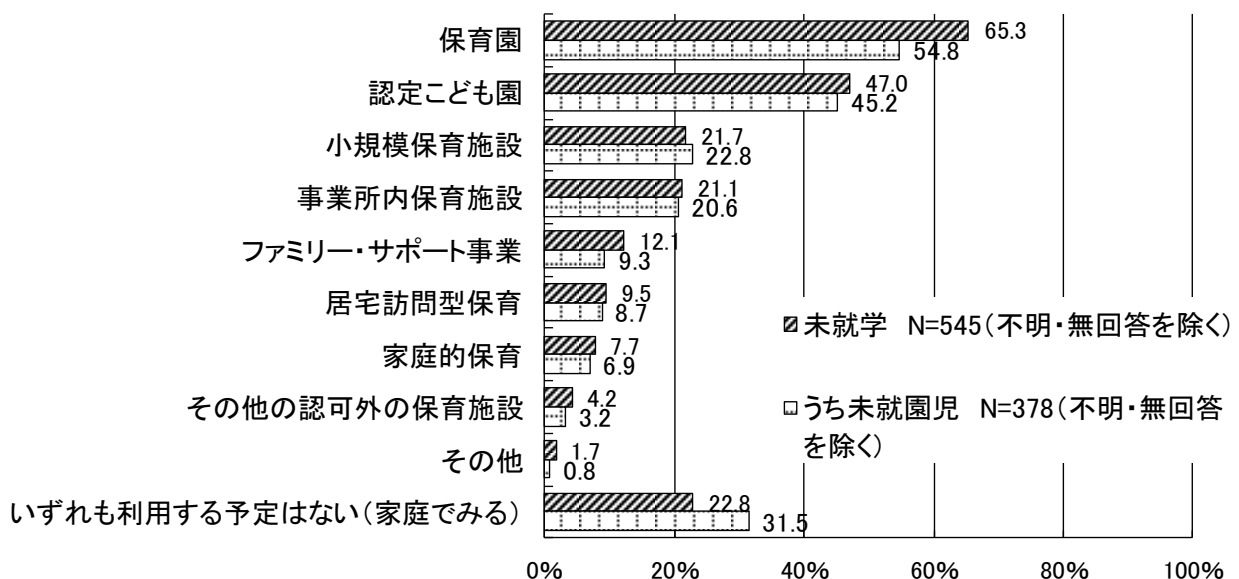
現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが2歳以下のとき、平日に定期的に利用したい(利用を続けたい)事業は何ですか。

【未就学 問14】

- 利用したいものは、「保育園」が65.3%と最も高く、次いで「認定こども園」が47.0%、「いずれも利用する予定はない(家庭でみる)」が22.8%と続いています。
- 未就園児の場合は、「いずれも利用する予定はない(家庭でみる)」が31.5%となっています。

①利用したいもの(○はいくつでも)

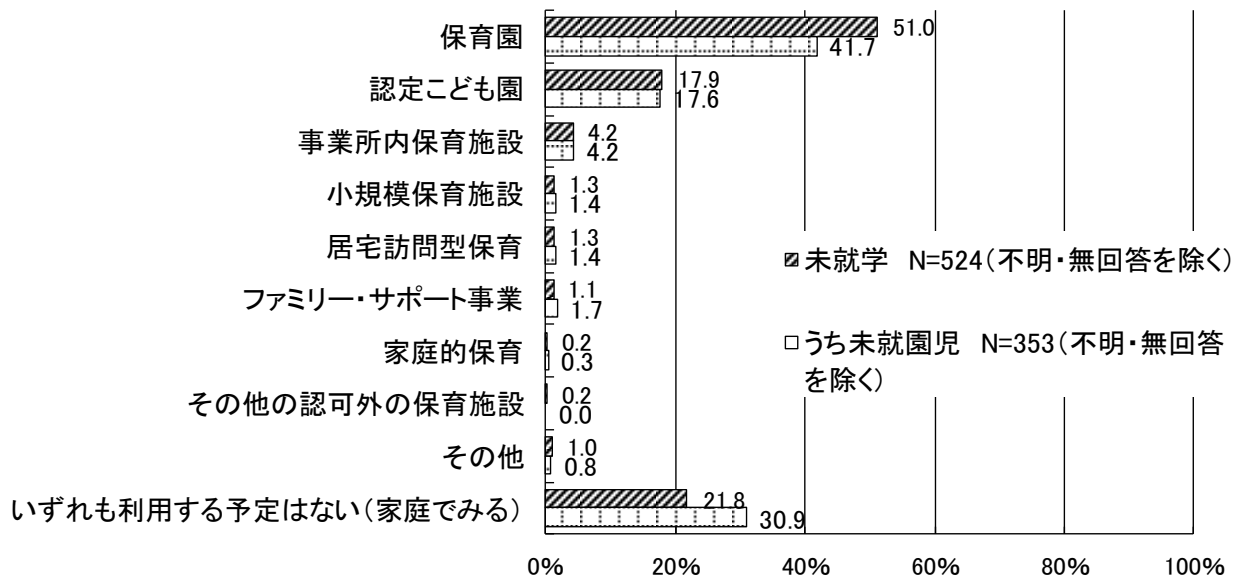
【未就学】(回答の多い順に並び替え)



- 最も利用したいものは、「保育園」が51.0%と最も高く、次いで「いずれも利用する予定はない(家庭でみる)」が21.8%、「認定こども園」が17.9%と続いています。
- 未就園児の場合は、「いずれも利用する予定はない(家庭でみる)」が30.9%となっています。

②最も利用したいもの(○は1つ)

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



(8)

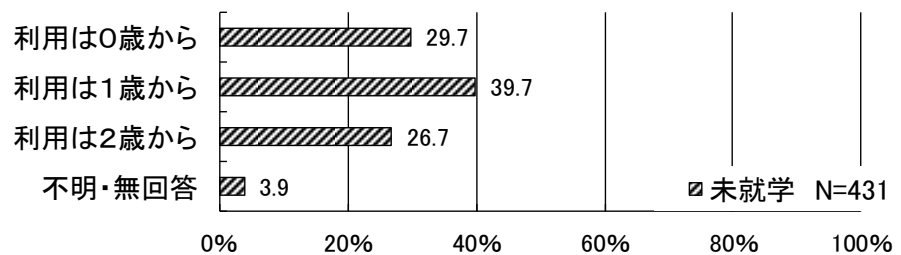
(7)でいずれかの事業に○をつけた方にうかがいます。

事業の利用希望開始年齢(既に利用中の方は開始年齢)をお答えください。(○は1つ)

【未就学 問14-1】

- 「利用は1歳から」が39.7%と最も高く、次いで「利用は0歳から」が29.7%、「利用は2歳から」が26.7%と続いています。

【未就学】



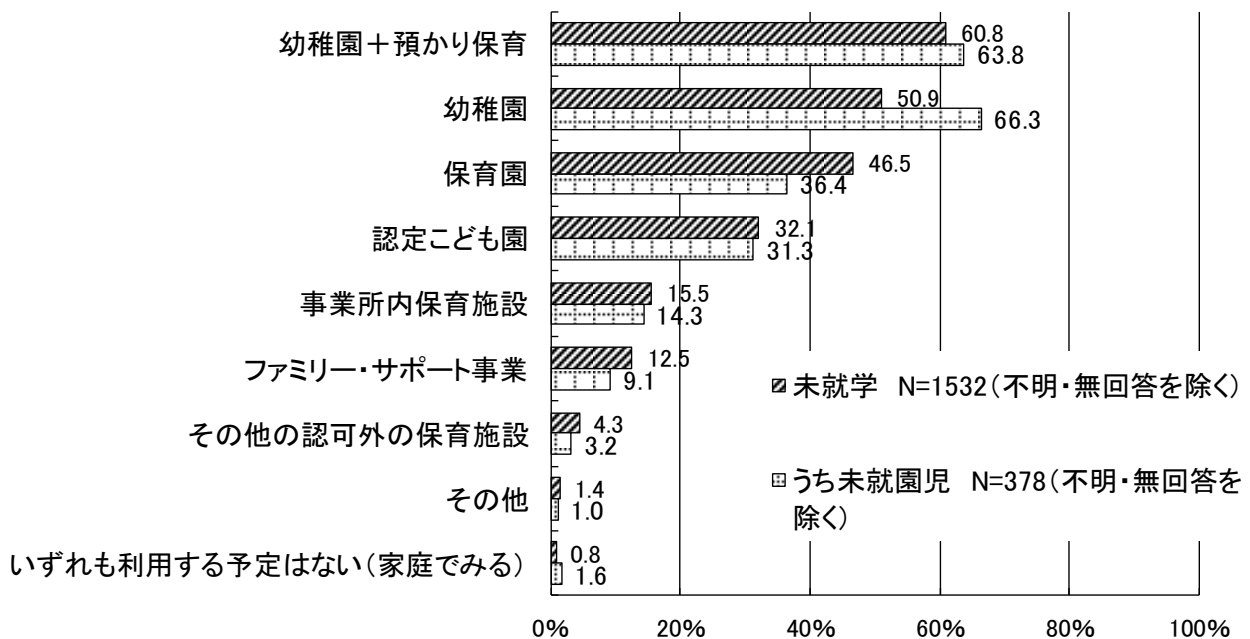
(9)

現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが3歳以上のとき、平日に定期的に利用したい(利用を続けたい)事業は何ですか。
【未就学 問15】

- 利用したいものは、「幼稚園+預かり保育」が60.8%と最も高く、次いで「幼稚園」が50.9%、「保育園」が46.5%と続いています。未就園児の場合は、「幼稚園」が66.3%、「幼稚園+預かり保育」が63.8%とこれらが上位2つで、次いで「保育園」が36.4%と続いています。
- 最も利用したいものは、「保育園」が29.0%、「幼稚園+預かり保育」が28.6%とこれらが上位2つで、次いで「幼稚園」が27.9%と続いています。未就園児の場合は、「幼稚園」が43.1%と最も高くなっています。

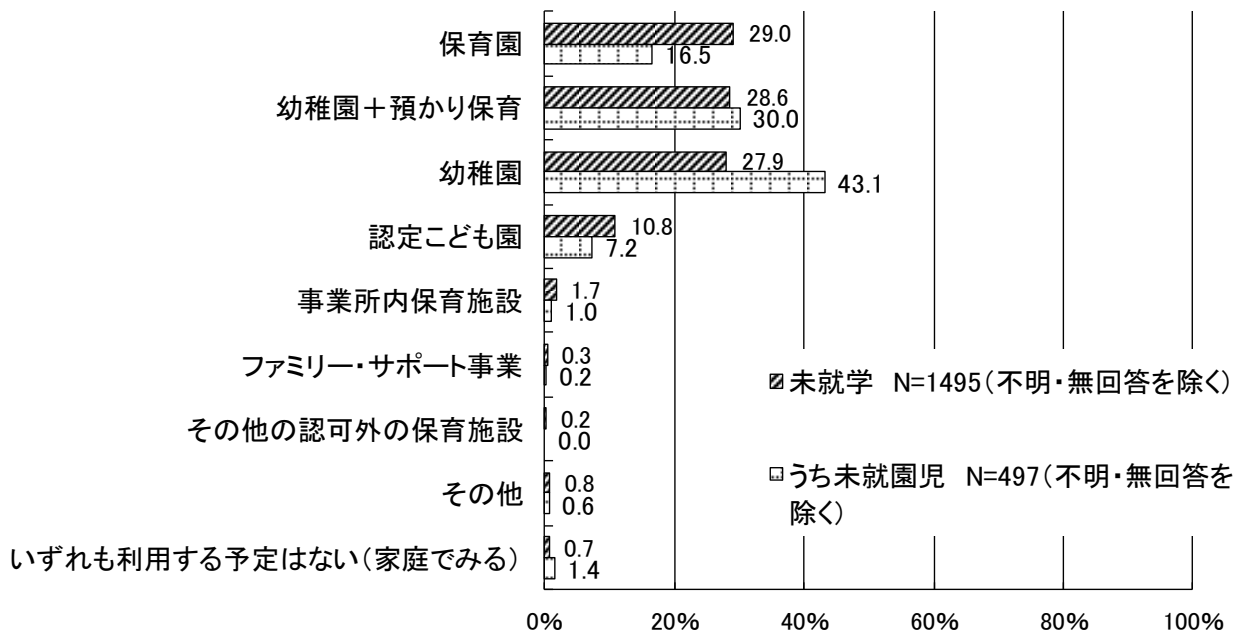
①利用したいもの(○はいくつでも)

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



②最も利用したいもの(○は1つ)

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



(10)

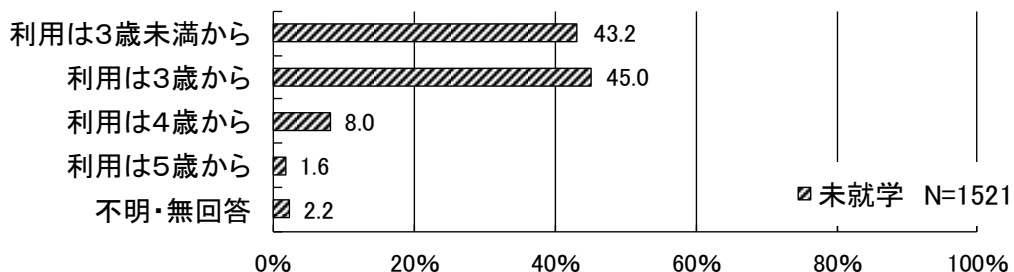
(9)でいずれかの事業に○をつけた方にうかがいます。

事業の利用希望開始年齢(既に利用中の方は開始年齢)をお答えください。(○は1つ)

【未就学 問15-1】

- 「利用は3歳から」が45.0%、「利用は3歳未満から」が43.2%とこれらが上位2つで、次いで「利用は4歳から」が8.0%と続いています。

【未就学】



(11)

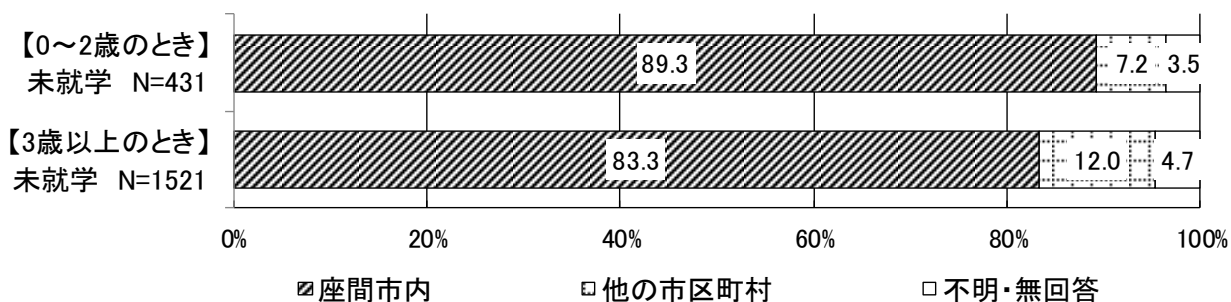
(7)又は(9)でいずれかの事業に○をつけた方にうかがいます。

利用したい幼稚園、保育園、認定こども園などの場所をお答えください。(○は1つ)

【未就学 問14-1・問15-1】

- 2歳以下のときは、「座間市内」が89.3%、「他の市区町村」が7.2%となっています。
- 3歳以上のときは、「座間市内」が83.3%、「他の市区町村」が12.0%となっています。

【未就学】



(12)

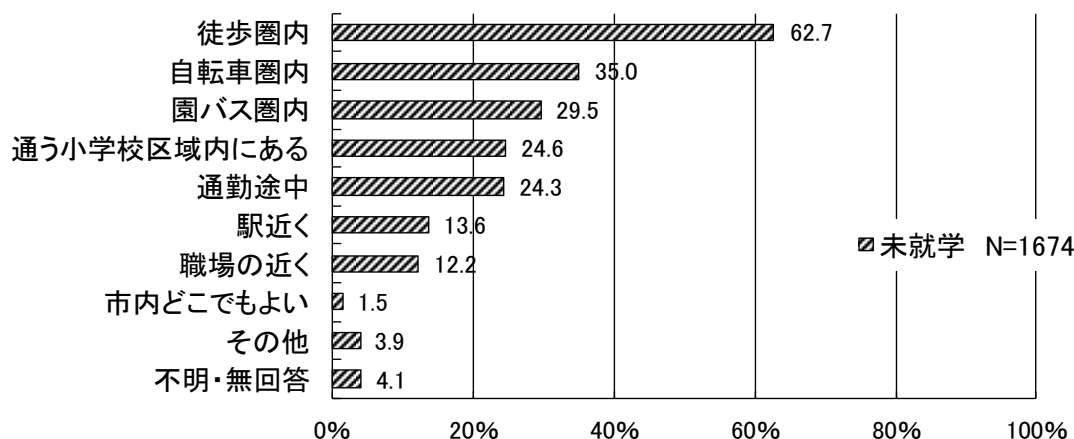
お子さんの平日の幼稚園、保育園、認定こども園などを市内で選ぶ際に、重視する条件や通園手段は何ですか。

【未就学 問16】

- 立地で重視する条件は、「徒歩圏内」が62.7%と最も高く、次いで「自転車圏内」が35.0%、「園バス圏内」が29.5%と続いています。
- 園などの方針や内容で重視する条件は、「給食がある」が69.2%と最も高く、次いで「先生や保育士の質が高い」が63.7%、「教育・保育の方針や内容が希望にあう」が60.6%と続いています。

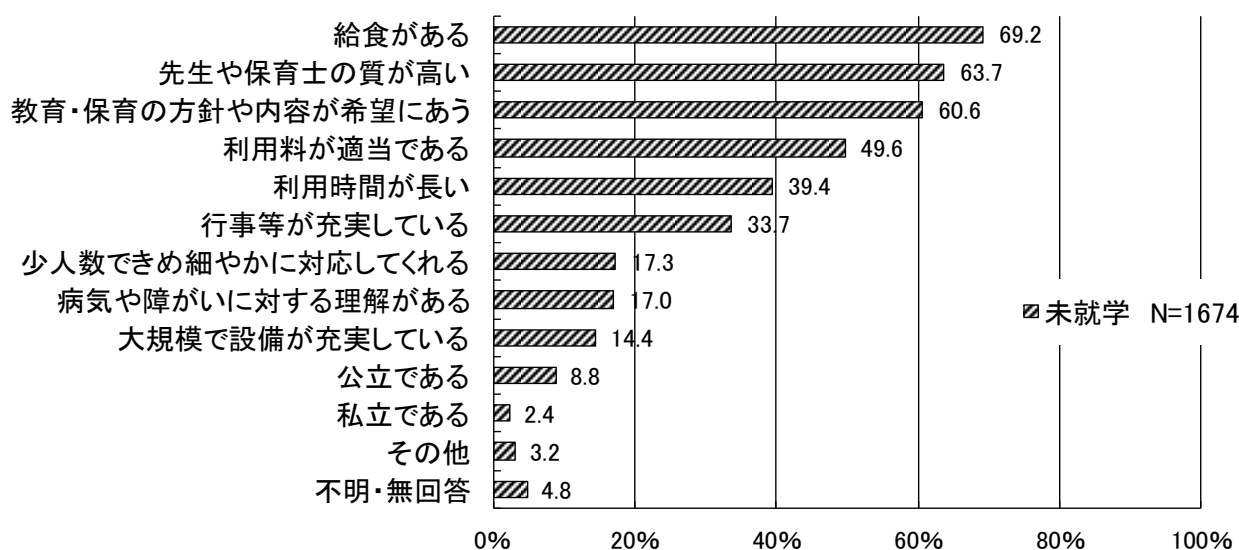
①立地で重視する条件をお答えください。(○はいくつでも)

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



②園などの方針や内容で重視する条件をお答えください。(○はいくつでも)

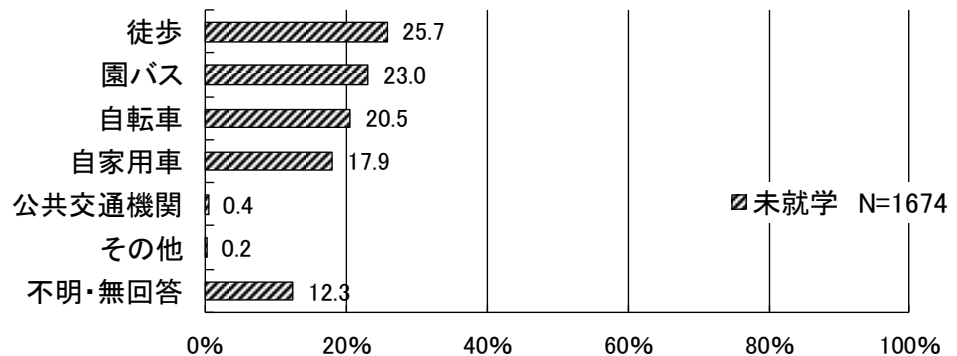
【未就学】(回答の多い順に並び替え)



- 園などへの主な通園手段は、「徒歩」が25.7%、「園バス」が23.0%とこれらが上位2つとなっています。

③園などへの主な通園手段をお答えください。(〇は1つ)

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



(13)

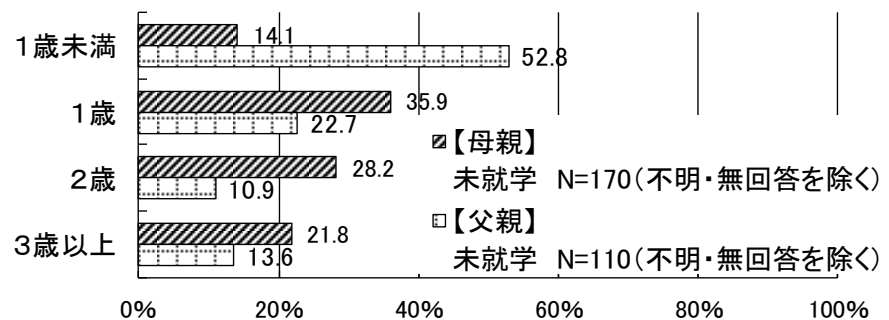
現在、育児休業中の方にうかがいます。

必ず利用できる園等があれば、何歳まで育児休業を取得しますか。(〇は1つ)

【未就学 問17】

- 母親は、「1歳」が35.9%と最も高く、次いで「2歳」が28.2%、「3歳以上」が21.8%と続いています。
- 父親は、「1歳未満」が52.8%と最も高く、次いで「1歳」が22.7%、「3歳以上」が13.6%と続いています。

【未就学】



4. 地域の子育て支援事業の利用【未就学のみ】

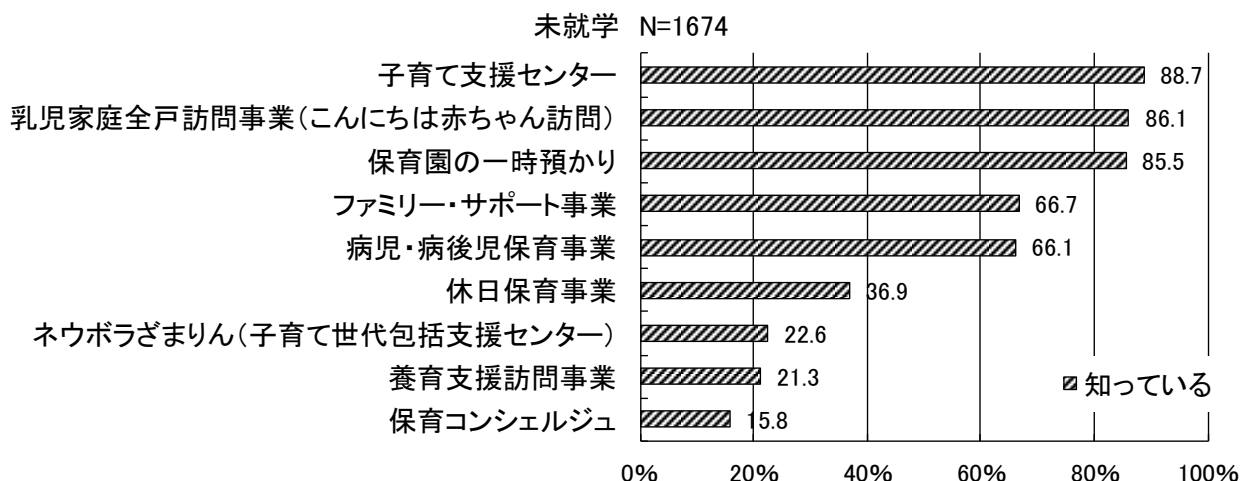
(1)

次の事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(〇はいくつでも)
【未就学 問18】

- 知っているものは、「子育て支援センター」が88.7%、「乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問)」が86.1%、「保育園の一時預かり」が85.5%と、これらが上位となっています。
- 利用したことがあるものは、「乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問)」が75.2%と最も高く、次いで「子育て支援センター」が58.9%、「保育園の一時預かり」が17.1%と続いています。
- 今後利用したいものは、「病児・病後児保育事業」が48.0%、「子育て支援センター」が44.7%とこれらが上位2つで、次いで「保育コンシェルジュ」が40.1%と続いています。

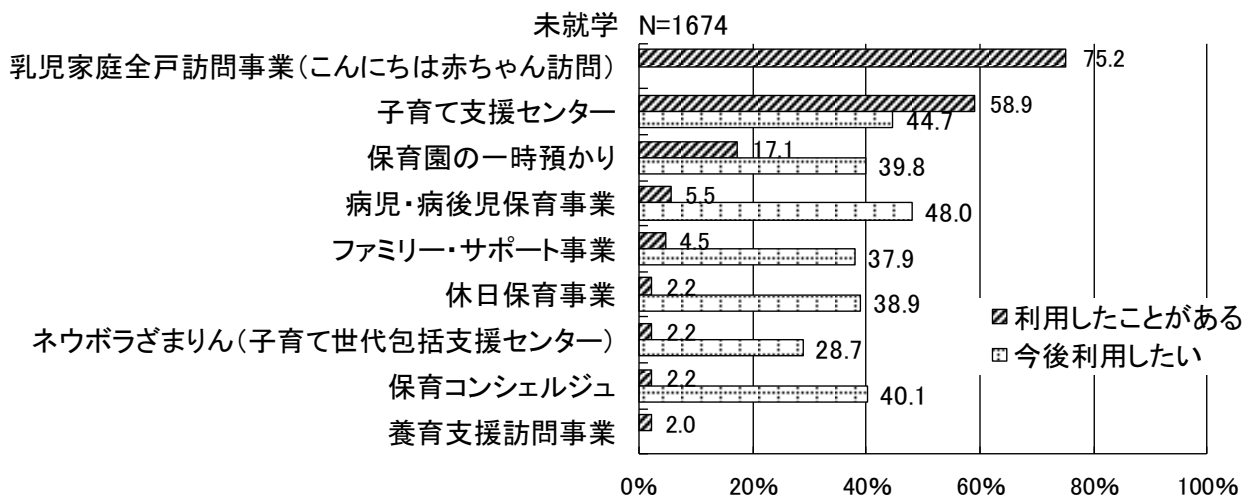
①知っているもの

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



②利用したことがあるもの、③今後(今後も)利用したいもの

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



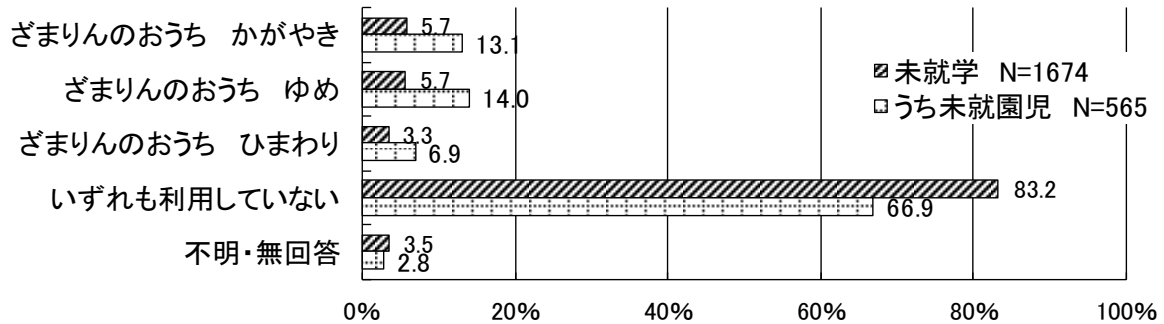
※乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問)及び養育支援訪問事業は利用状況のみ

(2)

ここ3か月の間で、子育て支援センターを利用していますか。
次の中から、利用している施設に○をつけてください。(○はいくつでも)
【未就学 問19】

- 「上記のいずれも利用していない」が83.2%と最も高く、次いで「ざまりんのおうち かがやき」が5.7%、「ざまりんのおうち ゆめ」が5.7%と続いています。
- 未就園児の場合は、「上記のいずれも利用していない」が66.9%と最も高く、次いで「ざまりんのおうち ゆめ」が14.0%、「ざまりんのおうち かがやき」が13.1%と続いています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)

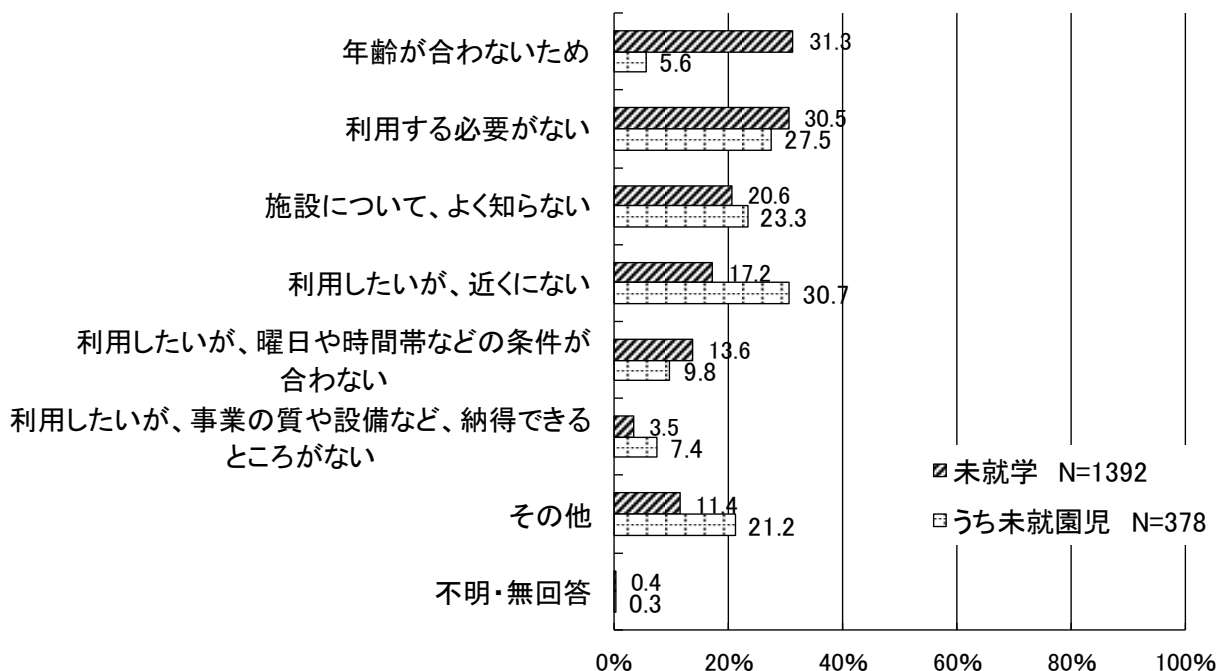


(3)

(2)で「いずれも利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問19-1】

- 「年齢が合わないため」が31.3%、「利用する必要がない」が30.5%とこれらが上位2つで、次いで「施設について、よく知らない」が20.6%と続いています。
- 未就園児の場合は、「利用したいが、近くにない」が30.7%、「利用する必要がない」が27.5%とこれらが上位2つで、次いで「施設について、よく知らない」が23.3%と続いています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)

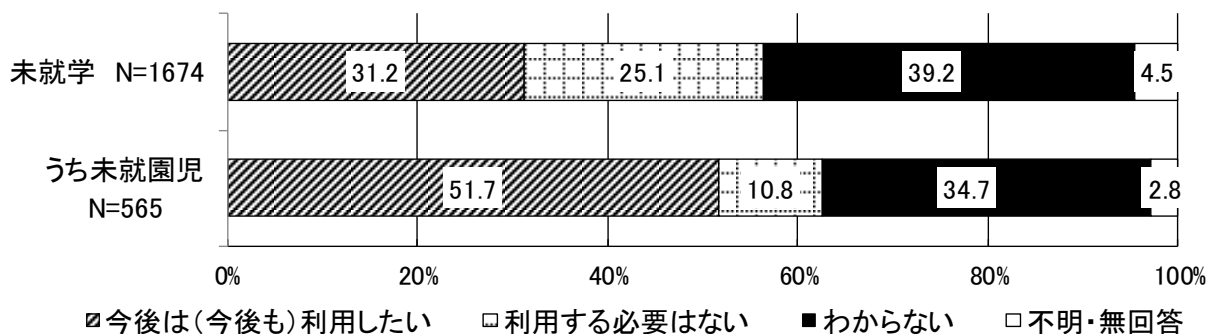


(4)

子育て支援センターについて、今後は(今後も)利用したいと思いますか。(〇は1つ)
【未就学 問20】

- 「わからない」が39.2%と最も高く、次いで「今後は(今後も)利用したい」が31.2%、「利用する必要はない」が25.1%と続いています。
- 未就園児の場合は、「今後は(今後も)利用したい」が51.7%と最も高く、次いで「わからない」が34.7%、「利用する必要はない」が10.8%と続いています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



(5)

(4)で「今後は(今後も)利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。
おおよその利用希望回数(頻度)を枠内に数字でご記入ください。
【未就学 問20-1】

- 平均で1か月当たり4.79回となっています。

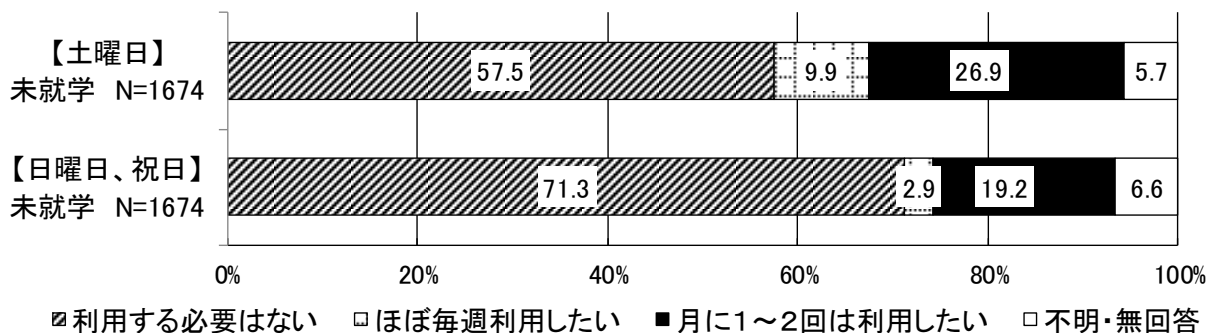
5. 日曜日、祝日、夏休みなどの幼稚園、保育園、認定こども園などの「定期的」な利用【未就学のみ】

(1)

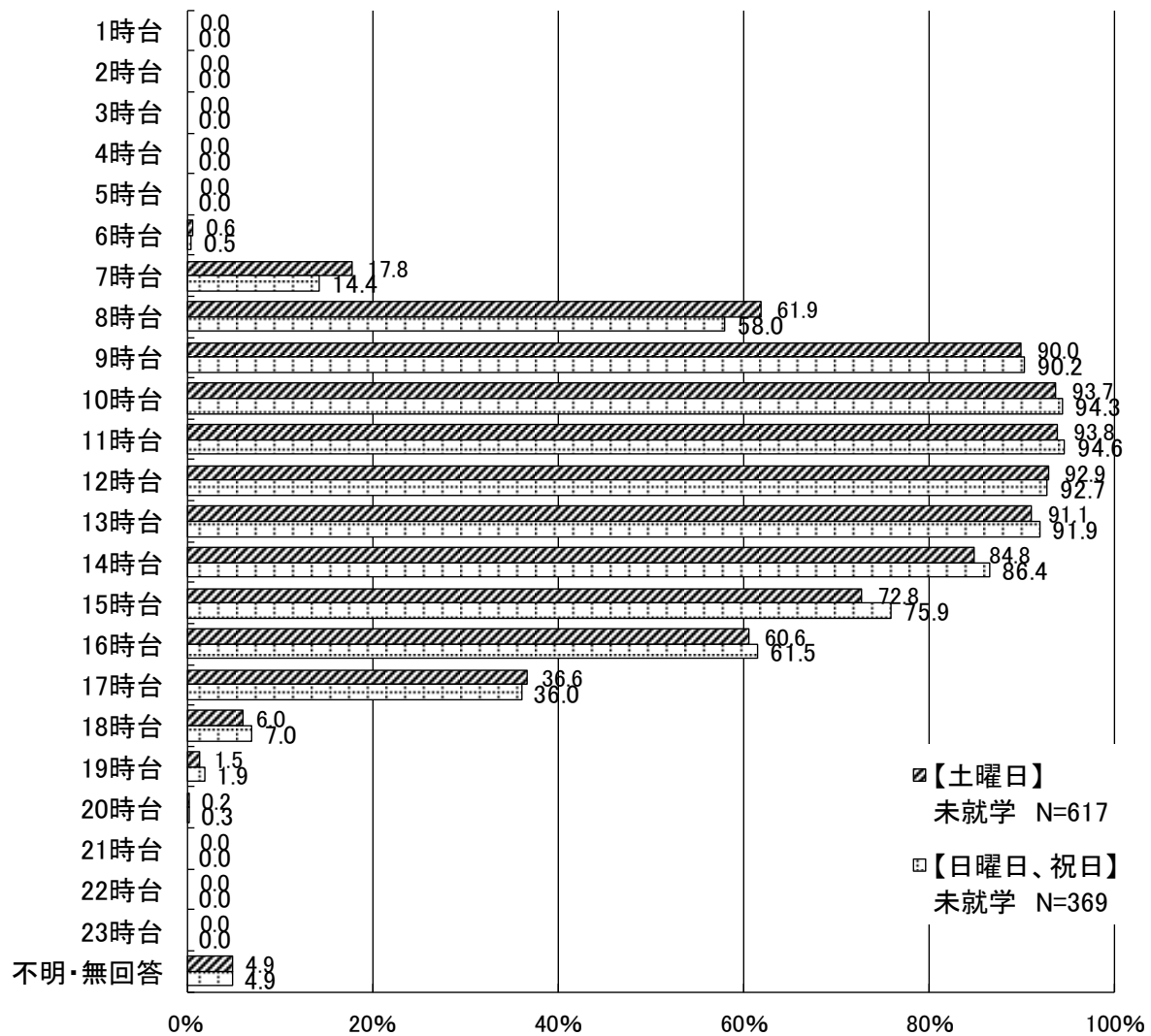
お子さんについて、土曜日や日曜日、祝日に幼稚園、保育園、認定こども園などの定期的な利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます)(〇は1つ)
希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。
【未就学 問21】

- 土曜日は、「利用する必要はない」が57.5%と最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が26.9%、「ほぼ毎週利用したい」が9.9%と続いています。
- 日曜日、祝日は、「利用する必要はない」が71.3%と最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が19.2%、「ほぼ毎週利用したい」が2.9%と続いています。

【未就学】



- 希望の時間帯は、土曜日、日曜日、祝日のいずれも、「8時台」から「16時台」にかけて半数（50%）以上となっています。

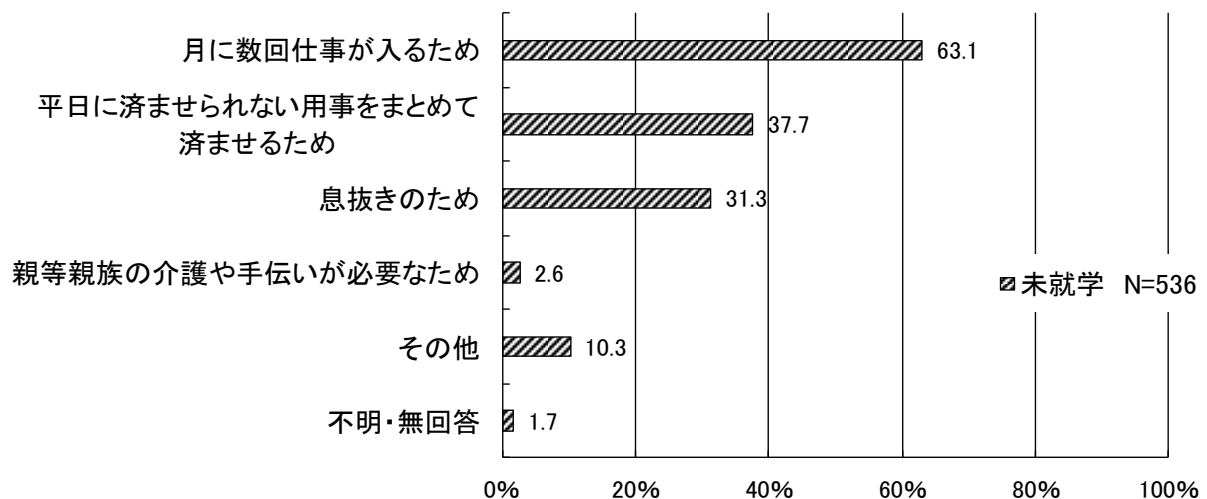


(2)

(1)で「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問21-1】

- 「月に数回仕事が入るため」が63.1%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が37.7%、「息抜きのため」が31.3%と続いています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



(3)

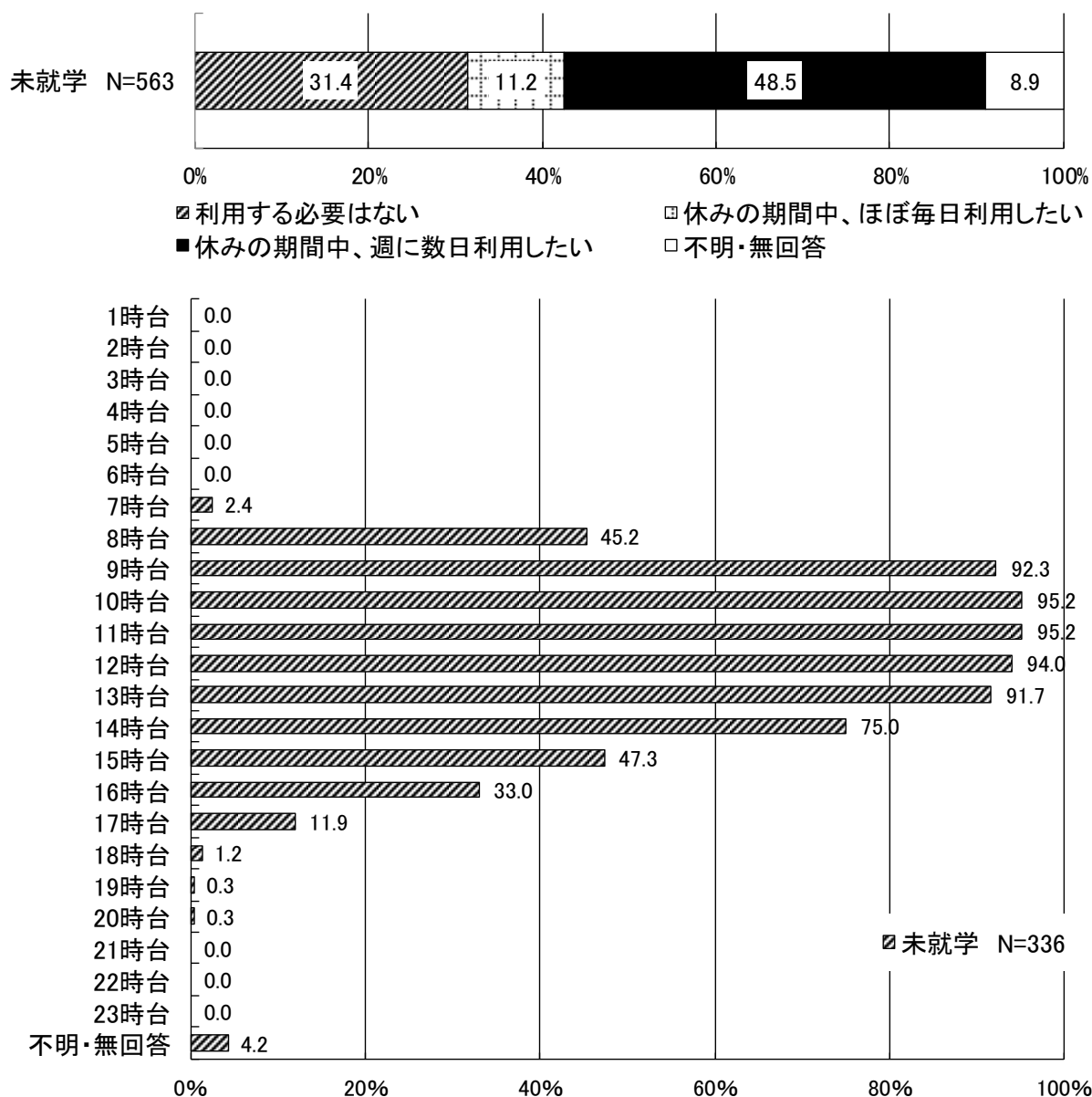
「認定こども園」又は「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

夏休みなどに認定こども園、幼稚園などの利用を希望しますか。(○は1つ。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字で記入)

【未就学 問22】

- 「休みの期間中、週に数日利用したい」が48.5%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が31.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が11.2%と続いています。
- 希望の時間帯は、「9時台」から「14時台」にかけて半数(50%)以上となっています。

【未就学】

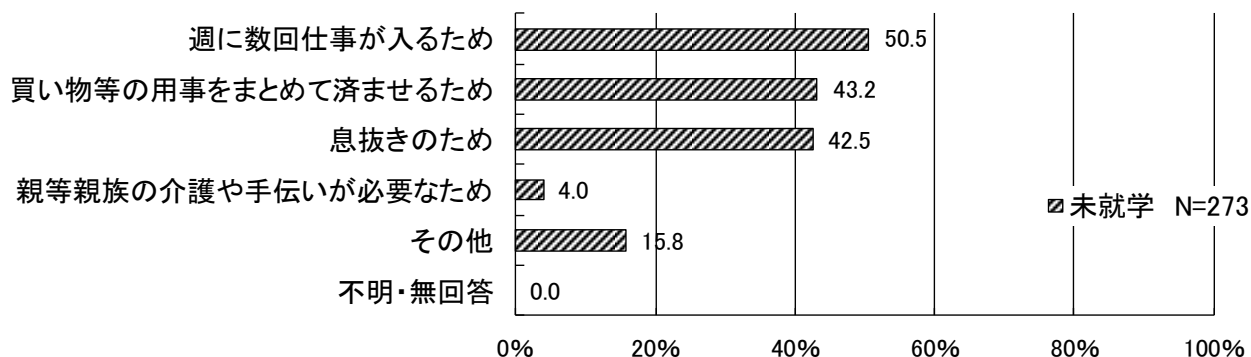


(4)

(3)で「休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問22-1】

- 「週に数回仕事が入るため」が50.5%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が43.2%、「息抜きのため」が42.5%と続いています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



6. 病気の際の対応※

※未就学は、平日に幼稚園、保育園、認定こども園などを利用している方のみ

(1)

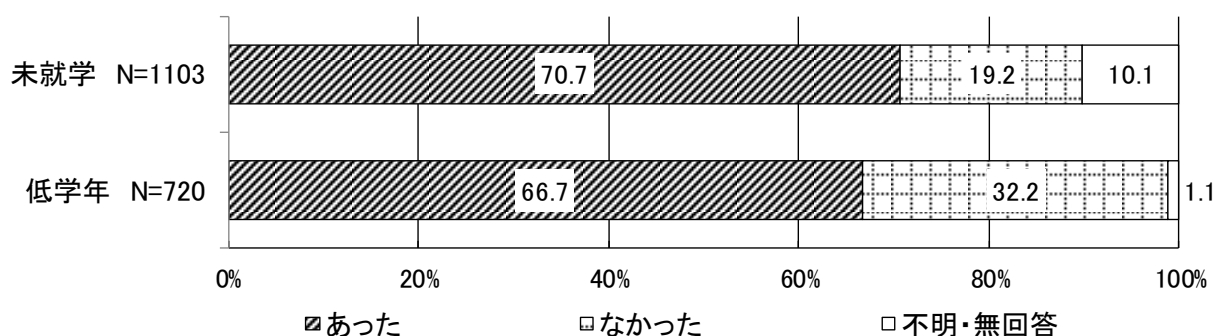
この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育園、認定こども園などが利用できなかったことはありますか。(○は1つ)
【未就学 問23】

(2)

この1年間に、お子さんが病気やケガで学校をお休みしたことはありますか。(○は1つ)
【低学年 問11】

- 未就学は、「あった」が70.7%、「なかった」が19.2%となっています。
- 低学年は、「あった」が66.7%、「なかった」が32.2%となっています。

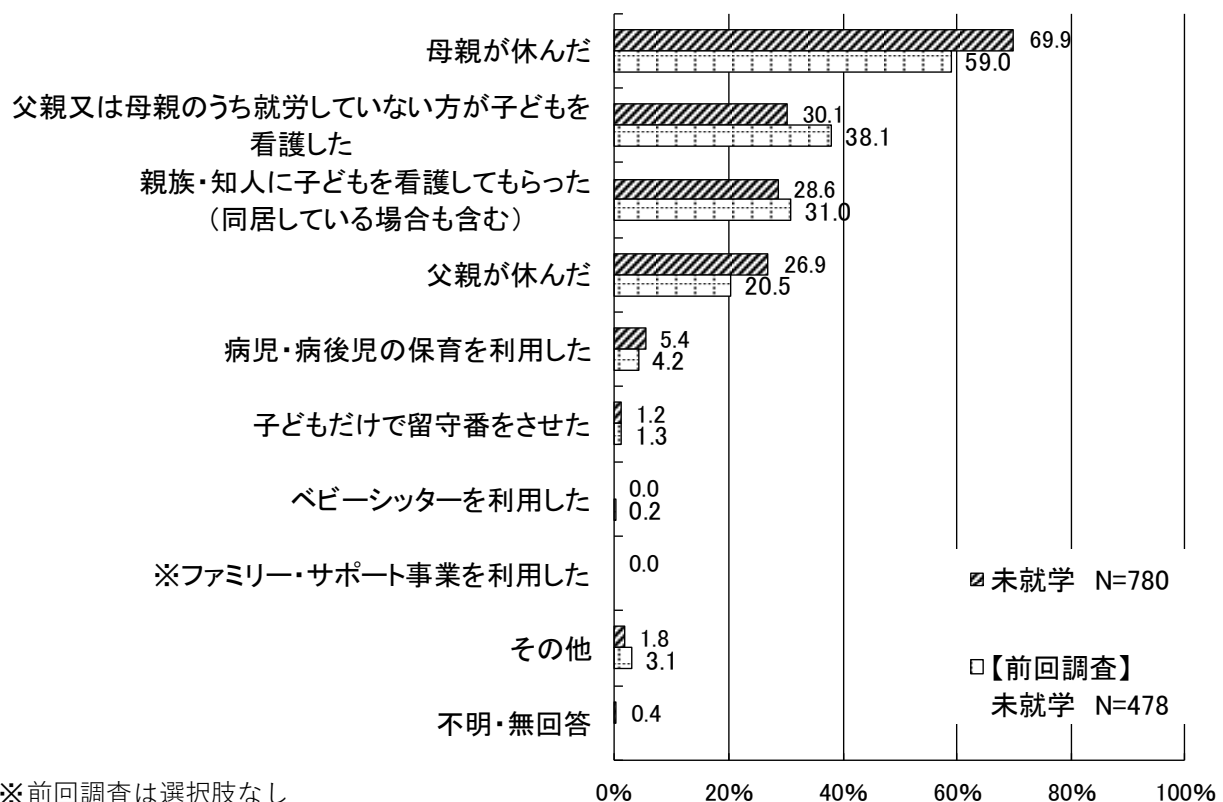
【未就学】【低学年】



(3)	お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園、保育園、認定こども園などが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどのようなことですか。 (○はいくつでも)【未就学 問23-1】
(4)	お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法はどのようなことですか。(○はいくつでも) 【低学年 問11-1】

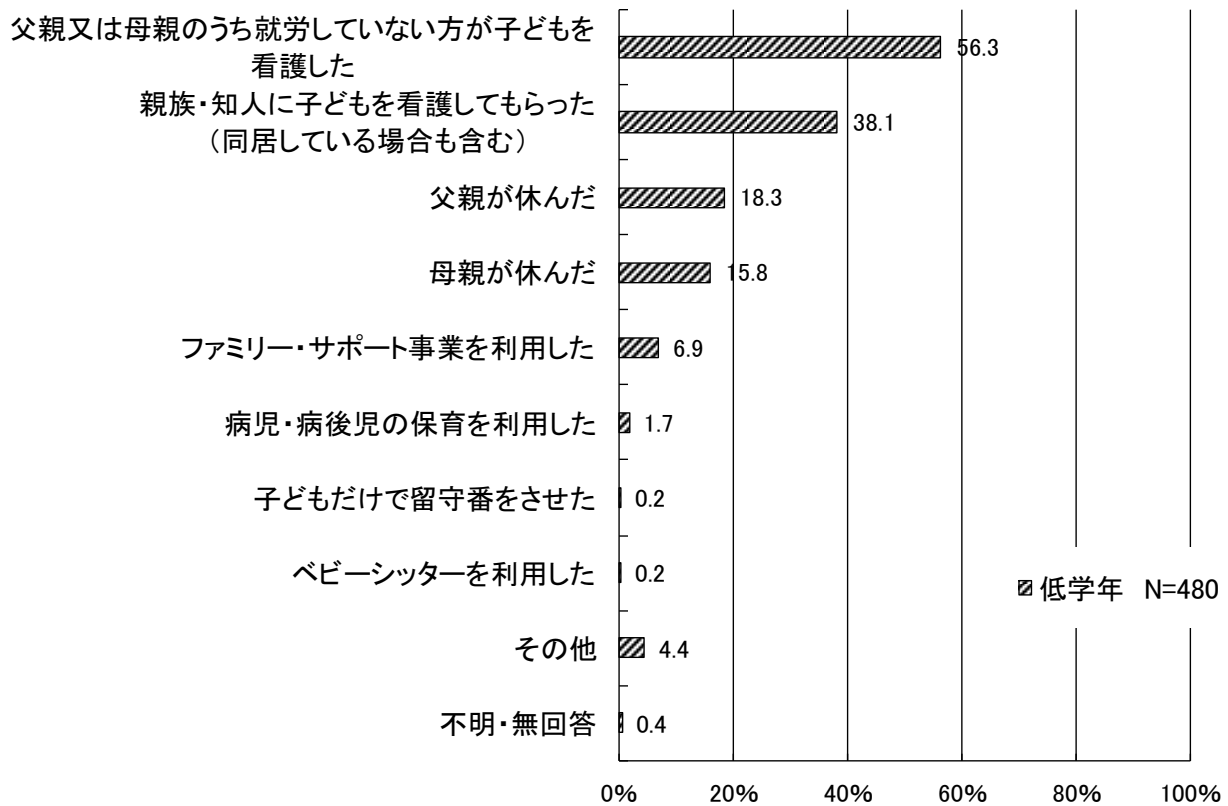
- 未就学は、「母親が休んだ」が69.9%と最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看護した」が30.1%、「親族・知人に子どもを看護してもらった（同居している場合も含む）」が28.6%と続いています。
- 前回調査と比べて「母親が休んだ」、「父親が休んだ」との回答率が上昇しています。

【未就学】（回答の多い順に並び替え）



- 低学年は、「母親が休んだ」が56.3%と最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看護した」が38.1%、「親族・知人に子どもを看護してもらった（同居している場合も含む）」が18.3%と続いています。

【低学年】（回答の多い順に並び替え）



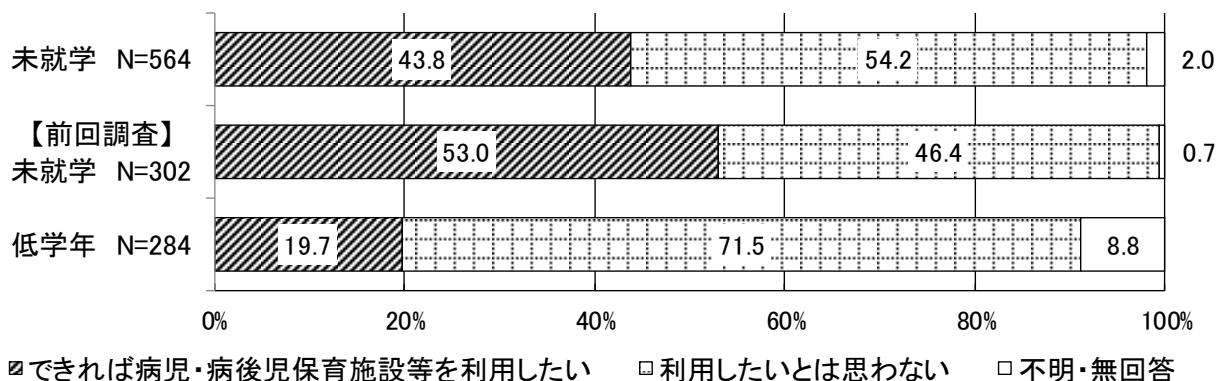
(5)

お子さんの病気などで仕事を休んだとき、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（○は1つ）

【未就学 問23-2】【低学年 問11-2】

- 未就学は、「利用したいとは思わない」が54.2%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が43.8%となっており、前回調査と比べて利用希望率が低下しています。
- 低学年は、「利用したいとは思わない」が71.5%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が19.7%となっています。

【未就学】【低学年】

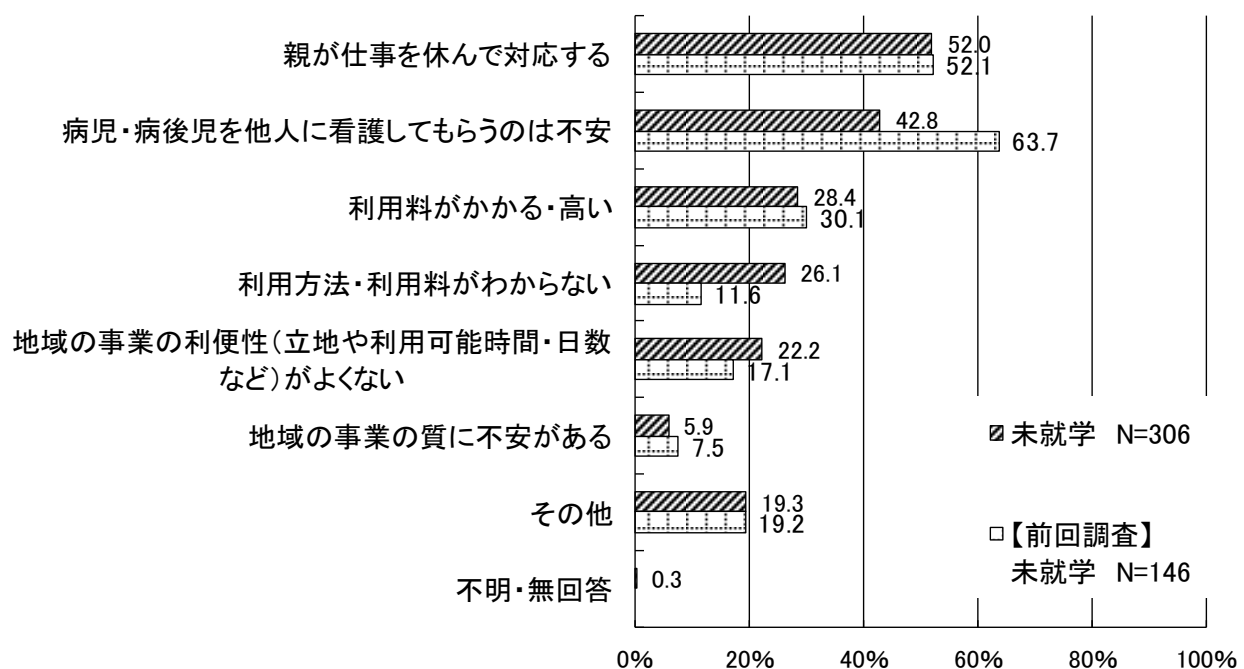


(6)

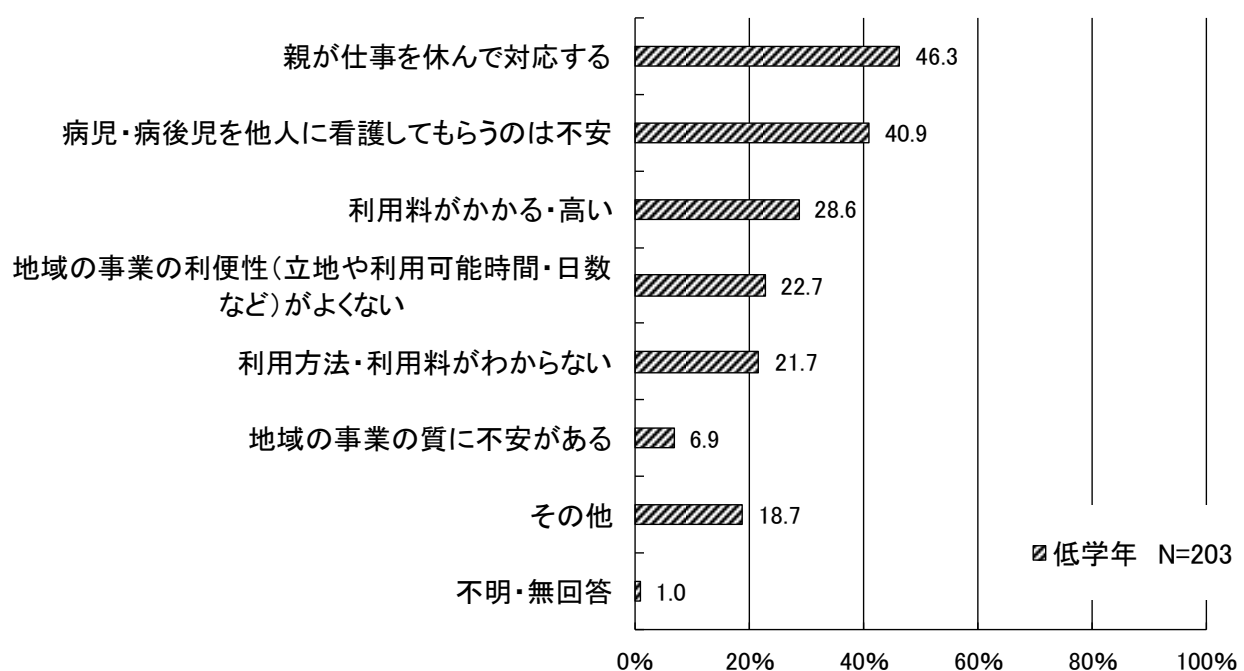
(5)で「利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由は何ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問23-3】【低学年 問11-3】

- 未就学は、「親が仕事を休んで対応する」が52.0%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安」が42.8%、「利用料がかかる・高い」が28.4%と続いています。前回調査と比べて「病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安」との回答率が低下している一方、「利用方法・利用料がわからない」との回答率が上昇しています。
- 低学年は、「親が仕事を休んで対応する」が46.3%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安」が40.9%、「利用料がかかる・高い」が28.6%と続いています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



【低学年】(回答の多い順に並び替え)



(7)

(4)で父親又は母親が休む以外の対処をされた方にうかがいます。
仕事を休んで看護したかった日数について枠内に数字でご記入ください。
【未就学 問23-4】【低学年 問11-4】

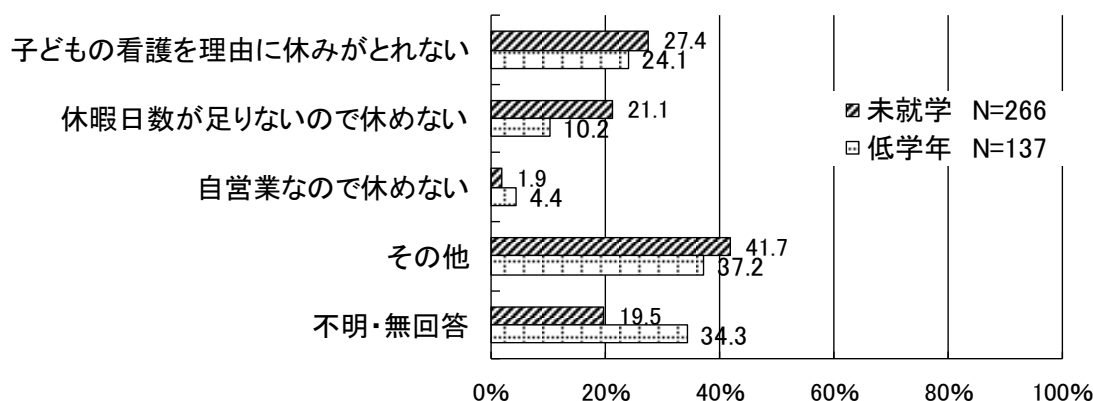
- 未就学では、平均で年当たり7.56日、低学年では、平均で年当たり4.38日となっています。

(8)

(7)で回答した希望の日数の休みをとれない理由は何ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問23-5】【低学年 問11-5】

- 未就学は、「その他(主な内容:人手不足、会社・同僚に迷惑がかかる、業務多忙等)」が41.7%と最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が27.4%、「休暇日数が足りないので休めない」が21.1%と続いています。
- 低学年は、「その他(主な内容:人手不足、休みがとりづらい、業務多忙等)」が37.2%と最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が24.1%、「休暇日数が足りないので休めない」が10.2%と続いています。

【未就学】【低学年】(回答の多い順に並び替え)



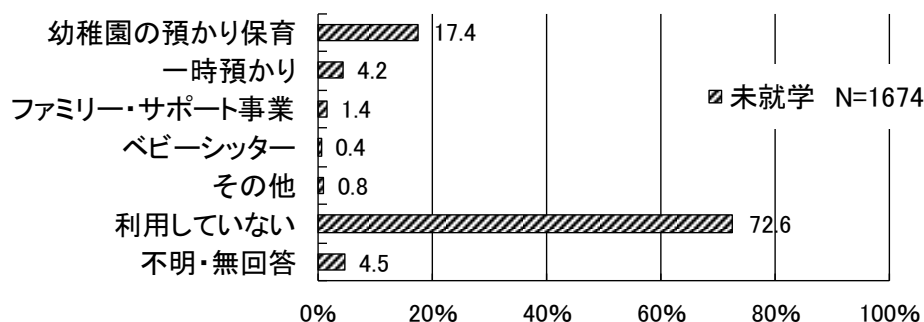
7. 幼稚園、保育園、認定こども園などの不定期の利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用【未就学のみ】

(1)

お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(日中の定期的な保育や病気のためによるものは除きます。)
(○はいくつでも)【未就学 問24】

- 「利用していない」が72.6%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が17.4%、「一時預かり」が4.2%と続いています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



(2)

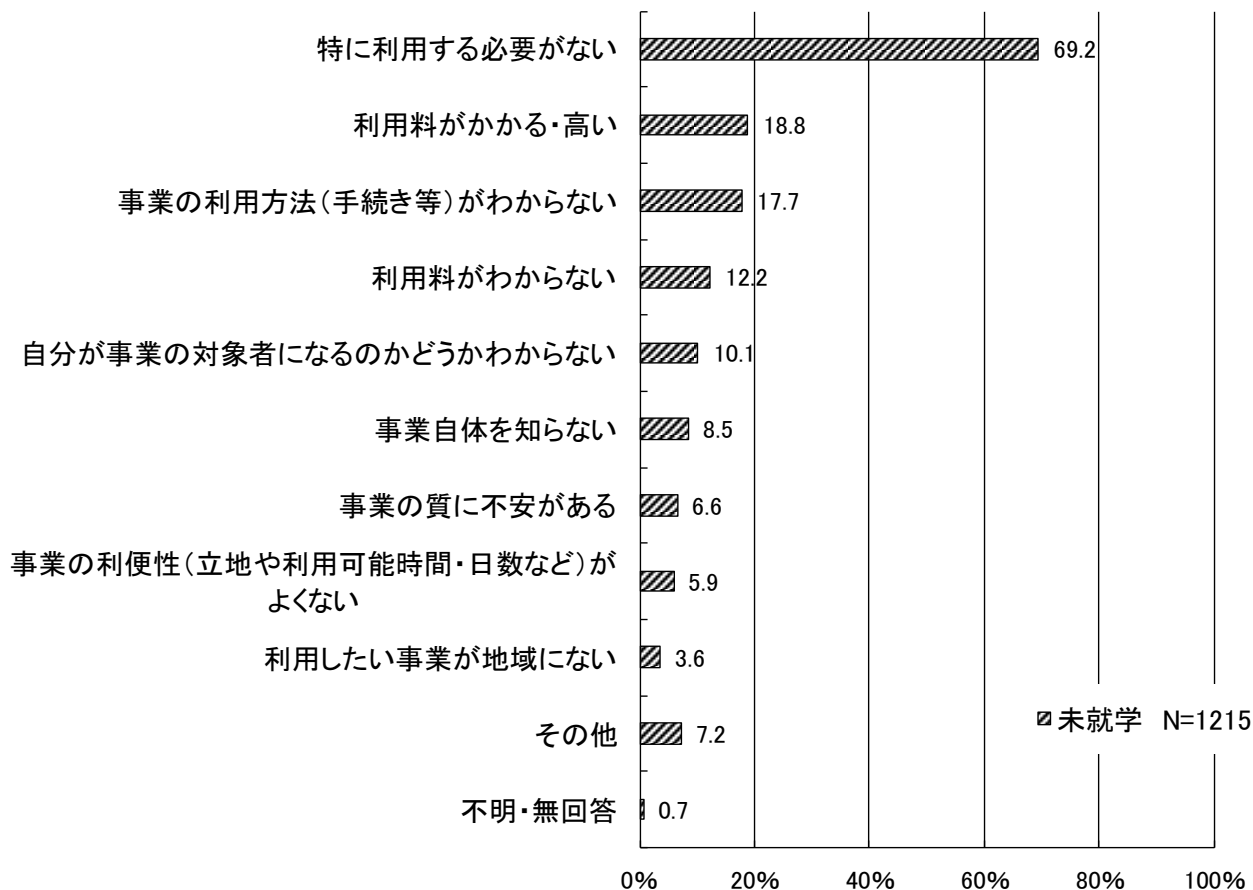
(1)で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

【未就学 問24-1】

- 「特に利用する必要がない」が69.2%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が18.8%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が17.7%と続いています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



(3)

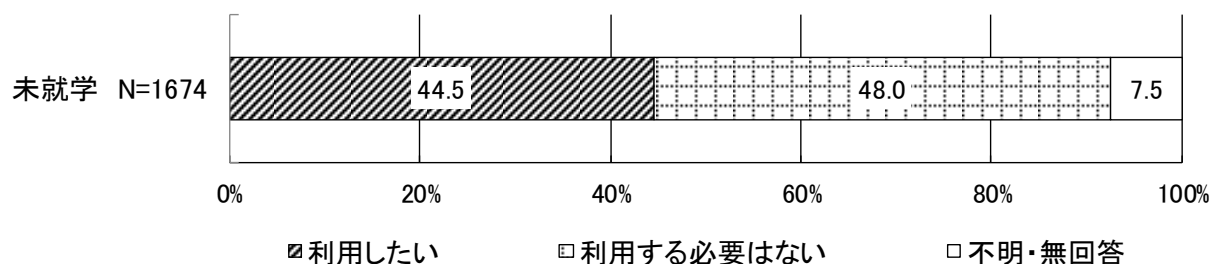
お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(○は1つ。日数についても枠内に数字で記入。)

【未就学 問25】

- 「利用する必要はない」が48.0%、「利用したい」が44.5%となっています。

①利用希望(○は1つ)

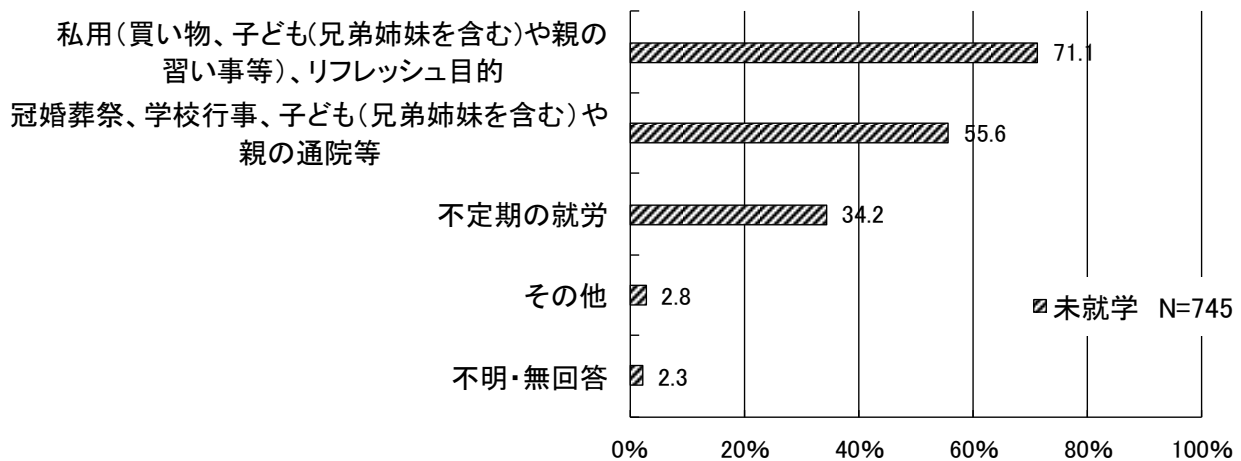
【未就学】



- 利用したい理由は、「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が71.1%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が55.6%、「不定期の就労」が34.2%と続いています。

②利用したい理由（○はいくつでも）

【未就学】（回答の多い順に並び替え）



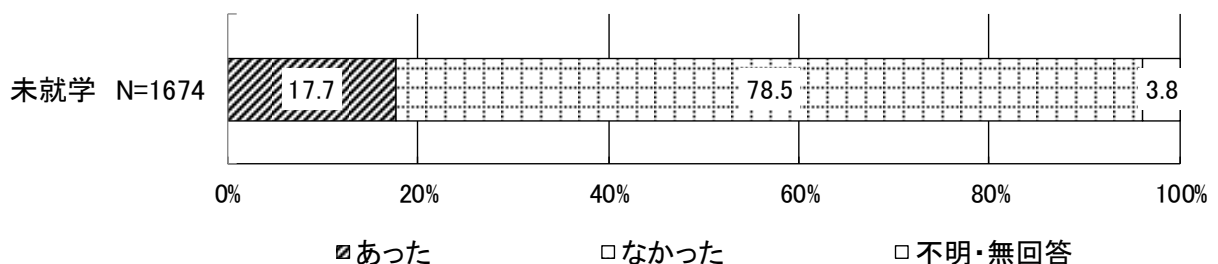
(4)

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。
【未就学 問26】

- 「なかった」が78.5%、「あった」が17.7%となっています。

①有無（○は1つ）

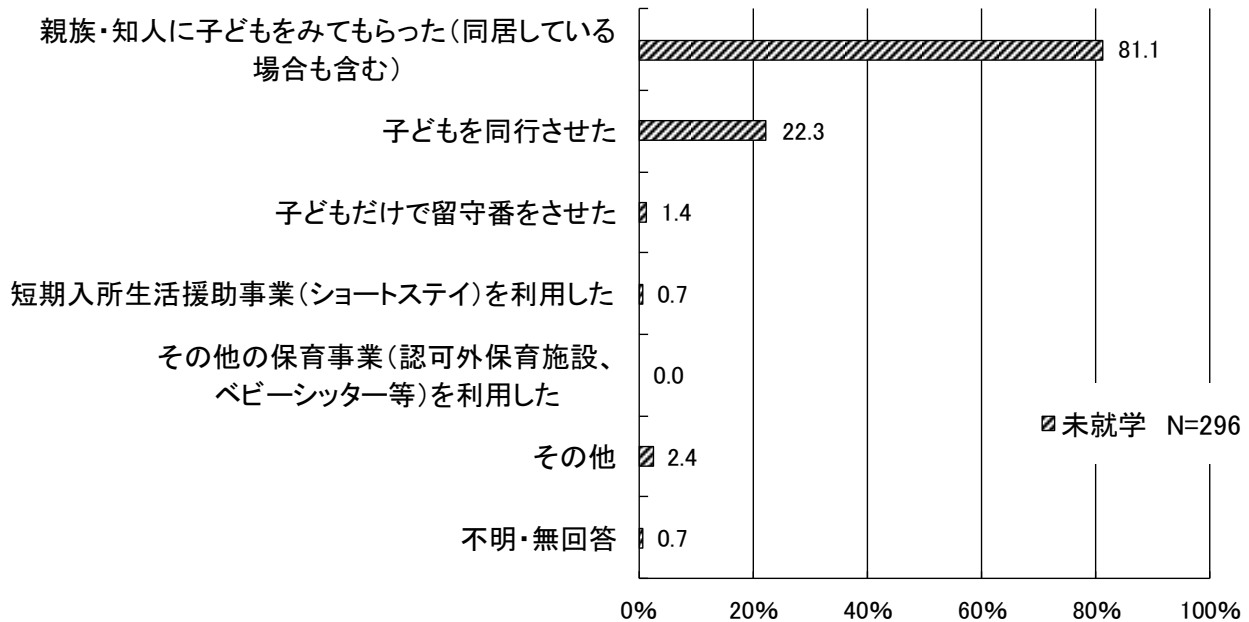
【未就学】



- 1年間の対処方法は、「親族・知人に子どもをみてもらった（同居している場合も含む）」が81.1%と最も高く、次いで「子どもを同行させた」が22.3%と続いています。

②1年間の対処方法（○はいくつでも）

【未就学】（回答の多い順に並び替え）



(5)

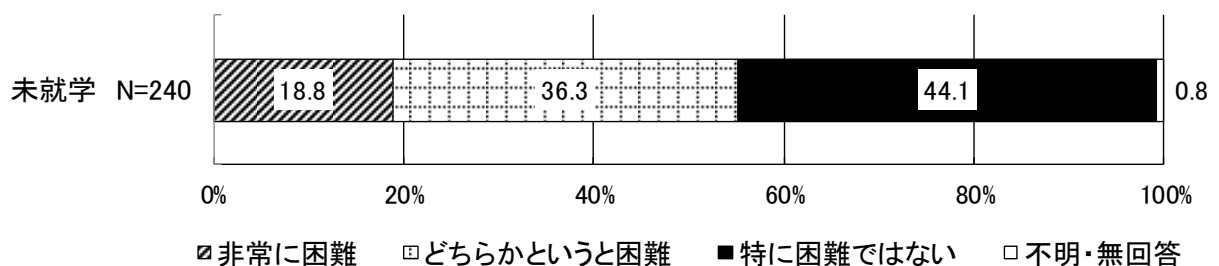
(4)で「親族・知人に子どもをみてもらった（同居している場合も含む）」に○をつけた方にかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。（○は1つ）

【未就学 問26-1】

- 「特に困難ではない」が44.1%と最も高く、次いで「どちらかという困難」が36.3%、「非常に困難」が18.8%と続いています。

【未就学】



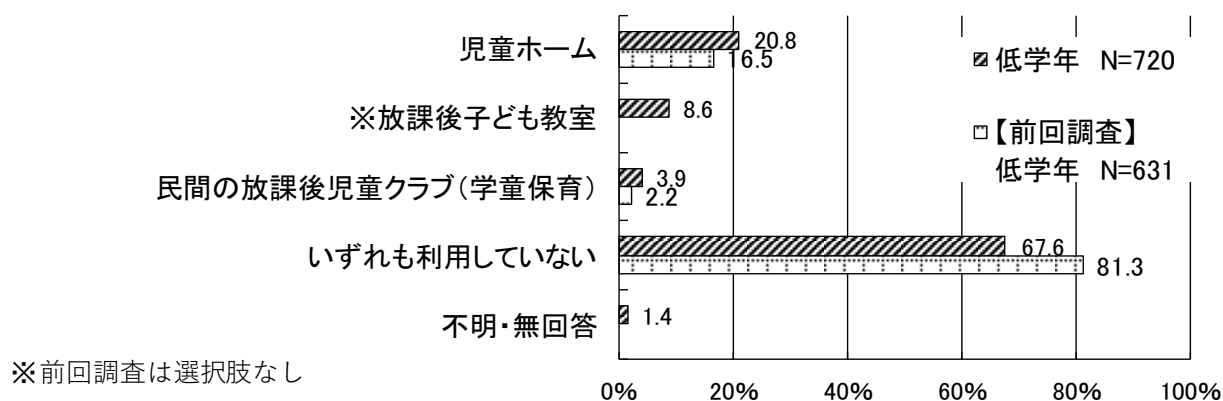
8. 放課後の過ごし方

(1)

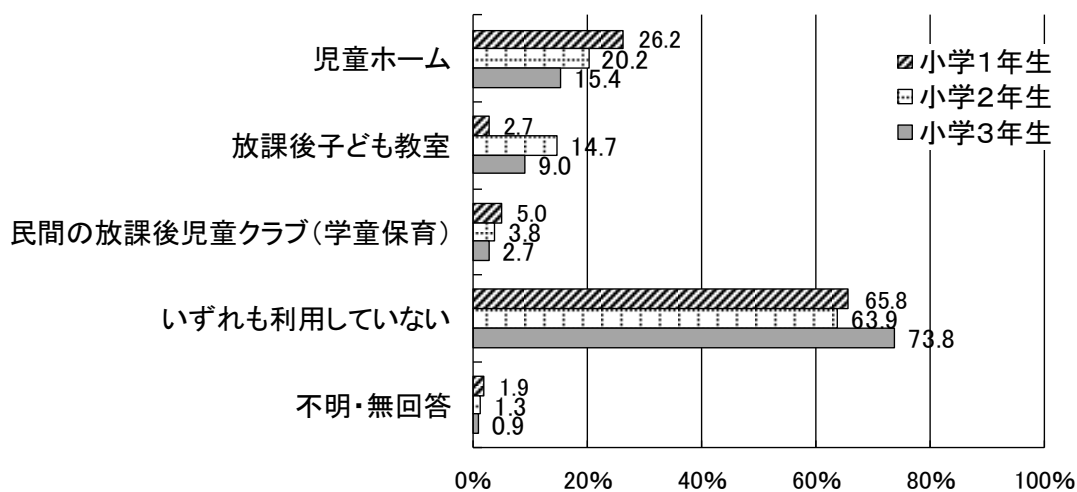
お子さんは次の放課後事業を利用していますか。(○はいくつでも)
【低学年 問12】

- 低学年は、「いずれも利用していない」が67.6%と最も高く、次いで「児童ホーム」が20.8%、「放課後子ども教室」が8.6%と続いており、前回調査と比べて「いずれも利用していない」との回答率が低下しています。
- 学年別に見ると、「児童ホーム」の利用率は1年生26.2%、2年生20.2%、3年生15.4%となっており、「放課後子ども教室」は2年生が14.7%と比較的高くなっています。

【低学年】(回答の多い順に並び替え)



◇学年別

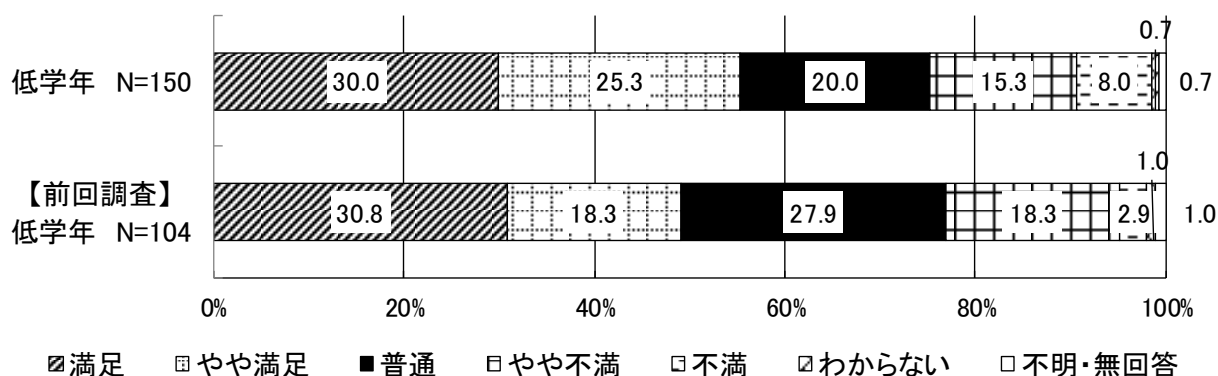


(2)

(1)で「児童ホーム」に○をつけた方にうかがいます。
児童ホームに対する満足度を教えてください。(○は1つ)
【低学年 問12-1】

- 低学年は、「満足」が30.0%と最も高く、次いで「やや満足」が25.3%、「普通」が20.0%と続いており、満足(満足、やや満足)との評価は55.3%と、不満(やや不満、不満)の23.3%を大幅に上回っています。
- 前回調査と比べて、満足(満足、やや満足)との評価が上昇しています。

【低学年】

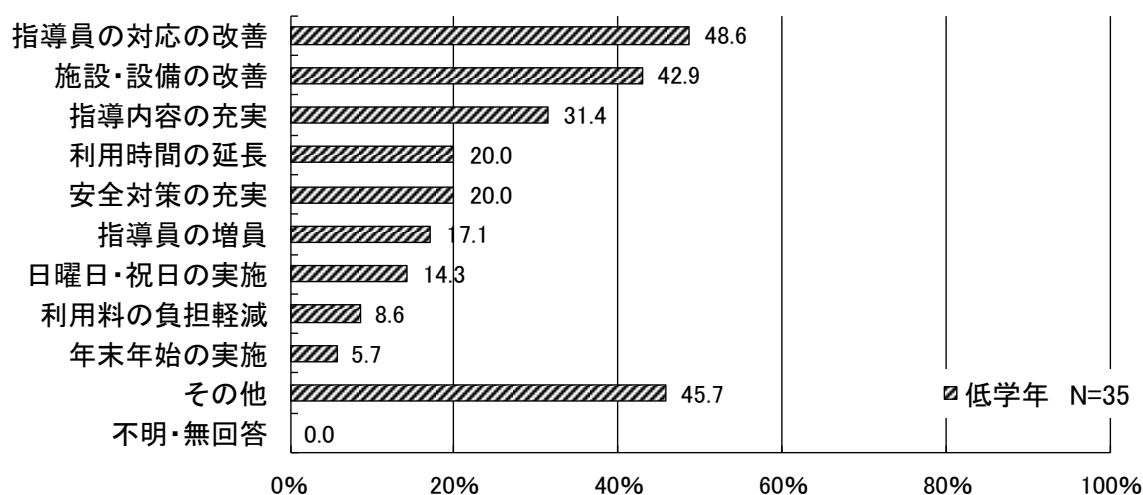


(3)

(2)で「やや不満」又は「不満」に○をつけた方にうかがいます。
今後の利用にあたり、どのような要望がありますか。(○はいくつでも)
【低学年 問12-2】

- 低学年は、「指導員の対応の改善」が48.6%、「その他(主な内容:利用定員の拡大、土曜日の早朝保育がない、遠い等)」が45.7%とこれらが上位2つで、次いで「施設・設備の改善」が42.9%と続いています。

【低学年】(回答の多い順に並び替え)

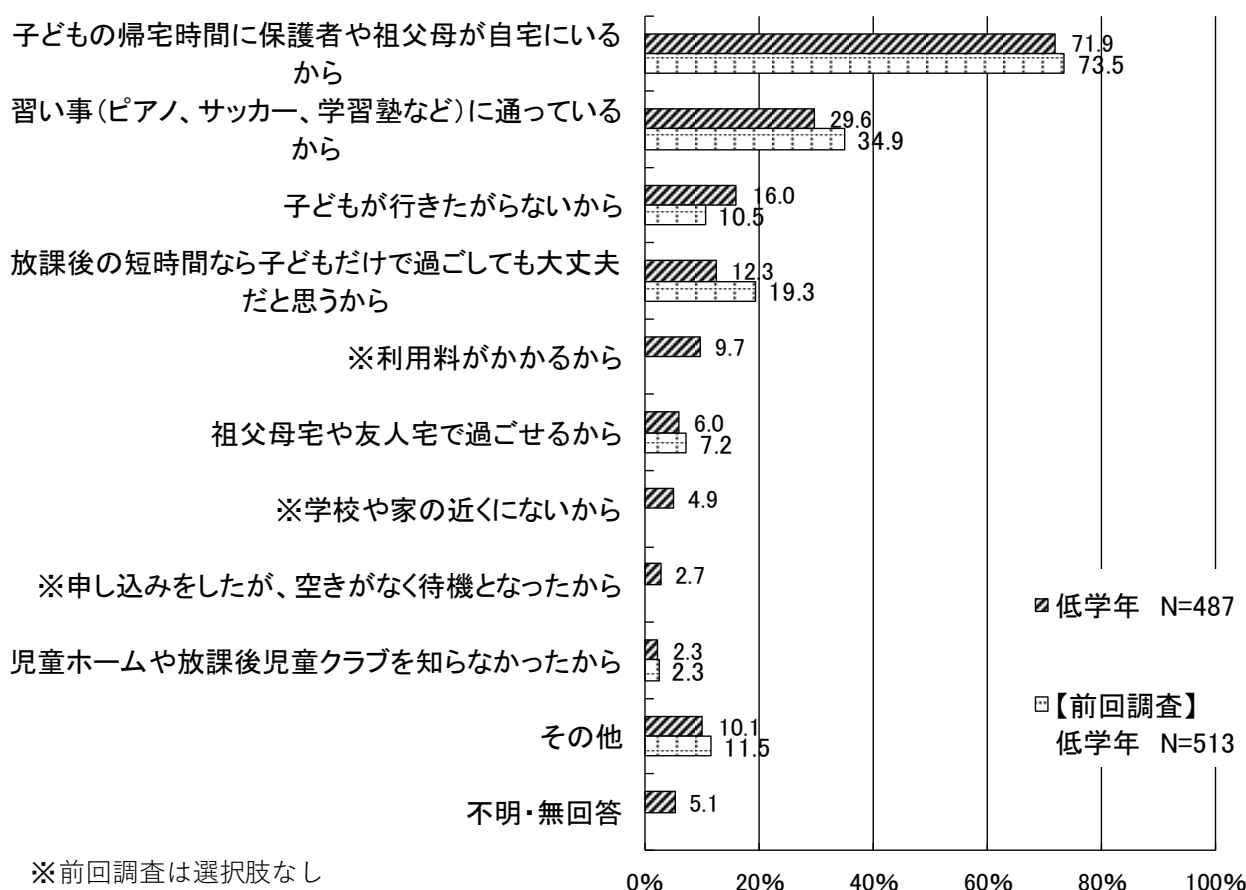


(4)

(1)で「いずれも利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)
【低学年 問12-3】

- 低学年は、「子どもの帰宅時間に保護者や祖父母が自宅にいるから」が71.9%と最も高く、次いで「習い事(ピアノ、サッカー、学習塾など)に通っているから」が29.6%、「子どもが行きたがらないから」が16.0%と続いています。
- 前回調査と比べて、「子どもが行きたがらないから」との回答率が上昇しています。

【低学年】(回答の多い順に並び替え)

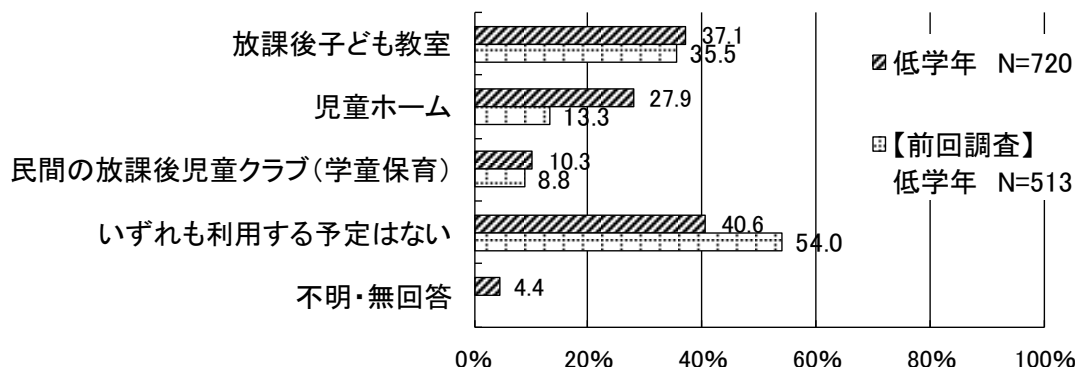


(5)

お子さんについて、今後(今後も)利用したいものはありますか。(○はいくつでも)
【低学年 問13】

- 低学年は、「いずれも利用する予定はない」が40.6%と最も高く、次いで「放課後子ども教室」が37.1%、「児童ホーム」が27.9%と続いており、前回調査と比べて「児童ホーム」の利用希望率が上昇しています。

【低学年】(回答の多い順に並び替え)



(6)

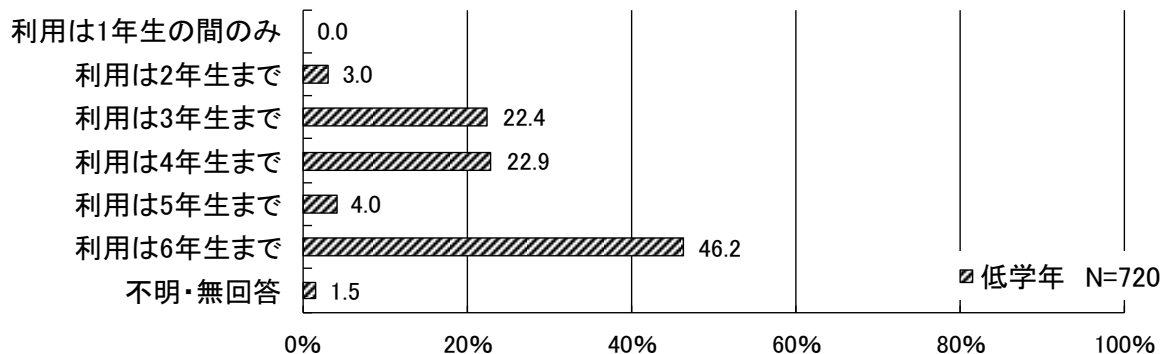
(5)で「児童ホーム」に○をつけた方にうかがいます。

何年生までの利用を希望しますか。(○は1つ)

【低学年 問13-1】

- 低学年は、「利用は6年生まで」が46.2%と最も高く、次いで「利用は4年生まで」が22.9%、「利用は3年生まで」が22.4%と続いています。

【低学年】



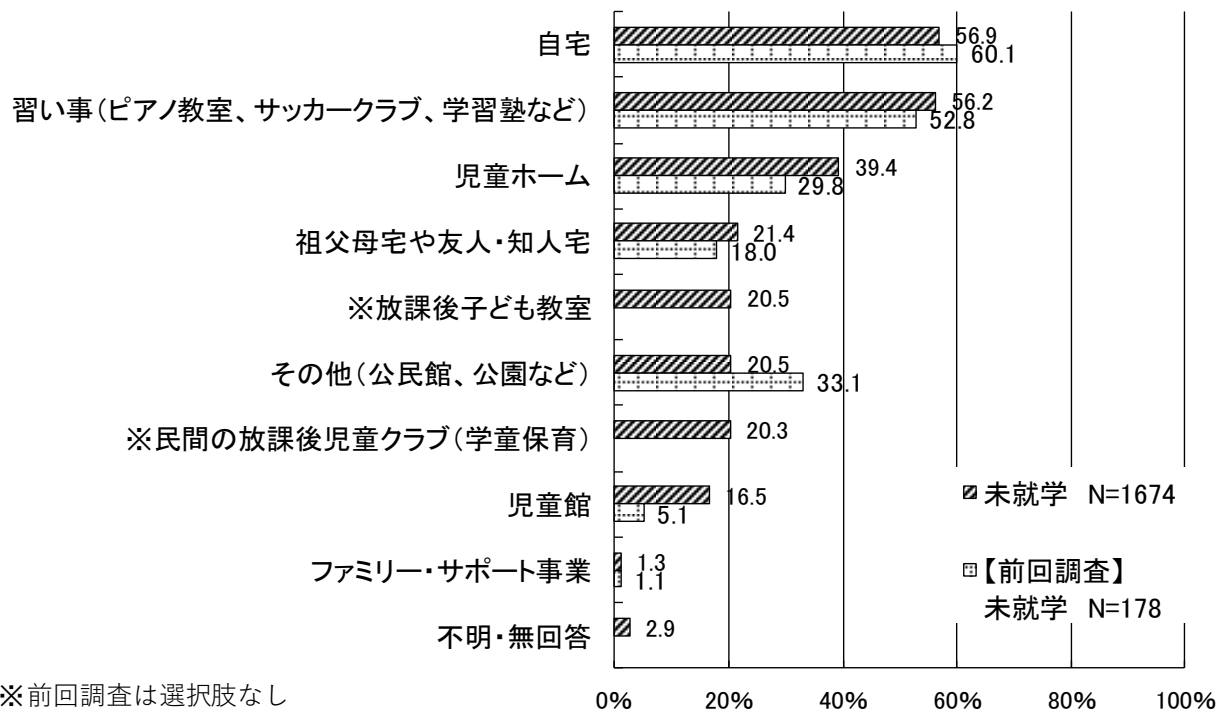
(7)

お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)の間、放課後(平日の小学校終了後)の時間を
どのような場所や事業で過ごさせたいと思いますか。(○はいくつでも)

【未就学 問27】

- 未就学は、「自宅」が56.9%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が56.2%とこれらが上位2つで、次いで「児童ホーム」が39.4%と続いており、前回調査と比べて「児童ホーム」の利用希望率が上昇しています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)



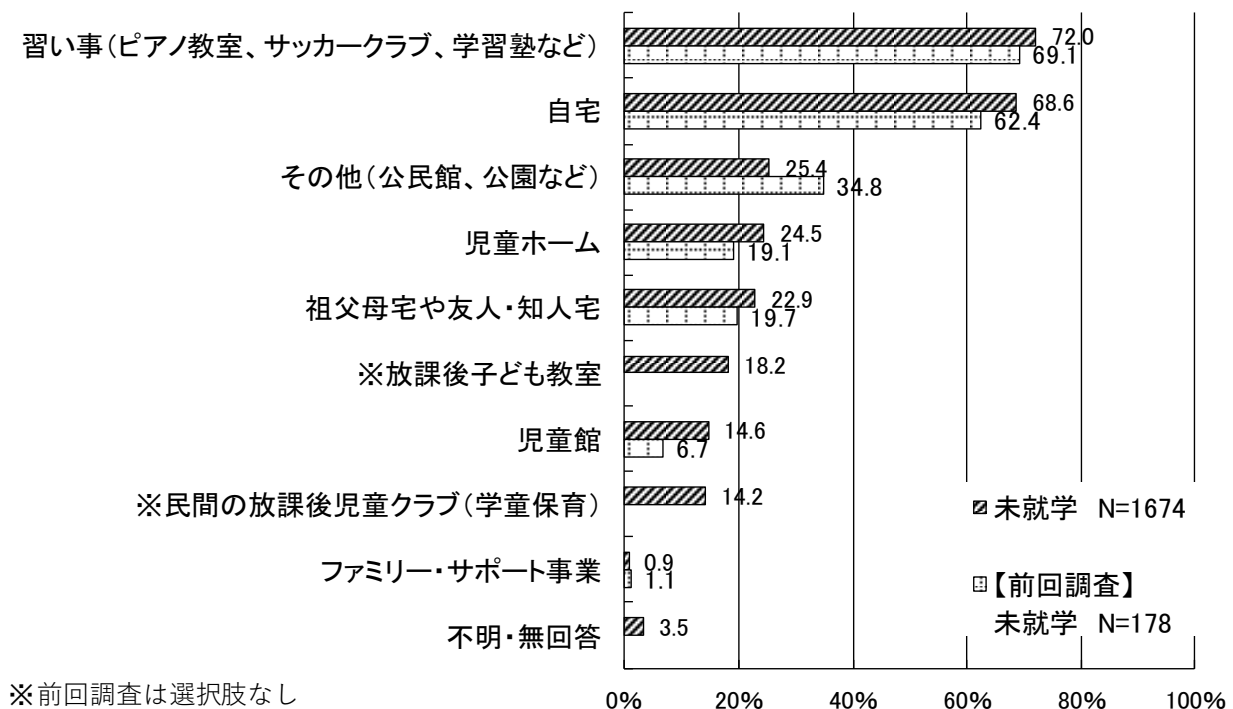
※前回調査は選択肢なし

(8)

お子さんについて、小学校高学年(4～6年生)の間、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所や事業で過ごさせたいと思いますか。(○はいくつでも)
【未就学 問28】

- 未就学は、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が72.0%と最も高く、次いで「自宅」が68.6%、「その他(公民館、公園など)」が25.4%と続いており、前回調査と比べて「児童ホーム」の利用希望率が上昇しています。

【未就学】(回答の多い順に並び替え)

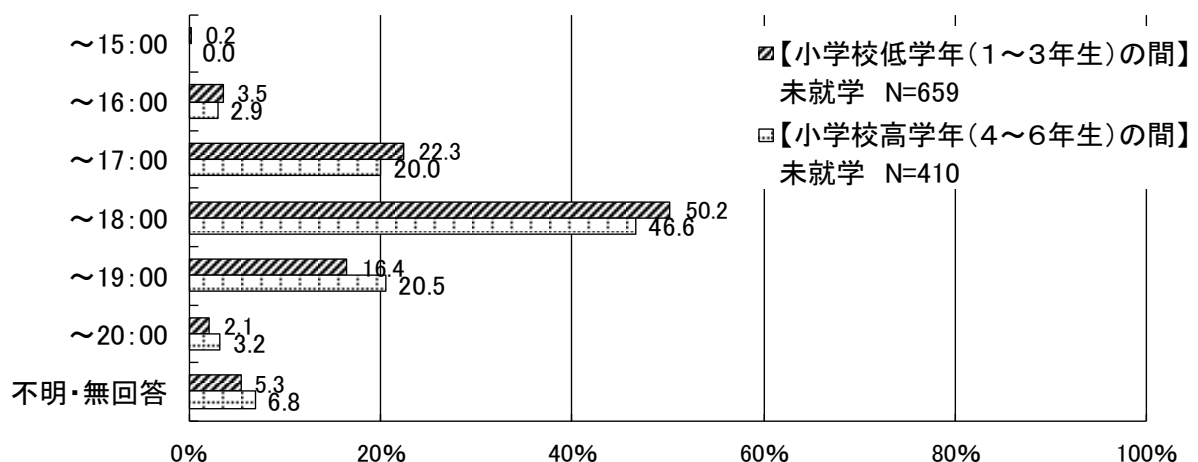


(9)

(7) 又は(8)で「児童ホーム」に○をつけた方にうかがいます。
児童ホームの利用を希望する時間を枠内に数字で記入してください。
【未就学 問27・問28】

- 小学校低学年(1～3年生)の間は、「～18:00」が50.2%と最も高く、次いで「～17:00」が22.3%、「～19:00」が16.4%と続いています。
- 小学校高学年(4～6年生)の間は、未就学は、「～18:00」が46.6%と最も高く、次いで「～19:00」が20.5%、「～17:00」が20.0%と続いています。

【未就学】



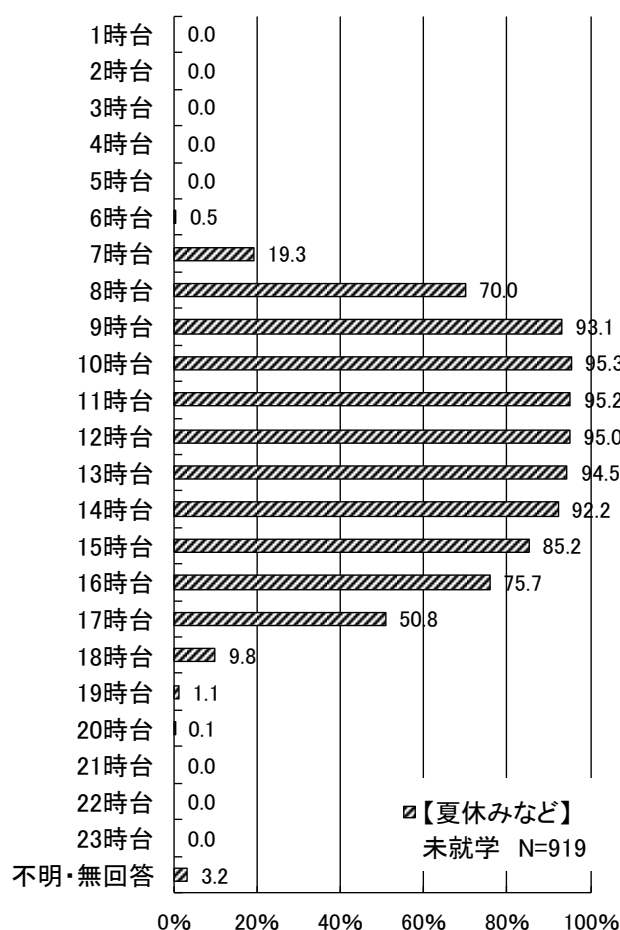
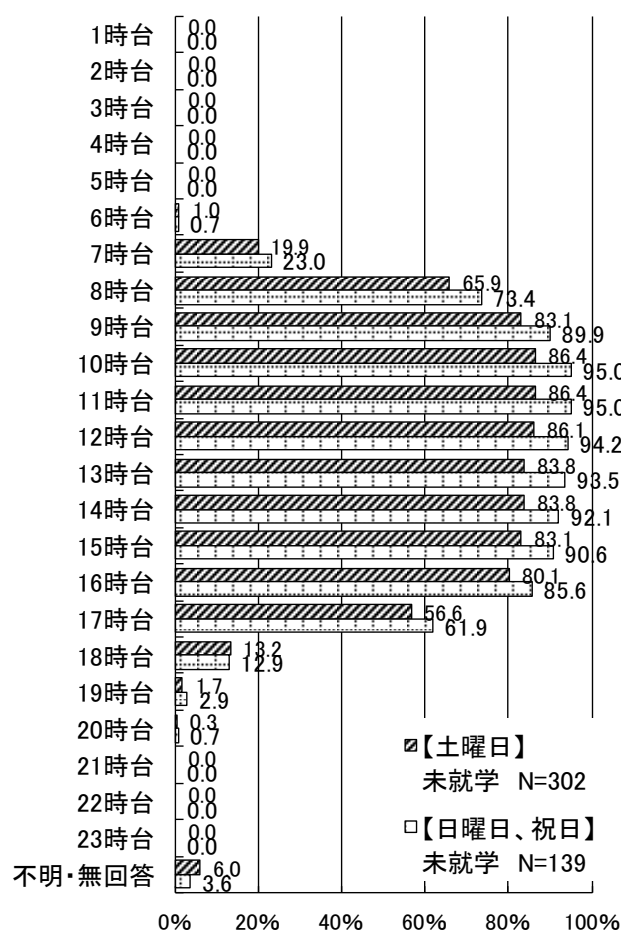
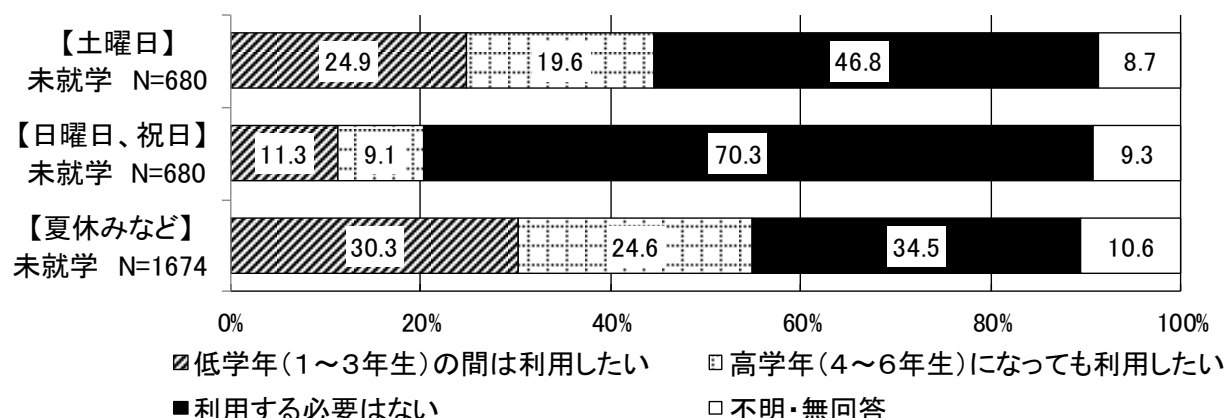
(10)

土曜日や日曜日、祝日、夏休みなどの児童ホームの利用希望はありますか。

(○は1つ。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字で記入)【未就学 問29・問30】

- 土曜日は、「利用する必要はない」が46.8%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が24.9%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が19.6%と続いています。
- 日曜日、祝日は、「利用する必要はない」が70.3%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が11.3%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が9.1%と続いています。
- 夏休みなどは、「利用する必要はない」が34.5%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が30.3%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が24.6%と続いています。
- 希望の時間帯は、土曜日、日曜日、祝日、夏休みなどのいずれも、「8時台」から「17時台」にかけて半数(50%)以上となっています。

【未就学】



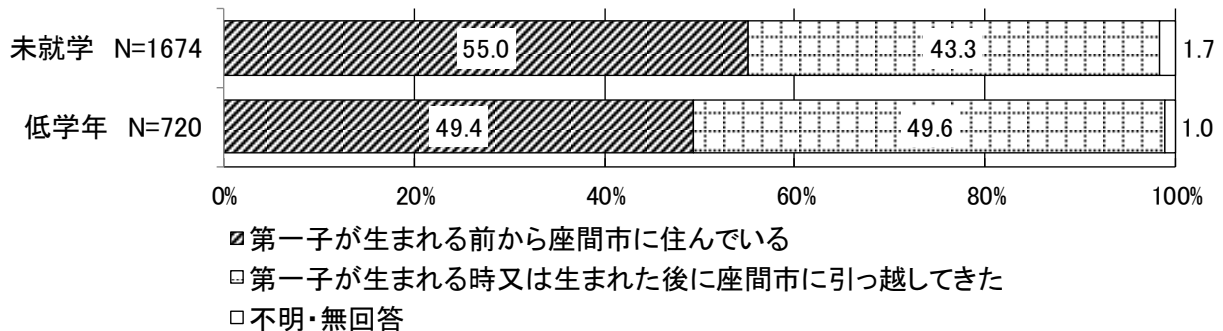
9. 座間市の子育ての環境や支援など

(1)

いつごろから座間市にお住まいですか。(○は1つ)
【未就学 問31】【低学年 問14】

- 未就学は、「第一子が生まれる前から座間市に住んでいる」が55.0%、「第一子が生まれる時又は生まれた後に座間市に引っ越してきた」が43.3%となっています。
- 低学年は、「第一子が生まれる時又は生まれた後に座間市に引っ越してきた」が49.6%、「第一子が生まれる前から座間市に住んでいる」が49.4%となっています。

【未就学】【低学年】

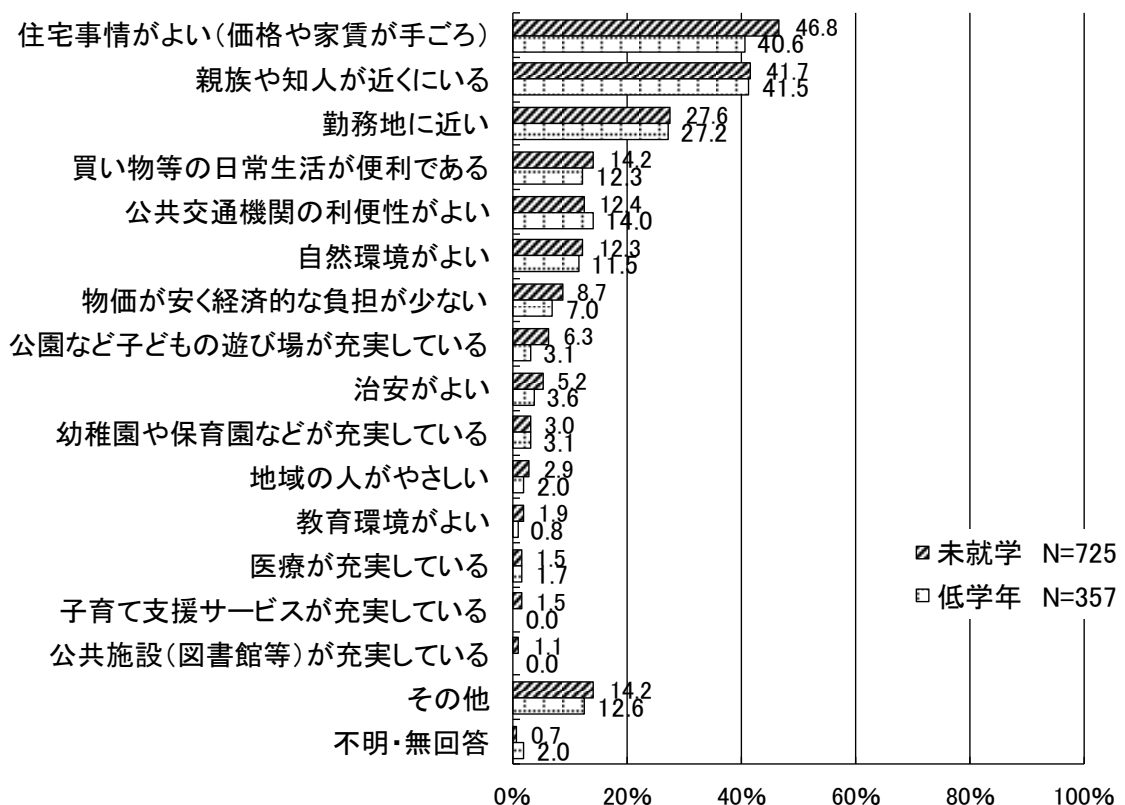


(2)

(1)で「第一子が生まれる時又は生まれた後に座間市に引っ越してきた」に○をつけた方にうかがいます。座間市への転入を決めた理由は何ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問31-1】【低学年 問14-1】

- 未就学は、「住宅事情がよい(価格や家賃が手ごろ)」が46.8%と最も高く、次いで「親族や知人が近くにいる」が41.7%、「勤務地に近い」が27.6%と続いています。
- 低学年は、「親族や知人が近くにいる」が41.5%、「住宅事情がよい(価格や家賃が手ごろ)」が40.6%とこれらが上位2つで、次いで「勤務地に近い」が27.2%と続いています。

【未就学】【低学年】(回答の多い順に並び替え)

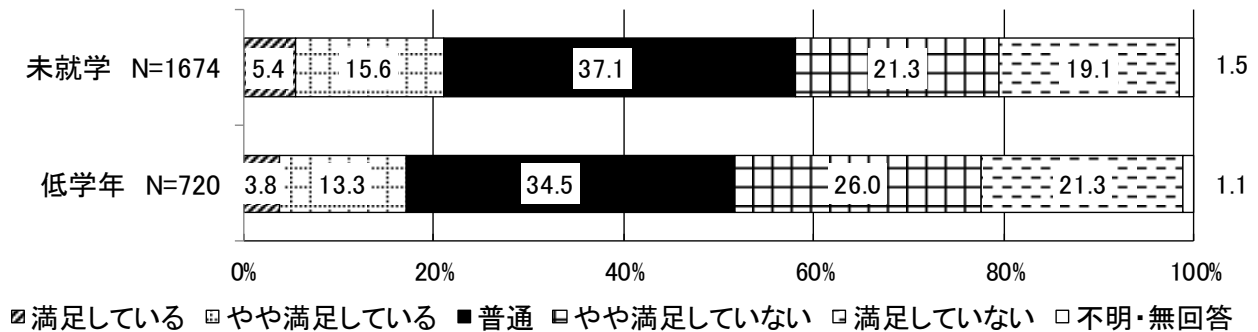


(3)

座間市の子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(○は1つ)
【未就学 問32】【低学年 問15】

- 未就学は、「普通」が37.1%と最も高く、次いで「やや満足していない」が21.3%、「満足していない」が19.1%と続いており、満足(満足している、やや満足している)との評価は21.0%と、不満(やや満足していない、満足していない)の40.4%を大幅に下回っています。
- 低学年は、「普通」が34.5%と最も高く、次いで「やや満足していない」が26.0%、「満足していない」が21.3%と続いており、満足(満足している、やや満足している)との評価は17.1%と、不満(やや満足していない、満足していない)の47.3%を大幅に下回っています。

【未就学】【低学年】

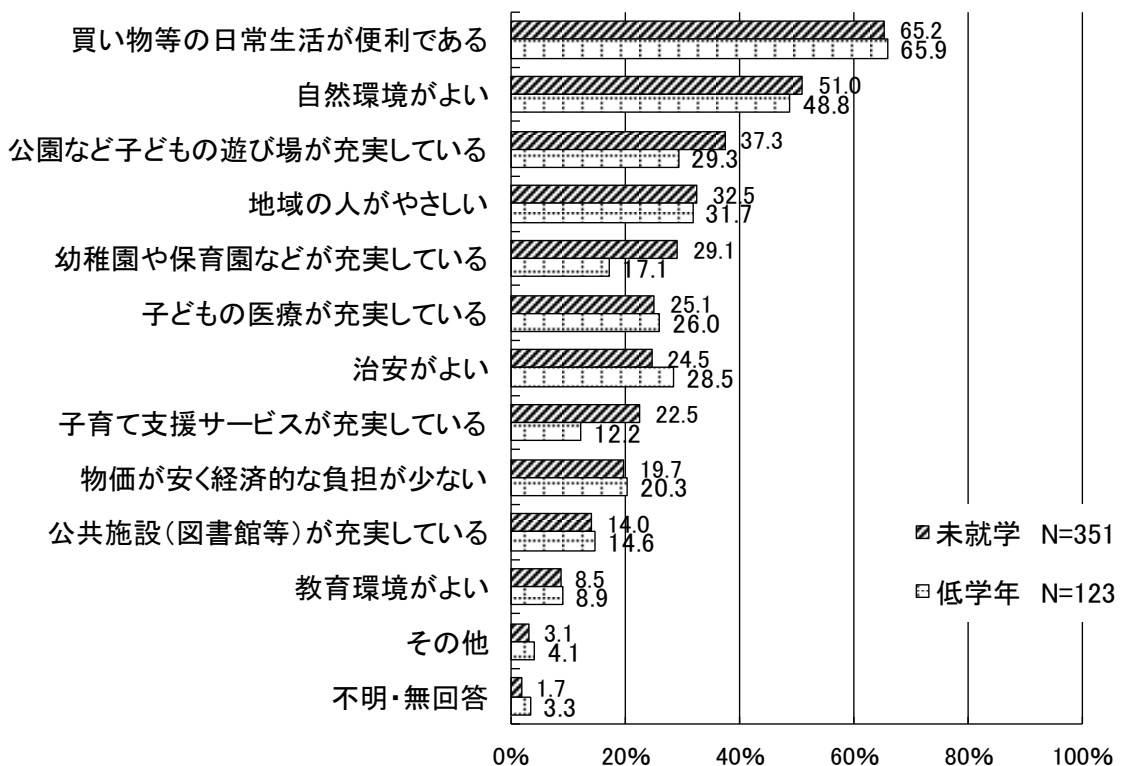


(4)

(3)で「満足している」又は「やや満足している」に○をつけた方にうかがいます。
満足している理由は何ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問32-1】【低学年 問15-1】

- 未就学は、「買い物等の日常生活が便利である」が65.2%と最も高く、次いで「自然環境がよい」が51.0%、「公園など子どもの遊び場が充実している」が37.3%と続いています。
- 低学年は、「買い物等の日常生活が便利である」が65.9%と最も高く、次いで「自然環境がよい」が48.8%、「地域の人がやさしい」が31.7%と続いています。

【未就学】【低学年】(回答の多い順に並び替え)

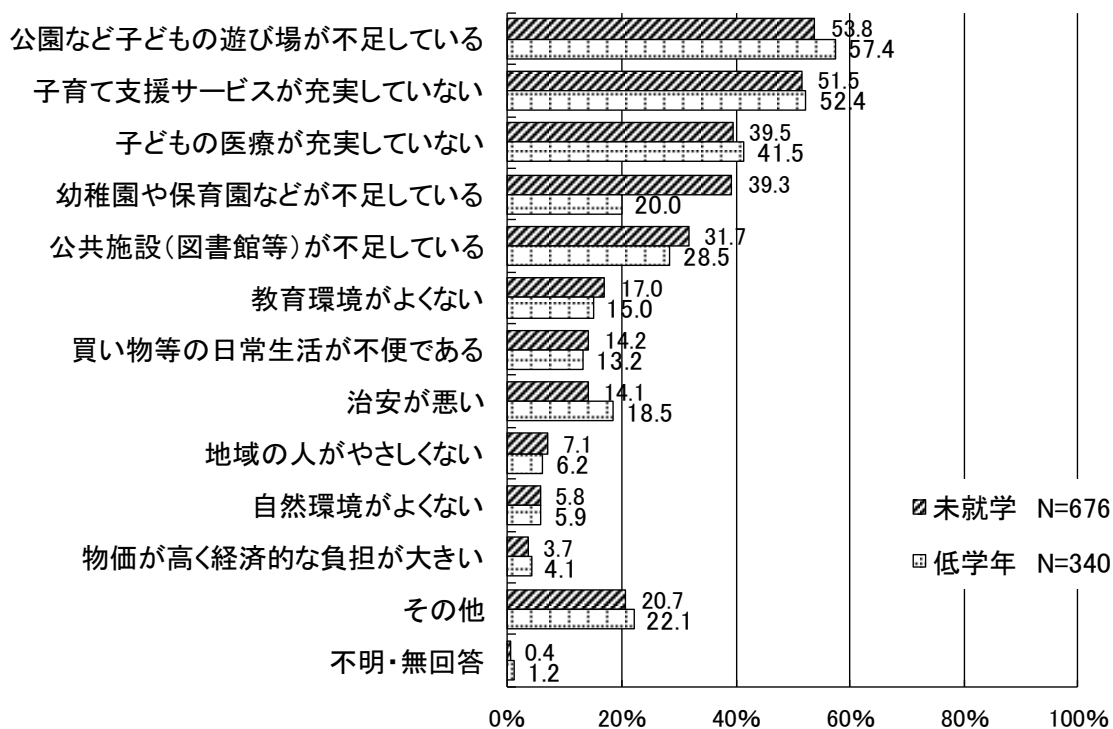


(5)

(3)で「やや満足していない」又は「満足していない」に○をつけた方にうかがいます。
満足していない理由は何ですか。(○はいくつでも)
【未就学 問32-2】【低学年 問15-2】

- 未就学は、「公園など子どもの遊び場が不足している」が53.8%、「子育て支援サービスが充実していない」が51.5%とこれらが上位2つで、次いで「子どもの医療が充実していない」が39.5%と続いています。
- 低学年は、「公園など子どもの遊び場が不足している」が57.4%と最も高く、次いで「子育て支援サービスが充実していない」が52.4%、「子どもの医療が充実していない」が41.5%と続いています。

【未就学】【低学年】(回答の多い順に並び替え)

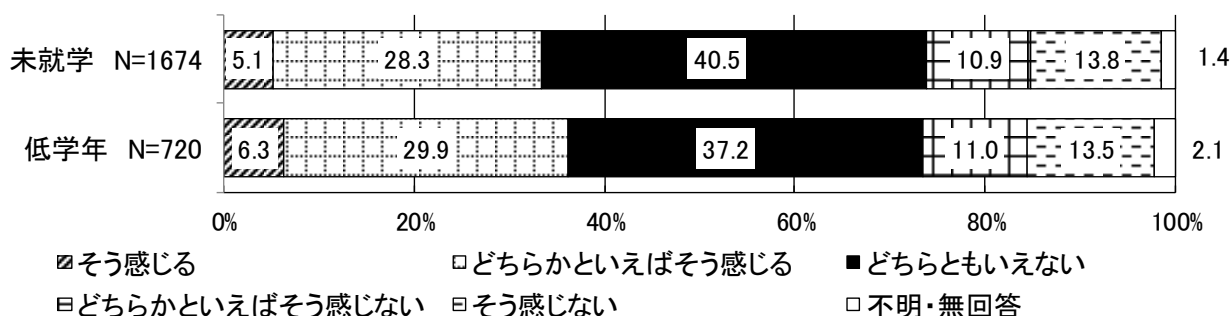


(6)

子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると感じますか。
(○は1つ)【未就学 問33】【低学年 問16】

- 未就学は、「どちらともいえない」が40.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう感じる」が28.3%、「そう感じない」が13.8%と続いております、肯定的な評価(そう感じる、どちらかといえばそう感じる)は33.4%となっています。
- 低学年は、「どちらともいえない」が37.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう感じる」が29.9%、「そう感じない」が13.5%と続いております、肯定的な評価(そう感じる、どちらかといえばそう感じる)は36.2%となっています。

【未就学】【低学年】

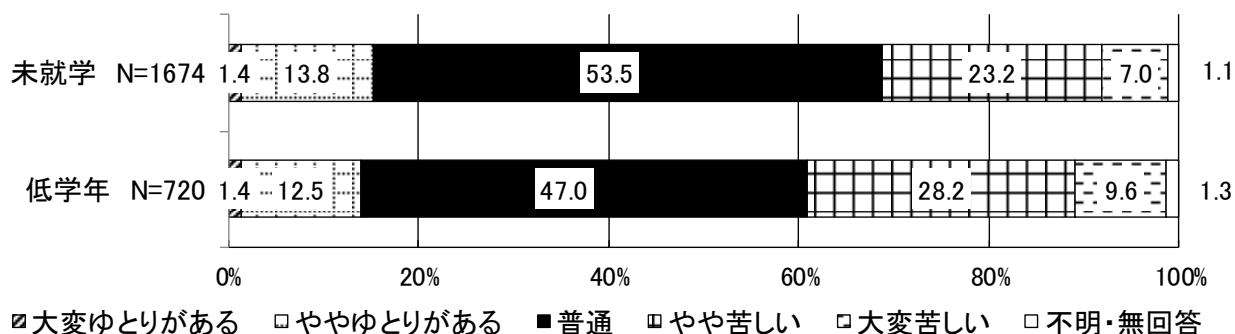


(7)

ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(〇は1つ)
【未就学 問34】【低学年 問17】

- 未就学は、「普通」が53.5%と最も高く、次いで「やや苦しい」が23.2%、「ややゆとりがある」が13.8%と続いています。
- 低学年は、「普通」が47.0%と最も高く、次いで「やや苦しい」が28.2%、「ややゆとりがある」が12.5%と続いています。

【未就学】【低学年】

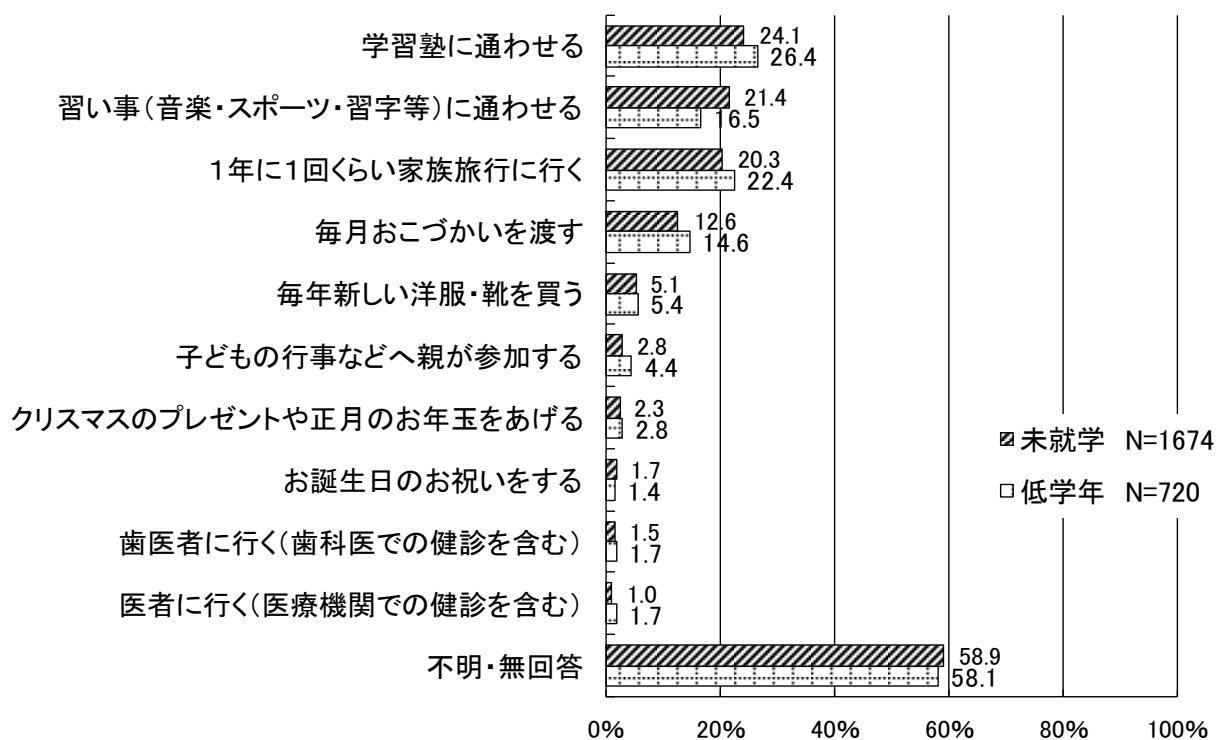


(8)

お子さんに関する次の事柄の中で、あなたのご家庭で経済的にできないことはありますか。(〇はいくつでも)【未就学 問35】【低学年 問18】

- 未就学は、「学習塾に通わせる」が24.1%、「習い事(音楽・スポーツ・習字等)に通わせる」が21.4%とこれらが上位2つで、次いで「1年に1回くらい家族旅行に行く」が20.3%と続いています。
- 低学年は、「学習塾に通わせる」が26.4%と最も高く、次いで「1年に1回くらい家族旅行に行く」が22.4%、「習い事(音楽・スポーツ・習字等)に通わせる」が16.5%と続いています。

【未就学】【低学年】(回答の多い順に並び替え)



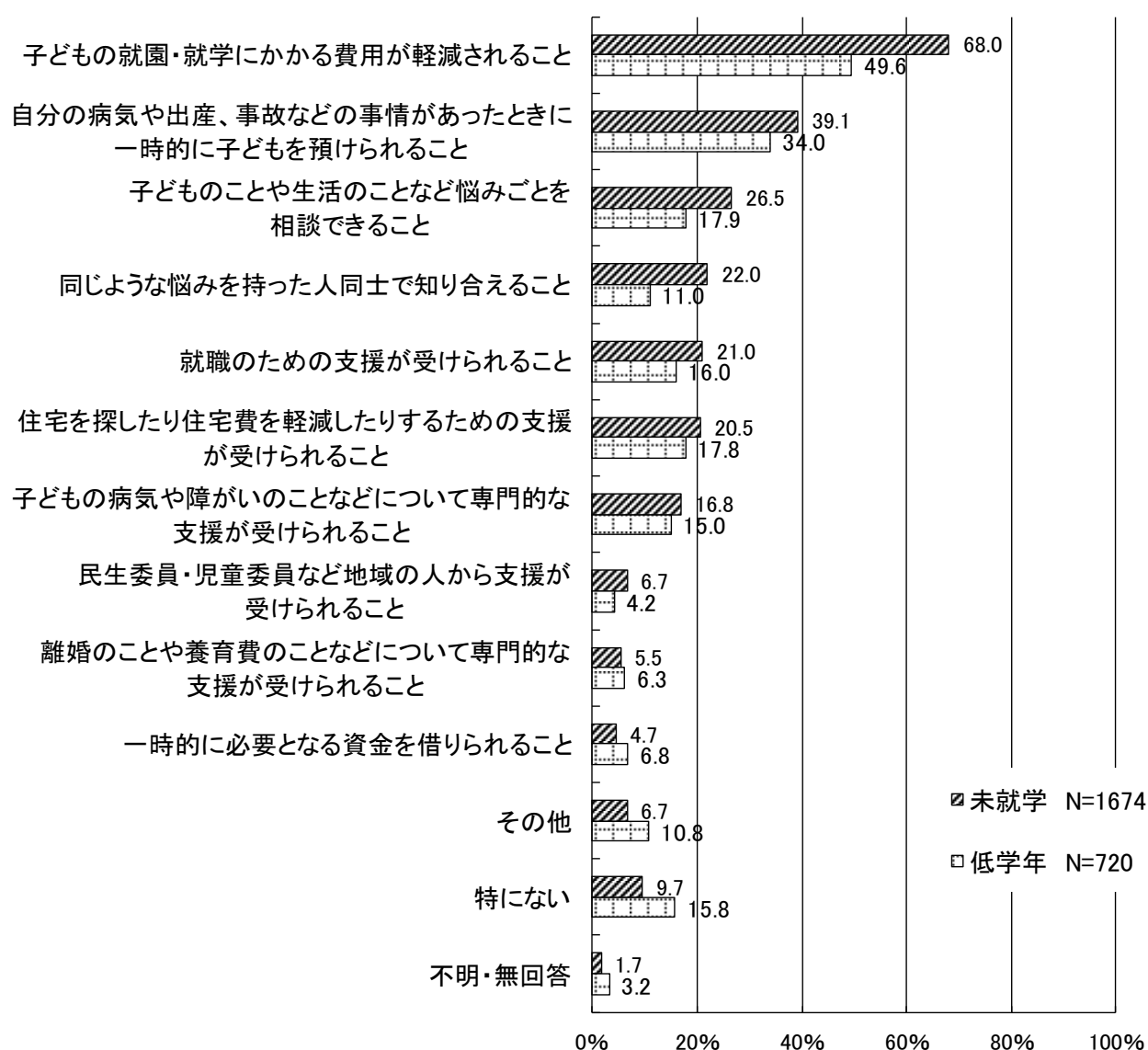
(9)

あなたが現在必要としていること、あなたにとって重要だと思う支援等はどのようなもので
すか。(〇はいくつでも)

【未就学 問36】【低学年 問19】

- 未就学は、「子どもの就園・就学にかかる費用が軽減されること」が68.0%と最も高く、次いで「自分の病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」が39.1%、「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」が26.5%と続いています。
- 低学年は、「子どもの就園・就学にかかる費用が軽減されること」が49.6%と最も高く、次いで「自分の病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」が34.0%、「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」が17.9%と続いています。

【未就学】【低学年】(回答の多い順に並び替え)



(10)

市の子ども・子育て支援策として、今後何に力を入れていくべきだと思いますか。
 (〇は特にあてはまるもの3つまで)【未就学 問37】【低学年 問20】

- 未就学は、「仕事と子育ての両立のための環境の整備」が47.9%と最も高く、次いで「子育てに関する経済的支援の充実」が44.3%、「地域における子どもの居場所の充実」が39.6%と続いています。
- 低学年は、「地域における子どもの居場所の充実」が48.1%と最も高く、次いで「子どもを犯罪等から守るための活動の推進」が43.8%、「仕事と子育ての両立のための環境の整備」が43.6%と続いています。

【未就学】【低学年】(回答の多い順に並び替え)

